京城日報 夕刊 五月廿一日(木)

すき焼 鳥料理 水炊 本町二丁目 喜久家 樂館横

地方制度改正後の けふぞ最初の總選擧

清き一票はどう投ぜられたか 政戰五旬の總決算日

曉の四時、係員、候補者出揃ふ 開場を待ち佗ぶる有權者

政戰五旬、待望された總決算の日は遂に來た。けふの午前六時より午後七時迄の十三時間こそを白熱的激戰を續けて來た京城府會議員候補者七十三名の運命が決せられる時なのである。晴れの投票場とされた南大門小學校前には曉の空暗い午前四時頃から開場を俟つ熱心な有權者が蒐集して、この日の選擧は先づ華やかなスタートを切らうとしてゐる。選擧當局の任にある京城府では前日選擧場一切の設備を整へたが、この日は午前四時頃ほど全係員が總動員されて南大門小學校に參集し、また各候補者も同時刻には全部顏を揃へ選擧場前の取締休憩所に最後の陣營を固める。各派の運動員が右往左往する有様はいかにも淸き朝のあはたゞしさである。午前六時・投票を合圖に記念すべき第一回京城府會議員選擧の投票は開始された

開場を俟つて 雪崩込む有權者

◇―朝鮮人側午前中の成績良好

知名の士續々投票

定刻六時と同時に選擧場たる南大門小學校の正門がさつと開かれると、待ちに待つた二百名近くの有權者はなだれを打つて第一、第二の受付口に殺到し、物凄い光景を呈し、受付のテーブルはひつくりかへる有様。投票場である講堂には正面に投票箱二つがどつかと据ゑられ、その背後の壇上には中央に選擧長たる安藤府尹、その左右には選擧立會人たる大和與次郎、小川勝平、金潤晶、朴榮喆の四氏がずらりと居ならび、選擧監督官たる中原京畿地方課長、田中、檜崎、森の三氏が控へ、嚴肅な空氣をかもし出してゐる、かくて内鮮の一番札を以て先着者は左の通りであつた

◇第一受付(内地人側)

一番 演出通 三三、店員 三好千代藏氏

二番 蓬萊町三ノ五五 雜貨商 大前 鐐二氏

三番 黄金町三ノ二五〇、古物商 武内 長作氏

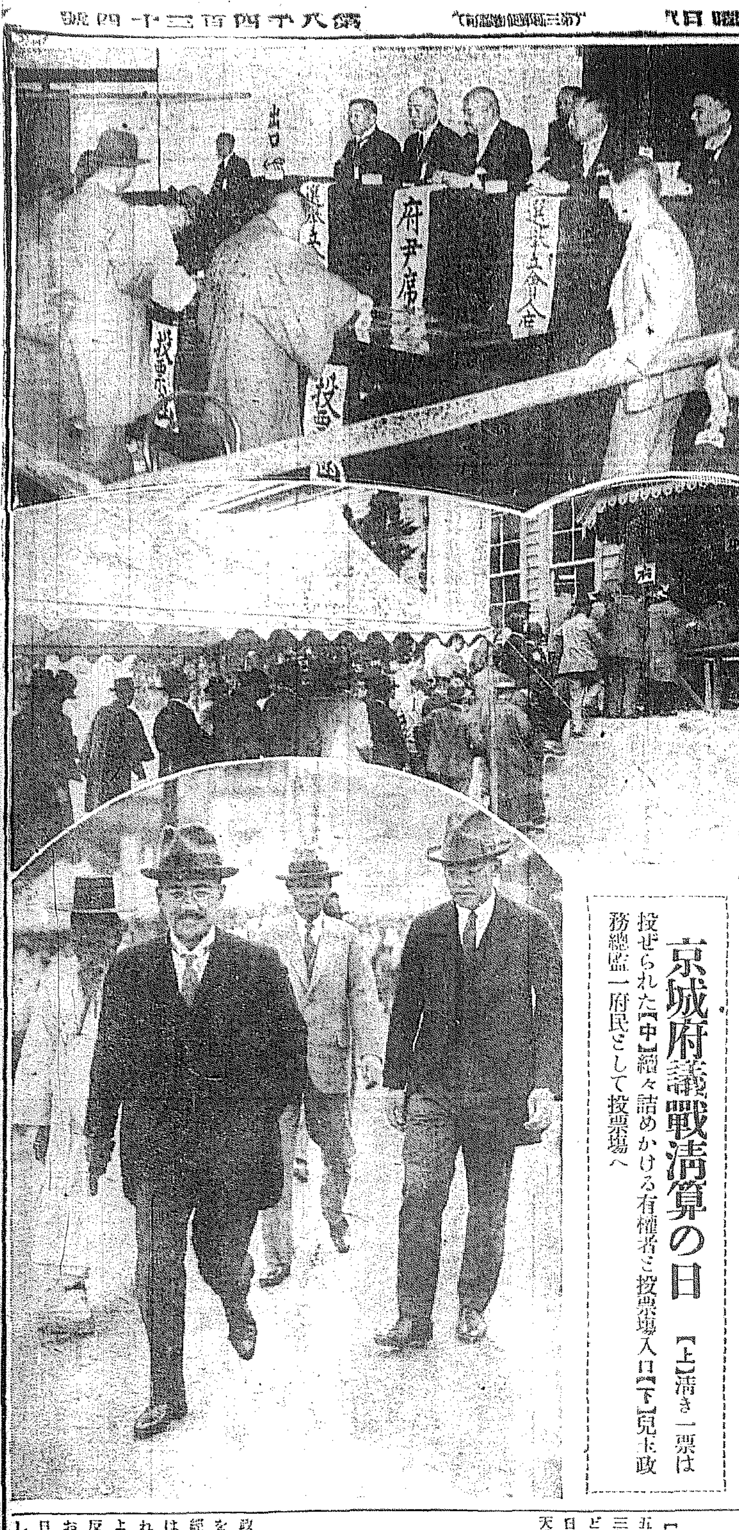
◇第二受付(朝鮮人側)

一番 益善洞一六六、穀物商 崔 健 泳氏

二番 平洞二〇、穀物商 金 正 植氏

三番 鍾路洞四一、教員 黄 大 闢氏

何しろ有權者が二萬二千七百五十六人(内地人一萬四千八百四十九人、朝鮮人七千九百七人)といふ例のない大勢なので投票場の混雜が心配されてゐたが受付を第一第二と二つに分けた爲め捌け方非常によく好評である、有權者は續々と來場して途絶ゆる事なく、七時迄の一時間に千百四人の投票を見た、八時頃迄は出勤前の役人、銀行會社員といふサラリーマン階級が多く見え、八時過ぎると商人階級が多くなり知名の士では八時過ぎに總督府の萩原文書課長が來場したのに續いて武者京畿道警察部長、定一郎氏等が見え、九時過ぎには山本遞信局長、古城商工會議所副會頭その他の顏がみえ十時十分には兒玉政務總監が來場した、正午近くになるにつれて來場者は漸く途絶えがちとなり、一時選擧人控室に休憩する盛況を呈した。午前中六時間の投票者は九千四百九十人約四割の成績だつたが、この中内地人は五千七百十八人で三割九分朝鮮人は三千七百八十人で五割弱の好成績を示してゐた、正午から午後一時の休み時間には再び若いサラリーマン階級が多く見え午後一時には一萬を完全に突破した午後四時過ぎの官廳の退廳時間、銀行の引け時分となればかたまつて投票がある見込みであるから、今回の選擧は天候にも幸せられて棄權は少いと見られてゐる



京城府議戰清算の日 【上】清き一票は投ぜられた【中】續々詰めかける有權者と投票場入口【下】兒玉政務總監一府民として投票場へ

運轉手と同列で 兒玉總監投票

歴代總監中最初の 淸き一票―果して誰れに

兒玉政務總監は午前十時京城府第三對照所『コ、ヒ』の所で氏名の對照を受けた後、十時十分に選擧場に到着、南大門前で自動車を降り山縣秘書官、川上秘書官、服部運轉手と同格の一有權者として受付から投票を終へて裏口から退出、自動車に搭乘今度は政務總監として登廳した、歴代政務總監中投票を行つたのは兒玉總監が最初である

時間別投票成績

午後三時迄に―一四、四〇五人

一時間毎の投票數および投票累計は左の通りである

時間別投票數

自六時至七時	一、一〇四人
自七時至八時	一、九二一
自八時至九時	一、四〇九
自九時至十時	一、九三四
自十時至十一時	二、二四七
自十一時至正午	二、一七五
自正午至午後一時	一、九六八
自一時至二時	一、七三九
自二時至三時	一、三二八

投票累計

午前七時迄	七三〇票(内地人) 三七四(朝鮮人)	一、一〇四人
同八時迄	二、〇一〇(内地人) 一、〇一五(朝鮮人)	三、〇二五
同九時迄	二、九四一(内地人) 一、四九三(朝鮮人)	四、四三四
同十時迄	三、八九六(内地人) 二、四七二(朝鮮人)	六、三六八
同十一時迄	五、〇二〇(内地人) 二、五九五(朝鮮人)	八、六一五
正午迄	五、四六四(内地人) 三、三二六(朝鮮人)	九、七九〇
午後一時迄	六、三二八(内地人) 三、三三〇(朝鮮人)	一一、六五八
同二時迄	七、〇四〇(内地人) 四、〇五七(朝鮮人)	一一、〇九七
同三時迄	八、四四八(内地人) 四、九五七(朝鮮人)	一四、四〇五

押しかけた 無資格者

五百名に達す 出張金庫も賑ふ

選擧人名簿對照所に設けられた選擧事務所の事故說明係もなかなか多忙を極めてゐたが、午前中この調べ方になつた者は約九百名で殆んど無資格者であつた。なほ供託金の納付分中の有權者は廿一日朝現在で三百人あつたが午前中に供託金を納めて清き一票を行使した者は四十九名に達し、臨時出張金庫に納つた供託金の額は百七十である

選擧場の警戒嚴重

この日選擧場一帶の取締り警戒には所轄本町署が三輪高等主任以下數十名出動した外、道警察部はじめ各警察署からも正私服多數應援出動し、警戒を極めたが、佐伯道高等課長、三輪警察主任、吉野鍾路署高等主任などの顏も見えた

絶好の選擧日和に 投票成績良好

仁川の投票第一陣は 増田屋の丸野卯之助氏

【仁川電話】仁川府三十六候補が五百餘の運動員を督勵して投票に申分のない日である、從つて各候補は投票所に當てられた公會堂の周圍に天幕を張つて陣取り、一方投票所は公會堂の入口に受付を設け、階上には十餘ヶ所の記名所を設け、その横には立會人として松島どころになつて戰ふ猛烈の二十一日は遂に來た、今朝來懸念された天候も漸く晴りで選擧日としては實に三旬、疑ひもなく仁川府會議員選擧の幕があけた

投票所をはじめ道からは地方課の井一明氏、府民側からは有吉康雄、若崎政介、劉若違、洪在禮の諸氏が列席して嚴重なる監視が行はれる選擧氣分は俄かに上に昂まる、斯くして午前八時投票所の扉が開かれるや、第一着が宮町増田屋の丸野卯之助氏で九時には早くも二百二十名に達し、十時半には七百七十四名に達した

午前十二時一二五〇名、午後二時には一九八〇名の投票が行はれ、この調子で行けば棄權者は一割にも達しないと見られてゐる

群山の投票

午前中に千三百二十四名

【群山特電】二十一日午前九時より十時まで一分間十人の割で十二時までに日本人五百五十一名、朝鮮人百十八名、午後一時小雨あり、二時までに日本人千五十四名朝鮮人二百七十名締切は午後三時である

激戰の平壤

午前中の投票 二千三百六十一名

【平壤特電】大激戰の平壤府會議員選擧戰當日の廿一日は早朝より常雇戰に次いで有權者狩出し戰は開始され、これより選擧場たる公會堂には準備全く成り更に公會堂より金融組合聯合會前迄の瑞氣通りの兩側には各候補者の事務所休憩所と候補者の立看板が所せまきまでに立並び定刻八時開よりて有權者は選擧場へ殺到し、候補者選擧員の最後の運動物凄きばかりで、正午迄に内地人千七十四名、朝鮮人千二百八十七名計二千三百六十一名の投票があつた

城津

【城津特電】城津邑會議員選擧は、邑事務所において午前十時より開始せるが有權者の出足

午後一時迄に 二八八七名

大邱府の投票

【大邱特電】大邱府會議員選擧は廿一日午前八時から投票開始されたが定刻三時間前から押かけて選擧場の周圍は人山を築いてゐる。早く午後一時までの投票數二千八十七、運動激烈なりしため棄權率極めて少なき模樣

最初の清き一票は伊崎といふ人により投ぜられた。かくて午後一時までには二千八百八十七名の投票を終り各運動員は死物狂ひの有權者かり出しと拜み倒しの狂奔で午後四時頃までには大體の投票を終るものと見られてゐる。選擧場の周圍は候補者の申合せによつて休憩所は一つもなく緊張した選擧ぶりである

軍部官民の見送裡に 鈴木檢閲使退城

一路大邱に向ふ

四月二十三日入城以來引續き今日迄各所で檢閲を行つた第二特命檢閲使鈴木孝雄大將は二十一日午前九時三十分備前屋旅館を出發途上軍隊、青年團、消防隊等の各幹部に見送られて京城驛頭貴賓室に入り少憩の後兒玉政務總監および本府各局部長および軍部關係民間側多數の見送りを受けて午前十時京城驛發大邱へ向つた

減俸案と總督府

相當重大問題だから 深甚の考慮を拂つてゐる

拓務省の善處を期待

【兒玉政務總監談】

政府の減俸案はまだ最後的に決定を見てゐないが、今日の財政難に經濟事情より推して減俸の大方針はすでに決定的のものであり、これに對し内地では司法官や鐵道省および遞信省内に強硬なる反對意見あるのみならず、外地においても本府總務長官は十九日拓相に對し外地の加俸減額に對して反對電報を發し、又朝鮮總督府に於ても同様の反對決議をなすものであり、今や一般吏員の間には減俸問題を中心に相當の波瀾を豫想されるに至つた。わが朝鮮においては今日までのところ問題に對して一般的に平靜を保つてゐるが從來の例へられる案の内容によれば本俸加俸にわたつて二重に減額されるので、その影響するところは重大なるものあり、これにつき廿一日正午兒玉政務總監は語る

減俸問題については今日迄のところでは政府から何の話もないが朝鮮在勤官吏の本、加俸の減額については朝鮮統治の上から考へねばならぬ問題で、最も深甚の考慮を要するものと思ふ。これについては自分としても相當の方法をとりたいと思つてゐるが、外地の問題は綜合的に取扱つてゐるのは拓務省であるから、この問題についても拓務當局の努力によつて我々の希望が達せられることを期望してゐる

管下の反對熾烈で 鐵道の減俸絶望

青木次官言葉を盡し 鐵相に善處を希望す

【東京電報】鐵道省内の減俸案反對の運動は遂に廿日陳情書の提出となつたので、青木次官は廿日午後江木鐵相と會見、率直に減俸案の不當を述べ言葉を盡して鐵相の善處を希望するところがあつた、然も本省および東鐵に蹶起せる高等官および判任官等の鼻息は相當荒らく、さきに斷念された現業員にあつても依然として秘密に運動が續けられてゐる如く、關西鐵道局に傳へられた名鐵、門鐵をはじめ地方鐵道局の動搖と相まつて最早や鐵道省としては到底減俸案實施は不可能と見られるに至つた

中村民政顧問 西園寺公訪問

【東京電報】民政黨顧問中村啓次郎氏は二十一日午後二時駿河臺の本邸に西園寺公を訪問、減俸問題を中心とする時局に就き意見を求めた

明年の軍縮 會議開催地

壽府に決定す

【ゼネバ廿日發電】二十日の聯盟理事會は明年二月開催の軍縮會議開催地とするに可決した結果ゼネバを開催地とすることに決定

朝鮮取引所令要項

朝鮮總督府殖産局說明

制令第五號を以つて二十日附官報で公布された朝鮮取引所令につき本府殖産局より次の如く說明するところがあつた

一、取引所は會員を以て組織する法人とし内地取引所法の規定する所謂會員組織取引所はこれを認めず但し既存の會社組織取引所は一定の期間を限り例外的に存續せしむ

說明 取引所の組織に關する我國における論議は要するに所謂會員組織と所謂會社組織との優劣の比較論に關するのであるが新令においては内地取引所法の規定する會員組織を以て本體とすることが取引所政策上適當なるを認むるに至つたのである抑々會社組織の取引所は殆ど外國にその類を見ざる我國特有の制度であつて種々の弊害を伴ふことは夙に識者の認むる所である、而してこれを改善するの緊要なるに拘はらず容易にこれを實現し得ざるは實に多數の會社組織取引所が存在するに基因する所多いのである内地における取引所法の大改正以來會社組織取引所の新設は之を許さざるのみならず現存の會社組織に對しても會員組織に變更することを慫慂しつゝある狀態である、から朝鮮の新制度につき會員組織を採用したのも決して偶然でない

二、一經濟地區には唯一つの取引所の設置のみを許可す

說明 取引所は一經濟地區における需要と供給とを出來る丈多く投合し權威ある公定相場を作成するを一の主要なる目的とするを以て一經濟地區内に同種の物件を賣買取引する數個の取引所を設置すべきでないから内地の取引所法と同じく夫々必要と認むる地區に、一箇所宛を限り設置することを得しめたのである

三、有價證券を賣買取引する市場は總べて取引所と看做し其の設立は取引所令に依らしむ

說明 有價證券の現物賣買を目的とする市場は證券取引化し易き傾向を有するに依り取締の便宜上内地取引所法の例に準じ總べて取引所と看做し取引所令の手續に依るに非ざれば之を設立することを得ざることにしたのである從て米其の他の商品に付ては取引所以外においてその賣買取引を爲す市場は存在し得るけれども有價證券に付てはその賣買市場は取引所以外に存在し得ざることになる

四、同一取引所において有價證券と米その他の商品とを併せ上場することを禁ず

說明 有價證券の賣買取引と商品の賣買取引とは本來その性質を異にするを以て兩者に關する取引所は各別個の本令に規定すべきものなりと論する者もある位である本制度においては兩者を別個の法令に規定することは爲さなかつたけれども同一市場において兩者を併せ上場することを禁ず各別個の取引所たらしむることにしたのである

五、取引所は朝鮮總督の認可を受け定款の規定に依り賣買取引の違約より生ずる損害に付賠償の責に任ずることを得るものとす

說明 取引所が賣買取引より生ずる損害に付賠償の責に任ずる制度に付ては相當議論のある處である取引從業者が共同して賠償の責に任ずる場合に於ては賠償の責に任ずる者と取引從業者たる會員自體の出資及共同に組織したる財産を以てするものであるから會員等しく之を欲し當局に於て特に支障なしと認むるときに依り存續せしむる必要なしと認むるときは解散を命ずることを得る途を開いたのである

六、取引所が左の事項に該當する場合はこれが解散を命ずることを得

一 取引所の會員著しく減少したるとき

二 一年以上取引所の業務を休止したるとき

三 その他取引所を存續する必要なしと認むるとき

說明 取引所は徹頭徹尾經濟上必要なる信用機關でなければならぬと同時に徹頭徹尾單なる射利や利權の目的物件であつてはならぬ新制度は出來得る限り取引所の信用化を圖ると共に利權の目的物と爲ることを避け且取締の徹底と經濟機能の伸張を圖るが爲め取引所の業務にも相當の取締を必要とする

七、取引所における賣買取引に關する規定は大體總督府令及取引所の業務規程に之を收む

說明 取引所は一方に於ては經濟の實際的機關なると共に他方に於ては動もすれば經濟上の必要を沒却し社會的弊害を釀し易き機關であるから一面弊害防止の爲に嚴重なる取締的規定を必要とすると共に他面に於ては實質賣買取引の方法等は經濟界の實際に順應して必要なる改變を爲す上に於て遲滯せざるべき用意が無くてはならぬ換言すれば取引所に關し比較的不動の性質を帶ぶる根本的事項は嚴重なる制令中に規定するを要するも

取引所の設立を許可制度とし又經濟上同一地區と認むべき地域内に二以上の同種取引所を設立せしめざるの方針を採つたのであるから從て若し特定の取引所が經濟上存立の意義を失へるに拘はらず尚これに對して獨占的地位を許容するは經濟上弊害あるのみならず利權の目的物となる虞があるから新令は内地取引所法と聊か趣を異にし法令違反等のため監督上の理由の外經濟上の理由に依り存續せしむる必要なしと認むるときに於ても解散を命ずることを得るの途を開いたのである

賣買取引に關する事項は比較的彈力性に富む總督府令たる附屬規定又は取引所の業務規程に定むるが適當であるから是れ賣買取引に關する規定は強て全部を制令中に收むることを爲さず大部分はその性質に依り總督府令又は業務規程に讓つた所以である

八、仁川及京城に對しては左の措置を爲す

(一)株式會社仁川米豆取引所は既存唯一の取引所として既得權を認め現に許可せられたる期限迄營業繼續を認め前諸般の事情に依り必要ありと認めたるときは十年以内の期間を以て更に營業繼續を許可し得ること

(二)株式會社京城株式現物取引市場は既存の有價證券現物市場なるが新制度の原則に依りこれを取引所として現に許可せられたる期限迄營業繼續を認め尚諸般の事情に依り必要ありと認めたるときは十年以内の期間を以て更に營業繼續を許可し得ること

(三)仁川市場は將來絶對に仁川府内より他に移轉することを認めず

(四)仁川及び京城において市場の移轉を作はざる會社の合併申請するときは兩者の業務及會計檢査その他必要なる手續を經取引所政策上支障なしと認むる場合に限り之を許可し合併したる會社は米豆の取引所營業に付ては仁川獨自の場合同様の期間取扱ひ有價證券の取引所營業に付て京取獨自の場合同樣の期間營業繼續を許可し得ること

說明 從來取引所として適法に公認せられたるものは明治卅二年仁川に設立せられ爾來適法に業務を繼續し來れる株式會社仁川米豆取引所のみであるが然るに仁取は從前の不完全なる規定に基きて設立せられたるものなる外諸種々の點に於て新制度の方針と異るものがあるから此際廢止するとか又は根本的變改を加ふるといふことも考へ得られないではないが努めて經濟上急激なる變化を避くるため新令施行後に於ても既許可の期間滿了迄即ち昭和十四年五月二十一日迄營業繼續を認めその期間滿了後諸般の事情に依りなほ營業繼續を認むる必要あるときは其の時より十年を超えざる期間を限り更に營業繼續を許可し得べき途を開くことにした但し此の十年以内の追加更新は之を許可し得ることを法令上認めたに過ぎぬものであつて事實許可するや否やは今後行政上の裁量に留保せらるゝことであるなほ仁取の賣買取引その他の事項に付ては今後當局の方針に依て處理せらるべきことある可きは勿論である

京城株式現物取引市場は其の名の示すが如く有價證券に關する現物市場であつて法律上の性質は取引所ではないから新に會員組織取引所の設立の許可を受くべきが當然であるがこの際各會社の解散に依る經濟上の激變を避くる爲之を取引所として取扱ふことにした但し會社組織であるから永久に公認すべき限りで無く既許可期間滿了迄即ち昭和十五年五月十五日迄營業繼續を認め更に諸般の事情に依り尚營業繼續を認むる必要あるときは其の時より更に十年以内の期間を限り營業繼續を許可し得るの途を開いたのである此の追加更新も今後行政上の裁量に留保せらるゝこと仁取の場合と同じである

とに付會社關係者より發て陳情あり當局としては一般取引所政策と關聯する問題として研究中であつたが慎重考慮の結果仁取の市場はこれを仁川府外に移轉すべからずとの結論を得將來永く動かさゞることに決定したのである盖し仁川は穀物取引所の設置場所として不適當になつたと認むべき事情もなく又内地においても未だその事例なき取引

市場を甲地より乙地に移轉せしむる如きは穩當でない況んや唯一の取引所であるからその意味より言ふも從來の位置において存續せしむるを適當とする然し乍ら仁取及京取は新令に於て特例を認められたる會社組織の取引所であるが兩社は其の株式會社たる點に於ては一般株式會社と異る所が無いから若し兩者が單に經濟を合併することを企圖する場合に於ては之を禁ずる必要も無いと認められる但し之が爲に仁取の營業存續期間を其の他業務に關する一切の事項を考慮したる上適當と認めたる場合に初めて之を認可すべきものなるに依り其の可否は今後に留保せられてゐるものであるから而して經濟合併を許可せられた會社は米豆の取引所營業について昭和十四年五月二十一日迄有價證券の取引所營業については昭和十五年五月十五日迄各營業繼續を認むる必要あるときはその時より十年を超えざる期間を限り更に夫々營業繼續を許可し得べき途を開くことにした、而して營業繼續の更新も今後の行政上の裁量に留保せらるることは仁取、京取各個の場合と同一である

人

◇山梨中將(佐世保鎭守府司令長官)大連、旅順方面の視察を了へ二十一日夜八時五十分京城驛着列車にて入城

◇熊平源藏氏(熊平商店主)廿日午後七時入城天眞樓

◇安村直矢氏(中山太陽堂朝鮮販賣主任)廿日午前七時入城同上

◇高階瓏仙師(曹洞宗朝鮮布教總監)去る十日以來全鮮十數ヶ所に亘つて講演行脚中であつたが二十一日歸城の筈

◇中島鐵吉氏(前東拓技師)過般退職閑居せる氏は大阪市外吹田町出口二六八三に卜居

航空往來

下り (廿一日出發) ▲小笠原雷吉氏(大連へ)

上り ▲中島長次郎氏(大阪へ)▲高橋縣氏(福岡へ)▲南宮源藏氏(同上)

下り (廿日到着) ▲小笠原雷吉氏(福岡より)▲岩上イク子(同上)▲石上眞雄氏(同上)▲櫻井龍之丞氏(蔚山より)

上り (廿一日到着) ▲南宮源藏氏(平壤より)▲金璟道氏(大連より)▲竹下大八氏(同上)

會

山梨司令長官招待 兒玉總監は廿二日午後七時より官邸に入城中の佐世保鎭守府司令長官山梨中將を主賓とし關係者十名を招待晩餐會を催すと

安田銀行京城支店長交迭披露宴 安田銀行京城支店長淺川雅一郎氏は本店に榮轉金山善治氏支店長就任につき廿五日午後六時半朝鮮ホテルで交迭披露宴開催

日本海々戰紀念式 陸海軍將校團主催の記念祭典は廿七日午後三時關松崗神社において廿七日午後三時より行はれ日本海々戰記念會長佐藤靖龍氏より各方面へ案内状を發した

二十九日朝入城後、城山金剛所探勝の上六日歸校の豫定

本府辭令(二十日)

本府鐵道局書記 保野敏一

同 坂本末松

同 佐竹實雄

同 熊谷幸輔

任本府鐵道局副參事(七等)各通

任本府鐵道部 山本康一

成鏡北道在勤を命ず

(思賜)

本府事務官(八等)

本府囑託 荒川幸楓

副參事 相川良木

同 吉田信三郎

同 井上忠鑑

本府道技師 大和田勲

本府道技師 陸原瑞一郎

本府埋事官 元乃寫

依願免本官(各通)

神宮參拜

(總數六七四名)内譯內地人三六九名▲朝鮮人三〇三名▲支那人二八名▲京都府々立高等女學校二八名、慶應義塾八六

團體

▲滿鐵星野主催金剛探勝團(三十六名)十九日出發内金剛を探勝

▲斗山商業學校生徒團(二十七名)二十日登山上陸北行平壤を經て二十一日夜入城

▲東萊高普校生徒團(廿一名)

あすの天氣(22)

高氣壓は本邦の東方海上から擴がつてをり半島の氣壓は稍々高くなつてゐるがその傾向は緩慢である、北海道と濟州島沖には低氣壓があつて東に進んでゐるが明日は晴勝である

豫報 曇一時晴

觀測	廿一日	廿日
最高	二〇.九	二二.七
最低	一四.七	一二.一

仁川干潮時(廿二日)

滿潮 午前八時 午後八時五分

干潮 午前二時一三分 午後二時一五分

一票の所有者に
七十三候補の秋波
十三時間ぶつ通し 立ん坊もつらいかな
府議戰場スナップ

つひに大激戰の日だ。立候補者たちもまた辛い一日である。開票日五月、與村光氏のお粗末な御輿所に陣取つて一票を投じに行く人の流れを鷹の目、鷹の目、知つてゐる人が通れば忽ち笑顔、最後のお辞儀を送つて、眼で『是非私に……』と秋波を投げる。

×

何しろ候補七十三名といふ鈴びであるから休憩所は選擧場なる南大門小學校側から方に朝鮮新聞社の色まで、右は南大門の門前を半分食ひ込み一候補者に十名平均の運動員がつき芋の子を洗ふやうなゴツタ返しである。

×

しかし今回はその筋からのお達しで候補者の運動を許さないので一昨秋の府協議員選擧の際ほどの混雑はなく、前回に比べればやゝ淋しい……いや秩序立つたものがあるけど、それだけ裏の猛戰は巧妙で候補者も運動員もおのく我が候補の名前入りのマークをつけてゐるほか、運動員を南大門校附近に置き有權者の降りて來たところを捕へる方法やら、奥さんを傍らに立たせ人の目と同情とを一石二鳥で收めるなどなかなく〜隠謀もあり、グツとくだけて滑稽なことを見せてゐる。

×

大抵の候補者はモーニングに山高帽といふ服装であるが、シルクハツトにフロツクコートの第一禮装と十數人の交通巡査が整理に忙しい南大門前で活躍をするのであつた

ある運動員は

けさは四時半から此處に來て夕方七時までは最後の奮闘です。それから開票場と選擧事務所の二ヶ所で刻々かはる票數に氣をもんで、今晩はまた徹夜といふわけになります。府會議員となるのもまた辛いものですよ

×

隣氏のやうな羽織、袴付の和服もありそれぐ〜テントの軒下に頑張つてゐるけど朝は定刻の六時から夕は締切りの七時まで十三時間佇みなしに選良たらんとする御愛嬌をふりまくのであるから疲れも大變で、十一時ごろになるとポツく〜椅子に坐り、奥に引込むものも現はれる有樣であつた。

府議戰場前 (候補者詰所)

エロ犯行だけで 四十五件に上る
臟品も殆んど女物
龍山の變態犯自白

龍山一帯を騒がせたエロ犯人府内漢江通り十一番地大工大林谷次こは去る十二日龍山署で検擧されて以來引續き金井取調べ中の處前事實々と綾騷しすでに自白したエロだけの犯行でも實に四十五件の驚くべき多數に達してゐるのみかエロの反面には到る處で竊盗を働きこれ又數十件を犯しさすがの變態性慾者だけに盗品の臟品は殆んど婦人ものゝ衣類で中には數枚の腰巻まであるといふ始末でありいづれも自宅押入れに隠蔵してゐたがエロ犯行の被害者中には漢江通り大島町の某々等の如き良家の妻女があり四件だけは見事成功してゐるが大多數は失敗に歸し合意の醜行を續けてゐるものさへあつたといふので今更ながら取調べの係官も頭を捲いてゐる

能率本位な 日本の鐵道
青年支那の技術員
見學の歸途釜山で語る

【釜山特電】我が國の鐵道技術の優秀なことがソヴエット共和國府に知られて以來、にわかに國際的存在とまでなつたが青年支那の鐵道十務に活動する前途有爲の技術者十八名が視察のため來朝し、東京、大阪、名古屋を月余に亘つて視察してゐたが今二十一日朝釜山入港の連絡船にて釜山上陸北行した、一行の主任鐵道部技術部委員韓東程李剛氏は左の如く感想を洩らした

一行はみな技術者のみ集めたいへん鐵道省の御世話になりました、今回の視察旅行は主に鐵道工務の方を主として視察、工場の組織、技術その他に就て非常に得る處があつた、殊に仕事の迅速と正確なこと、能率本位であることは深い印象となりました、支那鐵道の現状は毎年戰禍のため、打撃を受けてゐる我々は新しい支那の建設のため活動せねばならぬ

一行は全部若き支那を代表する青年のみで元氣よく出發した

府議戰の最中に 學生の不穩デモ
咸興商業生と同高普生が 互ひに連絡を取つて

【咸興特電】廿一日府會議員選擧取締のため咸興警察署員總動員の隙をうかゞひ咸興商業四年生十六名、三年生六名は府廳裏通りから軍需會社横を新市場まで不穩ビラを撒布しつゝ示威行列を開始した。これと同時に咸興高普四年生五十餘名も一年、五年生を示唆してある計畫に移らんとしたが、二年、五年が應ぜぬため四年生のみが裏門から脱出したが、兩校連絡を保ち計畫的デモンストレーションと睨まれ主謀者を引致取調べ中である

ベースボールは いつ始まつたか
元祖は米國軍人で 今から九十二年前

【クーパースタウン(ニユーヨーク)鐵聯合】新緑の球場に既棒・好守の活躍で満天下のファンを熱狂させるベースボールこそは百パーセント現代的のスポーツに違ひない。米國の各地でもすでにメジヤーリーグが正に開た。

×

が然しベースボールがスポーツの仲間入りをしたのはそんな古いことではない。ニユーヨーク州はクーパースタウンに初めてベースボールのグラウンドが出來たのは今から九十二年前しかしてこの近代的スポーツの揺籃が今なほ立派に使用されてゐる。

×

クーパースタウンのグリーンス・セレクールの學生エーブナー・ダブルデー君が初めて校庭に棒切れでダイヤモンドを『製圖』し嚥から壘へ線を曳いたのが抑々ベースボールのはじまりだ。

×

次に競技を持出したエーブナー君このスポーツの規則を書き記し『ベースボール』と命名したのである。エブナー・ダブルデー君の指導で初めてこのスポーツに參加した一青年が一九一七年までも生き長らへてベースボールの起源研究のため任命された政府委員會に對し右の事情を逐一陳述しそれが今日ベースボールの起りとして一般に認められてゐる譯である。

×

この世界最初のダイヤモンドは今日『ダブルデー球場』と呼ばれクーパースタウンの所有に歸し今尚地方的試合に使用されてゐる。だがそれを目當てに兩チームが事實戰を演ずるまでにはその後尚七年を經過せねばならなかつた。

×

一八四六年六月十九日ニユージヤーシー州のホボーケンで行はれたのがこの種の試合の最初ものでニユーヨーク・ナインが見事に勝つて熱狂の年餘にありついたのである。

ベースボールの發創エーブナー・ダブルデー氏はその後ウエストポイントの陸軍士官學校を卒業して米國陸軍に入り南北戰爭の際には北軍の砲兵大尉として出陣後累進して少將になつたが一八九三年ニユージヤーシーのメンダムで逝去した

李樂永死亡

第四次M・L黨後繼組織運動のソウル派の重要幹部で遂に懲役四年の刑を受けたが病氣のため執行停止中の李樂永(三一)は水標町協同病院で療養中の處去る十九日腸窒扶斯の腸結核で死亡し二十一日午前十一時弘濟外里府營火葬場において火葬に附したが會葬者は府内各思想團體から約二十名參列した

農學校の 會計係
校金を横領

【鐵原發】道會計部では數日前突如係員を鐵原農學校に派遣し同校の會計檢査を行つたが、その後、同校農學校長を招致し何事か聽取したこれは最近同校會計係における公金横領費消事件が發覺したるもので同事件の内容は目下極秘とされてゐるが横領せる犯人は同校會計に勤務してゐた宋鶴變(二七)で同人は同校を卒業すると間も無く會計助手として採用され五ヶ年間實直に勤めてゐたが俄かに借財が増し當時の余り昨年二月頃から數回に亘つて校金八百圓餘を横領費消しその發覺を恐れ、本年三月中何時頃か所在不明となつてゐたがこの程その行方を極力捜査した結果五月初旬で經局面の手に移し捜査中であつたが慶尚國境方面に潜伏してゐる事を探知したので近く本人を引致する模樣である

リーグ出場を 自發的に遠慮
きのふ學生大會で
明大の態度決定

【東京電話】リーグ戰紛爭に關し明大は二十日午後學生大會を開いた結果紛糾せる理事會の方針を承認し、リーグ戰の中止を容れ自發的にリーグ戰出場を遠慮することに意見一致した

審判の無定見を暴露

【東京電話】六大學リーグ戰紛爭に關し審判協會は天知等八氏(新田氏旅行中缺)は二十日夜臨時協議會を開き秘密會議を開いたが席上當日の主審淺沼氏は其然ボークの宣言が故意ルールに關係なかりし如き態度を示したので淺沼氏の態度は規則を曖昧にするものとして審判部の無定見を非難されるに至つた、結局リーグ理事會が若し審判部に手落ちありと認める時は審判部一同リーグに退團を出すことになつた模樣である

狩出しに 監視の眼
二時ごろまでには 各署とも檢擧なし

自治制實施最初の選擧もけふで決定の日が來たが、府内各警察署では從來もつとも弊害の多い候補者の有權者狩出しの違反行爲が今回も現はれるといよく〜監視の眼を鋭くしてゐたが二時ごろまでには各署とも違反による檢擧者がない模樣である

漫畫家の失戀自殺

【ニユーヨーク廿日發電】國際大戰當時諷刺漫畫家として名を擧げたニユーヨークの漫畫家ラルフ・バートン氏は廿日失戀自殺を遂げたバートン氏はヴアニチーフエア、バツク、ライフ等の諸誌の漫畫寄稿家として知られ、殊にフランス女優はフロンドがお好きといふ映畫の挿繪でも有名で外に『理性なき死の判決』外數冊の著書もある。享年四十一歳

映畫に撮影

京城府では朝鮮總督府の活動寫眞班で午前十時頃選擧場に出張、選擧ある京城府會議員第一回選擧の光景を撮影した

紳士風の男
飲食店で食ひ逃げ

二十日午後九時頃府内漢江通り六飲食店大野方に三十歳位の紳士風の男がロイド眼鏡をかけセルの上下に袴をつけた紳士然の男が現はれ約四時間半ばかりすわりこんで九圓十錢もの酒肴を平げ午前一時半頃醉を裝つて無銭飲食のまゝ裏口から逃走した屆け出によつて目下龍山署で犯人捜査中

歐亞聯絡會議
來月半に開催

ドイツの不參加によつて一時停頓してゐた歐亞聯絡會議は、結局ドイツ代表も參加することになつて、來る六月十五日から先づ旅客會議をひらき貨物會議は七月一日から、いづれも東京鐵道省において開催されることに決定したので、鐵道局からは朝鮮鐵道局の戸田理事、榊田、三羽兩書記の三氏は六月十二日より開催の日本側下打合會から出席するはずである、なほ滿洲各國代表委員はモスコーに參加して九月二十八日モスコーを出發敦賀經由來朝の豫定で京城通過期は未定である

佐渡金北山遭難手記

東京高師附屬中學生の大遭難に命を拾つた末廣隆夫、熊田幸惠二君の手記發表。キング

法政機更に 出發延期

法政大學生の訪歐飛行は廿五日東京出發に延期のところ機體に故障を生じ更に數日間延期されることになつた

人見絹枝孃
スポーツ界から引退か

【大阪電話】世界的スポーツマン人見絹枝孃は肺病で去月十一日大阪帝大附屬病院に入院加療中で最近快方に向つてゐるが今後スポーツ界から引退する模樣である

我が選手敗退

【オートイユ廿日發電】フランス庭球選手權大會男子ダブルス三回戰にて日本のデ杯選手は何れも敗退した

レーモン・ト(南佛)スペンス(米)	6—4, 7—5, 6—2	ロジヤー・ス(米)佐藤(日)
オリッツ(英)コリンス(英)	6—4, 6—6, 6—2, 6—3	佐藤(次)川地(日)

デ盃歐州ゾーン

【コペンハーゲン廿日發電】デ杯歐洲ゾーン第三回戰丁抹對波蘭シングルスは一勝一敗となつた、スコア左の如し

ヘンリクセン(丁)	6—2, 6—1, 6—3	ルヂ(ポ)
ツロチエスキー(ポ)	6—2, 3—8, 6—1, 8—6	ウルリツヒ(丁)

大相撲夏場所
九日目取組

【東京發電】

太刀の花 — 錦洋	玉の海 — 能代潟
沙の海 — 鏡岩	武藏山 — 大ノ里
大ノ島 — 天龍	綾ノ若 — 清水川
外ヶ濱 — 朝潮	新海 — 大和錦
吉野山 — 山錦	伊勢ノ濱 — 綾浪
若瀨川 — 瓊ノ海	鏡岩 — 山錦

懸賞募集
京城小唄

賞金
壹等 壹篇 金五百圓
貳等 壹篇 金壹百圓
參等 壹篇 金五拾圓

西條八十氏　中山晋平氏

一、歌詞の内容
京城の誇り……京城の象徴
京城の環境……京城の前途
等、情景と光明にかゞやく大京城の建設を謳歌し、右の諸項の何れかを適當に取捨按配し府民が共に唱和するにふさはしきものとし、なるべく平易優秀なる詩調をもつてわが京城を表現するものたる事

二、應募規定
歌詞……歌詞は七五調四句を以て標準となし、四聯乃至五聯程度とす

條件……A 用紙は原稿用紙、又は半紙
B 一人應募は何篇するも可。但し必ず各篇の末尾に應募者の居所氏名を明記の事
C 必ず自己の創作とし、模倣改竄等は探らない
D 應募作品は一切返還せず
締切 昭和六年六月十日
宛名 京城日報社京城小唄懸賞係
選歌 西條八十氏
作曲 中山晋平氏
當選歌 應募歌は一切走應募者に屬す
その他一等當選作は適當の曲譜決定の上、これを京城小唄として、一般に提供せんとするものである
修正 當選歌といへども審査者の意見によつて歌詞を修正することがある

京城日報社

內科・小兒科 小林病院 本町一丁目(電話本局六九〇・六九〇) 人院室・チフス・赤痢・猩紅熱 …

信 信託預金 一ヶ年以上・一口金百圓以上 最近配當年八分強 朝鮮土地信託會社 京城 不動産管理信託・有價證券信託

能村 テント 天幕・雨覆 裝飾貨物 製造販賣 テント カタログ送呈 能村テント商會

特許 新案 金網入襖 製造販賣 鶴表具店 電話本局四三三六番

強壯飲料 カルピス

紳士服店 エンドー 京城長谷川町 電話本局二三六六番 柄と型の新しい店

神經痛・胃腸病・喘息 巢山理學療院

設備完全なる專門店へ アート萬年筆 京城本町一 米澤萬年堂 明治町角

產兒制限

吉田晴風師指導 速成 尺八獨習 … 東京尺八一新會

頭痛に ノーシン

土木建築材料 釜山府幸町二丁目 角野商店

京城 丁子屋
夏もの大賣出し 廿二日より…廿六日まで
夏もの一齊賣出し 一階賣場 ストローハツト特價賣出し 四〇、五〇、六五、八〇、一〇〇、一三〇
夏のワイシヤツ 高級白靴 夏の靴下特價 サルマタ クレープシヤツ

夏もの大賣出し 全店連續夜間營業
夏のコドモ雜貨賣出し 麥稈コドモ帽子賣出 新型コドモ服賣出 二階賣場 霜降通學服賣出し ゆかた一萬反賣出し

夏もの大賣出し 廿二日より…廿六日まで
新柄單帶地賣出し うすもの京吳服新荷着 本セル大安賣 夏のモス着尺賣出し ジヨゼツトン着尺宣傳賣出し 近江本場特撰蚊帳賣出し

夏もの大賣出し 全店連續夜間營業
二階洋服部 夏のレデイメード賣出し 三階賣場 夏の家具陳列會 パラソル一掃大廉賣 特撰多摩錦 白米販賣開始

シネマとプレイ

フランスのトーキー映畫

『巴里の屋根の下』を見る

飯島正

フランスのトーキー映畫といふので、すでに日本でも公開または試寫されたものは、マルセル・レルビエの『パラダイカ』とアンドレ・ボオル・アントアヌの『人喰人種』位なものであつた。おまけにこれらはいはゆるサウンド映畫であつたが、今ここに輸入された『巴里の屋根の下』は、フランス語の殆んどオール・トオキイ映畫といつても差支へないものであつた。即ち、初めてフランスの本格的トオキイ映畫に接することが出來たわけだ。

フランシス・ピカビアと協力して『幕間』を作つたルネ・クレエルは——ルネ・クレエルはこの映畫の製作者だ——いはゆるアヴァンガルドの映畫製作者として、ヨーロツパでは早くから知られてゐる。そのルネ・クレエルが、やがて一般映畫の製作を初めたラビッシユの喜劇を映畫化した『イタリヤの麥藁帽子』は當時最も傑出した映畫喜劇として評判の高かつたものである。『二人のはにかみや』といふのもよい作品であつた。いづれにしてもフランス側のエスプリとエレガンスがその特徴であつたらしい。

そして今、彼の第一回トーキー映畫である『パリの屋根の下』であるが、これも決なさういふ點において非常に優れた鋭い把握を見せてゐる。

『パリの屋根の下』については頗る面白い事實がある。それはドイツの『デア・ドイツチエ』紙が一九三〇年の優秀映畫の投票を行つた際に、この映畫が『西部戰線異狀なし』や『嘆きの天使』や『ハレルヤ』を抜いて、第一位を獲得したといふことである。これがフランスで行はれた投票といふのならば、大した問題ではないのであるが、ドイツで行はれたものだけに、その價値は國際的であるといふべきだ。

ルネ・クレエルのフランス風のユウモアとエレガンスはさうきいた。だがそれだけでは、トーキー映畫は出來ない。この映畫を見て誰しも感ずることは、クレエルが、トオキイの技術を本質的に把握してゐるといふことである。しかも彼は無聲映畫をもマスターしてゐるのだ。この二つの條件は、『巴里の屋根の下』をしてこれほど優れたトーキー效果と映畫モンタアジユの成果を有する映畫にしたのであらう。これは、パリーの屋根の下に住む貧しい人たちの物語りである。街の唄ひ手とか賢夫婦とかすりとかさういふ人々の純情であつて、しかもやさしい情緒にこもつた人間の生活の描寫である。一貫して流れるペイソスとユウモアは、アメリカ映畫には求めて得られないところでそして僕たちはチヤアルス・チヤップリンの雰圍氣を非常に感ずる。そして時にはエルンスト・ルウビッチュのタッチをも。

主役のアルベエル・プレジヤンは、氣取らない素直なモオリス・シュヴアリエだ。そしてポオラ・イレリイはそんな社會にあつても無邪氣な頰笑を忘れない女だ。ガストン・モドは古くからの馴染でしつかりした演技だ。

場面としては、鐵道線路の側の路の喧嘩など、誠に嬉しいトーキー效果であつた

桐の木

日活作品

劇——此の映畫である。しかも映畫の説でなく樣子關係における深刻な涙である。しかしてこの背景に設備機構の悲惨な現狀を通る村の愛がある。あまりにも悲惨なる一幕である——といつた筋なりなづかせるのが作者のねらひ所。

×

僕の趣味からいつてからした映畫はあまり好まない。ストーリーがすなほでない無理がある。翦賢されゆくシーンには感謝するが全部をまとめてみるとどこか不滿な感がする。三枝源太郎の監督は彼時の撮用的様式で特徴のないのが惜しい

×

とりわけ澤田俊二のうまさのみである。砂数を完全にやつてのけ、彼の將來に一つの光明をなげかけた。他の役は何れもコンマ以下だ。端に子役になつた某はきざな所だけが目だつ（今旧生）

内田吐夢を語る

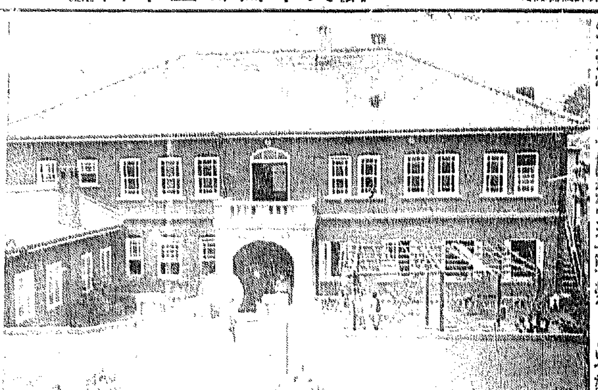
日本活動寫眞中の内田吐夢監督、岡田時彦、入江たか子主演の日活本年度超特作『ジヤンバルヂヤン』の内田監督は大の變りものゝ本名は將。彼理者の家に生れ、一高を經て東大を卒業、東京市役所に勤務した。眼鏡は濃くさし、ヲランス法律だ。市役所では仕事そつちのけで、シナリヲを書いたり構想を書いてゐたので有數な理で紙がチロン。飛び込んだのが日活、小藤がしつかりしてゐるの役のもの。何れも大作だがジヤンバルヂヤンには『生ける人形』にできだ用一の若さでこの大作を完成した『生ける人形』は洋行前のもの『ジヤンバルヂヤン』は洋行見られぬ特殊性を發見する事が出來る（與本生）

カシノ來る

滿洲地方を巡業中のカシノドクオリは廿二日から開業朝新の後援で朝日座で開演する筈

東亞倶樂部

（二十二日から）▲時代劇『おさらば傳次』▲洋劇『人肉の榮華』▲現代劇『特徵總選』全卷



あすから開業する蓬萊閣

た北米倉町の支那料理店蓬萊閣は改築成つて明廿二日から華々しく開業することになつた（寫眞は改築した蓬萊閣）

JODK

二十二日（金曜日）

午前一〇時〇分　氣象概況　各地天氣概況
同一〇時四五分　料理獻立『鯛し和へ』『煮奈』日用品値段
正午　時報　ニュース
午後零時二〇分　ラヂオ學校　體育に就て　女高普　高野六郎
同一時〇分　家庭講座　最新生活と衣食（三）　方定煥
同三時一五分　宗教講座　反省數の批判　高野山開說　澤光翁
同三時四五分　ニュース　公示事項
同四時二〇分　東京大角力夏場所九日目（國技館より中繼）
同五時四五分　ラヂオ體操　體操紹介事項　今晩のプログラム豫告
同六時〇分　お話（A）　赤かぬ種は生へぬ　テキスト九ページ
同六時三〇分　英語講座　理學博士　大島隣
同七時〇分　公示事項　全國ニュース（A）ニュース、明日のプログラム發表
同七時二五分　講演　獨逸に於ける結核市營の現狀　醫學博士　今村豐八
同八時〇分　ヴアイオリン獨奏　伴奏　金元海、金元關坡
同八時三〇分　地唄（A）宇治巡り
　尺八　田中　松聲
　三絃　田淵　里子
同九時〇分　映畫物語（A）片手無念流
　伴奏指揮　石井　蕗坡
同九時三五分　氣象概況　宮崎　能三
同九時三五分　時報　ニュース　公示事項　明日のプログラム發表
同九時五五分　劇道短歌　金　晉谷
一、短歌三、興夫歌三、沈清歌

一圓百貨

◆二十二日より二十六日まで・四階ホールにて◆

三越の新しき奉仕——優良日用品がすべて一圓均一

主なる奉仕品

硝子セツト盆	一組
ベリーセツト	一組
氷鉢セツト	一組
珈琲茶碗	半打
銅鍋丸盆	
會席膳	
重箱	
辨當箱	三入子
柳製子供椅子	一脚
子供用野球具	一揃
子供用庭球具	一揃
子供毛布	
子供エプロン	三枚
富士絹子供服	
ハンカチーフ	半打
同	一打
敷布	
湯上リタオル	二枚
猿叉	三枚
スリツパ	二足
アルバム	
テーブル掛	
電氣アイロン	
レースカーテン	
割烹着	二枚
蛇の目傘	
男持洋傘	
日傘	
草履	
下駄	
すだれ	
籐屏風	
羅紗砂張	二ツ折
角レープ	八畳入
白衣	五人前
浴衣帶	一反
白側	一筋
井元帯	一筋
白斯	一反
白絣	一反
牛掛	二反
晒	一反
麻座布團カバー	二枚
富士絹風呂敷	三枚
伊達卷	
中形浴衣地	一反
よせぎれ	

二十二日（金）二十三日（土）二十四日（日）

夜間營業

毎夜九時半まで　雨天休止

西陣御召均一特價提供　二階呉服特賣場

新鮮の氣分を漂はせた今夏流行の粹と云ふべき逸品提供　十圓・十三圓・十五圓・十八圓・二十圓均一の五種

新柄單帶陳列會……二階呉服賣場にて

夏の名古屋帯陳列……二階呉服賣場にて

夏の半襟新柄會……二階呉服賣場にて

夏の子供服陳列會……三階洋服部にて

東西大家新作色紙展覽會

二十二日より二十四日まで・ギヤラリーにて

現代日本畫壇の最高地位にある各大家の新力作品を展觀

全な大る家

竹内栖鳳　山元春擧　菊池契月　堂本印象　金島桂華　木島櫻谷
橋本關雪　土田麥僊　川合玉堂　鏑木清方　川端龍子　小堀鞆音
小杉未醒　松岡映丘　矢澤弦月　飛田周山　伊東深水　富田溪仙

名士寄せ書羽織裏地頒布會

御申込締切＝五月三十一日限

開催以來各方面より多大の御好評を博し豫期以上の御用命に接して居りますが愈五月三十一日を以て御申込を締切ります　此際至急御下命の程を御願ひ申上げます

——右趣意書御申越次第お送り致します——

三越

京城

花祭奉讃

薄端花生特賣（ウスバタハナイケトクバイ）

宣德紫銅端　御玄猪　水盤

二十一日より二十五日まで

正札より一割引提供

本町二　石川物産商會　電話本局一八八四番

一回一效散

頭痛は

齒痛と頭痛に

のんできく

神經痛、ロイマチスに

最も適當なる良劑也　試驗はタダ五分間

本舗　大阪　森田製藥所

發賣元　京城　沢村敬天堂

朝鮮唯一の京城荷札

本町四丁目（電本三七七番）

『トコトンで御き反なる』二重荷物　やつと創した秋一ッ

恒例五月の奉仕賣出し

二十二日より二十八日まで

麥稈帽子	一文字	五十錢　八十五錢　一圓二十錢
支那麥	一文字	七十五錢　一圓十錢　一圓卅五錢
マーシャル	中折	一圓九十錢　一圓八十錢　四圓
パナマ	帽	八圓　十七圓
靴下	一足	十錢　二十錢
同 正絹	一足	六十錢
ワイシヤツリンネツト	一枚	九十五錢
同 ゼフアー	一枚	一圓四十五錢
同 白キヤリコ	一枚	六十五錢
同	一枚	八十錢
ネクタイ	一本	二十錢　四十五錢
同 正絹	一本	六十五錢　一圓三十錢
兩面リフトカラー	三本に付	四十錢
ウール・フアー中折帽子		三割引
メリヤスシヤツ		二割引
其他雜貨		一割引

豫告　五月二十九日より六月五日まで（鞄類）第二回特賣

南大門通三　藤木常商店　電本五八三

カルピス御愛用者　謝恩特賣

來る五月十五日より

喜樂館・大正館觀覽券附『特賣』を始めました數に制限がありますから、どうぞ賣切れぬ中に御買求を願ひます

カルピス　徳用壜　一本毎に一枚
カルピス　中壜　二本毎に一枚

販賣所　菓子店・食料品店・藥店

主成分　カルピスはカルシウム、ビタミン、乳酸、蛋白質、葡萄糖其他滋養の精髓を主成分とする合理化飲料

●腦が惡くて惱める顏をレーベンのんでニッコリしゃんせ

氣分が惡い直ぐに仁丹

夏の二大優會

二十二日より

夏衣裳の綜合展觀

流行呉服の粹を網羅して新しく生れた

初節品の大提供

雛人形　小倉服　愛用服

夏子供服新型發表會

家庭用品補大賣出

夏紋附別染豫約特賣　二十四日より三十日まで

藍の香も床しい　ゆかた地新柄陳列會

新柄の浴衣を打ち出した……オンパレード

特製蚊帳品揃賣出し

硝子器具セット

特選籐椅子

京すだれ

各種品揃

三中井名物　十錢ストアーマーケット

出展目錄　社交服　散歩服　絽友禪小紋　繪羽々折　西陣御召　長襦袢地　紗綾縮緬　呉羽上布　絽染丸帯　絽唐織丸帯　織物名古屋帯　高級單帯　絽絲綴帯

三優會に就て

三中井

●頭痛にノーシン！

藥價　二十錢　三十五錢　一圓

全國の藥店にあり　但し類似品に注意

五月廿五日まで

夏物浴衣地陳列即賣會

壹圓均一　特別奉仕品

ガーゼ寢衣　瓦斯格子仕立浴衣　レーヨン名古屋帶　紬　セル　セル　腰　他

A

五月廿二日ヨリ

本セル　單羽折

殘品半額デー

半額奉仕の一例

高級御召セル　六、八〇（一三、八〇の品）ボーラセル　五、九〇（一一、九〇の品）
大柄縞織セル　四、七〇（九、五〇の品）大柄模様セル　三、四〇（六、八〇の品）
小柄縞セル　三、九〇（七、八〇の品）縞綾セル大柄模様　一、一五〇（二、三〇の品）
組シボ縮羽織　二、五〇（二五、五〇の品）男モノ黑羽織地　三、九〇（七、八〇の品）

新柄　單衣帶特賣會

新柄の逸品揃ひをサンと思ひ切つて三割引、二割引、一割引の大破額で提供

京城　丸英呉服店

五月二十二日ヨリ二十六日マデ

夏衣大賣出し

糸價の暴落につれ驚く程の新安値

大公開

今夏流行の新柄既製品は勿論眞價は已に御承知の流質中古品の大特賣會

あわじや　江頭呉服店

京城本町三

百害あって一利なし
仁川公職者聯合會の資本合併反對理由(上)

株式會社仁川米豆取引所と株式會社京城株式現物取引市場とを解散合併して、京城に株式會社朝鮮取引所を新設し、米穀と證券とを同一主義の實現を企圖したるいはゆる合併移轉案は、名を朝鮮の經濟事情に籍り、政府の國策に副ひて取引所政策を自己に有利に轉ずべく自ら辨明これ努めたが、[illegible]合併せんとする取引所の内容が米株同一市場主義を基礎となし、米穀は[illegible]位なること、農業都市として[illegible]の立場として一方においては合併移轉を高調し、他方においては仁取解散を高調し、その實においては仁取と京取との資本合併を[illegible]であると傳へらる。合併移轉は合併に關する當局の[illegible]を遂行することと能はざるはその取引所政策に關する認識不足と時代錯誤とによるものであつて、彼

鮮はここに深く省慮し坐して取引所令の公布を待つべきに拘らず、これが經濟事情の割泥を強調し取引所令の公布を阻止しつつありといふに至つては言語道斷も甚だしい。殊にその方法として策動しつつあるといふ仁取と京取の資本合併は

(一) 全然取引の性質状態を異にするものの分離對立を可とする識者の定說に反對し、同一市場において米穀と株式といふ異種物の同一上場を強要せんとする朝鮮取引所令の原則を破壞することとなる。この取引所政策問題のみよりみても、仁京兩取の資本合併はこれを絶對排撃し舊て仁川府民として之に絶對反對する所以を述ぶれば左の如し

(二) 仁取と京取との資產狀態を比較するに京取は資產の大部分を銀行預金に提出し、次で有力なる會社の株式に投資し、不動產に對しては殆ど關係なきものとし僅かに四十八萬四餘圓を四年するのみで、その價値なるもの餘り不明の如き稀有の不良なる資產

であるが、京取はこれに反してすでに内容甚しく惡化し、資產の大部分はこれを尨大なる營業所その他の不動產に固定し、次で貸付金に振付かしめ、預金と して極めて少額で、恰も半身不隨の硬化症にある樣である即ち左表の如し(最近の決算期を比較)なほ仁取は昭和五年九月末日決算、京取は昭和五年十一月末決算の各期狀による、以下これに同じ)

◇除前資產比較表◇

	仁取	京取
銀行預金	二四七、[illegible]	[illegible]
有價證券	[illegible]	[illegible]
土地建物	[illegible]	[illegible]
貸付金	[illegible]	[illegible]
減價償却し未償却資產	[illegible]	[illegible]

拂込資本金に對する資產(百分比)

拂込資本金に對する純資產(百分比)	[illegible]	[illegible]
一株當り純資產(舊株)	[illegible]	[illegible]
一株當り純資產(新株)	[illegible]	[illegible]

備考 一株拂込金額、仁取は四十圓、京取は新五十圓新十二圓五十錢にして京取は五十四円なり

(三) 仁取と京取との資產狀態を比較するに、誠に最近六期間の上の大差あり、試みに兩者の業績をみると、仁取はこの不況深刻の裡にあつて獨り諸種の取引所取を増撥しつつも、猶ほ平均二割二分八厘の收益率と二割五分四厘の純益率と二割三分の配當率を持續しつつある健康者であるが、京取はこれに反して平均一割二分一厘の收益率と二分一厘の純益率とを持ずるに過ぎず、殊に最近期の不況の手痛に於て二萬餘圓の途に前期に於て二萬餘圓の缺損金を計上し、法定積立金六萬七千餘圓の中よりこれを補填せざるべからざる窮境に陷つた位の次表の如し

◇兩社收益狀態平均比較表◇(昭和六期間の業務狀に依る)

	仁取	京取
收益高	[illegible]	[illegible]
拂込資本金に對する收益率(百分比)	[illegible]	[illegible]
純益金	[illegible]	[illegible]
拂込資本金に對する純益率(百分比)	[illegible]	[illegible]
株式配當率	[illegible]	[illegible]

兩取問題
なほ多事
經濟合併を廻る抗爭を免れない

朝鮮取引所令の制定は、愈朝鮮の財界にとつて歴史的な轉換期となつてゐた朝鮮取引所令の公布により、六年の久しき間紛糾を續けた京仁兩取合併問題も早く解決をつげ殘るは只だ兩取の經濟合併のみとなつた。京城側仁取株主中には單なる經濟合併は殆ど不可能なるものとして早くも反對の聲がおこつてゐるが、合併派の立場から推し進めて取引所令において認められた經濟合併に進むものとみられ内々にその準備中との說もある。しかして御京中の荒井、小杉、香椎の三氏は二十二日歸城の豫定であり、仁取京城移轉の何をはずした合併案が歸城後その具體案として如何なる進路をとるか、豫斷の限りではないが、仁川側ではこのことあるを豫期し、經濟移轉に關する項の如き京仁取資本合併反對理由書を作成して本府當局に提出してをり、經濟合併の前途は多難を免れぬ形勢で、萬一合併案が一部の稱へる經濟を決行せんとすれば成らば現狀維持でない限り何れの進路をとるとするも來るべき株主總會には兩派間に猛烈なる爭奪戰を演ずるに至るだらうと見られてゐる

正式調印を見た
鰯油賣行細目協定
底値は假協定案通り
七年以降の契約數量も決定

鰯油賣行細目協定會議は十四日以來本府第一會議室において西鮮水產組合聯合會の下に江原、慶南北、咸南北道の水產組合代表者および水產會社代表者、本府關係者等二十五名出席協議の結果賣行細目の假協定により賣付に至り、七年より八年の協定をなしたが二十日いよいよ正式調印を見た、その內容は次の如くで、會社と水產組合および鰯油業者の間の鰯油賣付協定につき

はこれを決定した、なほ本年度における各契約數量は北鮮咸北二百五十萬斤、咸北道四十萬斤、約十二萬五千俵、成北道四百十萬斤、約十一萬九千斤、咸南道四十萬斤、約十九萬俵、慶北道四十萬斤、約二十萬俵、慶南道九萬斤、約二萬八千俵、江原道八萬斤、約一萬八千俵にして七年以降において契約すべき

『數量』は江原道が二十八萬九百五十萬斤、約十二萬九千五十俵、成北道が百四萬七千六十斤、約二十八萬四千七百六十俵、咸南道四十五萬七千五十斤、約十四萬二千八百六十俵、慶北道八萬四千斤、約三萬六千百九十俵、慶南道二萬七千斤、約一萬七千三百四十俵である。

『內容』は鰯油賣付の基本價である協定價格の底値を紅は一等品三圓八十五錢、二等品三圓七十錢、四等品一圓九十五錢とし、油は一等品四十錢、二等品三圓七十錢、三等品一圓四十五錢、四等品一圓、四等品八十五錢として、買付後に協議した場合正式の調印を見たものである

配船問題も解決
業者側の希望を容れて
西岡水產課長語る

右につき西岡水產課長は語る、今回の正式調印で問題とされてゐたのは配船問題であつた、即ち協定した數量は本府が許可した價格で賣付けることとしてゐたが、業者側の

取締役、朝郵の命令航路による寄港地でない港に臨時に寄港方を希望するので、各郵便會社と遞信局との間に寄港問題が仲々容易でなかつたが、結局業者側の

京城、仁川以外の取引所設置場所
全然未定で施行規則發布後十分調査研究して決定する
土師商工課長歸任談

朝鮮取引所令公布に關聯して內地出張中の土師商工課長は朝鮮取引所關係參考資料調査を終り二十日午後七時京城驛着列車で歸任したが、取引所令公布に先立つ關係上に是非米の關係に從つて一段落の形に關かに明るく半面中往の記者に語る、朝鮮取引所制度を確立し得た事は當局者として重責を下した觀が深い。然し法令は骨子であり規準たるべきもので所謂運用の妙を得べき

實情に適應せしめ、取引所の機能を發揮せしむべく調査する計りで不日施行規則發布後決定する方針である。從つて明京仁兩取以外の經營の二ケ所以外新設場所は全然未定である。尚ほ、大邱群山釜山等の取引所當事者の經濟合併無盡蔽問題も又種々具體的問題もある點を特に慎重に考慮して、この處置に手を入れ、且つ言に至ることになるまいと思ふので、何にせよ、十分調査をなしてから決めるべき問題である

施行細則

その他具體的なるものに對する問題は未だ閣議に付議されてゐるが、細則の

設置場所

は從來取引所又は之に準ずる業務を適法に營み來つてゐる仁川の米豆、京城の株式は所謂既得權を認可する事となつたが、その他は各地より請願等に提出運動の內容を

移出統制

が意の如く行はれず、內地における米穀法改正の結果かへつて鮮米、臺灣米に新規の新天地を與ふるものと相當問題化しつつあるが、鮮米を移入する以上は恐らく鮮米が移入する以上は恐らくこれを得ない經濟上の結果であらうと考へる

成業社重役顏觸
◇廿二日創立總會◇

處報、資本金二百萬圓、四分の一拂込として創立される殖銀傍系の株式會社成業社は二十二日午前十時殖銀本店において創立總會を開催するが重役の顏ぶれ左の如し

取締役 末野豐太郎
同 戶津崇
同 松尾深吉
監査役 三井榮長
同 橋本豐太郎

大麥指導圃
生育良好
深耕と施肥で三倍餘收量か

本年度から實施することになつた畑作增殖につき過日京畿道管内里の約十八耕作面積約一町歩の大麥指導圃を視察したところ生育良好で本年は反當り收量三石位を豫想してゐる。これは土質が粗惡で前年は反當り八斗內外であつたが深耕方と施肥によりかく三倍に達せしめるに至つたもので非常な好成績を收めてゐる

つき次の如く語る。今回京畿道高陽郡恩平面官山里の大麥指導圃の視察から歸つた本府殖產局山本技師はこれが狀況に

朝鮮商工會議所設立か
聯合會で打合

來る二十五、六の兩日開催の全鮮商工會議所聯合會では、これまで總會の際において保留されてゐた社團法人朝鮮商工會議所の設立について打合せを行ふことになつてゐるが、右は總督府が三千圓を計上していよいよ設立の運びとなる模樣で、若しこれが實現を見る

大藏省證券
四千五百萬圓 廿一日發行

【東京電報】大藏省發表=大藏省は二十一日大藏省證券(割引)四千五百萬圓(額面一部、拂込)を發行した、前條件は次の如し

割引步合 五厘五毛
支拂期日 八月十七日

鮮米の減反運動については地主の場合は委託を受ける以上は全く鮮米の出來るだけ臨時寄港地を多くすることに本府も盡力することになつたので、約六百俵、油四千罐を一ヶ所に積載して配船要求ありたるときは、臨機に本船に積載せざるときは金利及び保管料を負擔すること、又同罐の場合は積荷以上五罐で(以下)配船要求をした數量があつて、配船要求をした十日間に積込まざるときは前渡し金利、保管料を負擔することになつてゐる

◇鮮銀對外爲替建値(二十一日)

紐育	電信賣	四十九弗八分三
倫敦	一志〇片八分三	
上海	百六十兩	

鮮銀帳尻(二十日)			
發行高	六[illegible]	增	[illegible]
正貨準備	[illegible]		[illegible]
保證準備	[illegible]	增	[illegible]

殖銀帳尻(二十日)			
發行高	[illegible]	增	[illegible]
銀行保力	[illegible]	減	[illegible]
貸出高	[illegible]	減	[illegible]

東京コール
翌日物	五厘五毛より	一錢
無條件	六厘より	一錢
普通	六厘より	一錢

穗落

この頃朝鮮運送の合同協定反對決議、意業決行決議など物騒な風説が傳へられてゐる、なるほど、過去一年間運送との猛烈な競爭に全心を打ち込み、減價されても文句一ついはず、いよいよ決戰に入らうとして用意を揃へた際かれた際がある社員として不安を抱くのも無理からぬことではあるが、合同協定反對は全然事實無根であり、意業決行も同樣に誤報とわかつて結構だが、ただ身分保證に關しては打合せしたのが針小棒大に傳へられたものらしく、それには重役側でも十分考慮しているから、從業員の不安一掃に努めてゐるから、從業員も安心してゐる

株式

買氣そはず 伸力喪失
德豪賣進む

前場 今朝の寄付はニューヨーク株式の續落を傳へた爲め、それに米株の急反騰の下げ足は止り米界の警戒裡に整理の賣物に押され、從つて場は不振を續けたが、この爲は幾分回復方によつて強の新東は一圓六、七錢方安くとも寄付き、その後一圓四十錢から二十錢安で氣配を持つた、前日の止値に比し東新は二十錢安、新は[illegible]地不冴えに買氣引立たず東新百二十一圓九十錢大新五十二圓九十錢と一段崩れて寄付き、材料高を移し乍らも阪

後場 當限株なき爲め戻り伸悩みしの後へ買方仕舞ひの氣配に東新百二十二圓十錢と寄付いたが、仕手も氣迷ひ深く見送り勝ちで閑散に推移してこの邊の保合を續くるものと見られてゐた

買氣衰退模樣
減價懸念濃厚

環境不良、特にアメリカ株式の惨落に因れてその惡影響を懸念して弱氣は執拗に四ひつて來たが、株式カレを買ひ得ると共に大勢は一齊に崩れ上げ得なくせしめられたが、東新

遊資處分難
極度に深刻化
遂に四厘台示現

月末日東京にては遊資處分難が極度に深刻化して、二十日、銀行券が遂に市場に溢れ二十一日コール四厘手物を新安値を示現するに至つた

大阪竹原證券株式會社總特約店 京城現株取引市場仲買人
新田耕市商店
京城府黃金町二丁目 電話本局 一五七〇・一九六 自宅二三九〇

最近の相場は低金利を背景とする一部有力筋の物色買が支柱となつた感がある。併しそうした中にも鐘紡の如き新東の相場を見ると鐘紡の追日歩の騰貴といひ新東に對する大主筋等の挺入買といひ腕力的

依然買に利
金融 材料共に光る

の一人買、即ち立入買でバラ買の地盤となつて來てゐる。何れにしても問題が簡單だけに相當の強味を生むもので、今後の成行は注視する所となり來つてゐた

東株配當豫想

旦來の景氣は不況により東株の手數料收入は一日平均一萬五千圓見當となり、この率を期末まで維持するとせば今期の手數料收入は二百十二萬圓となり前期に比して十三萬五千圓の增收であるから八分二厘の配當が可能である、一方大株は鐘紡新東株といふ確實物の出來高增加で比較的好成績ではあるも株の閑散を示してゐるが五分配當は相當困難と見らるべく四分七八厘が至當の觀測であらうと見られた

京取前場手口

大新 賣方 新田一〇、立山二〇▲買方 新田一〇、立山二〇
東新 賣方 大林六〇、白井一〇、京證一〇 山一〇、松山一〇、古野三〇、新山一〇、和田一〇、立山一〇、白築二〇▲買方 白井一〇、德泰一八〇、京證一〇、山崎二〇、松山四〇、古野一〇、新田四〇、立山一〇、白築二〇

本玉

二十一日前場までにおける當限短期正要株取組高は六千四百八十五枚にして、うち百枚以上の建玉內容左の通りである

鐘紡 各小口
大新 買方松山一五〇、古野一〇〇、新田一〇〇▲賣方正崎二〇〇、京證二〇〇、松山一〇〇、新田一五〇
東新 賣方大林一〇〇、白井一九〇、正崎一〇〇、德泰二六〇、松山二六〇、新田五〇、田中道一二、三〇〇、京證一〇〇▲買方白井一〇〇、吉野一〇〇、立山一〇〇、七〇、成南一〇〇、東泰七〇〇、古野一、四一〇、新田一、〇〇〇、立山九〇〇

東京公債市況
東京國際

市場二十一日止市氣配

株式 つよきよわき

株式 アメリカ市場にスチールの崩落にも米棉の底抜け安にも顏をそむけて進行高を見せて反肉育ちの場合を見せた株式はそのとがめもてき前に來て

▲米棉の反發、スチールの底入の觀ある好材料裡に反肉にも落調を見せて來る。

▲商騰職人氣投げは呆然とされた中報にも案外賣物に今更ながら提灯連は呆然的の賣物に出る

▲三大鑑理中の檜玉に上つた減資濟に鐘紡王國をゆるがすのみならず株式市場まで波を及ぼす爲させる現實の採算を偶像的に過ぎ幻滅の悲哀を感じる時が

に對する中京は依然在檜前態度を持して利喰ひのみで押目と見ても買直しの策に出ですこれの提灯連は失望の潮機となつて氣配ボケを示して行詰り檜玉に上つた減資案がこれを後援して五圓押しを示してゐる。減資案は中央都市の不景氣をより深刻より一般的に擴大せしむると共に一方農村の困憊、地方小都市の貧窮をより激化せしむるものと見られて株式にも大なる暗影を投げかくるものであるとの見地から、株式は相當下げに續しつつある樣である何分問題が鐘紡外、安、スチール安、鐘安等とその性質を異にしてゐる問題であるだけに、賣轉買りの散見と共に弱氣も現實の利廻り、現實の採算のみの一本に買進めず市場は買氣いちぢるしくすいたい樣で有力仕手

期米

買方が金城鐵壁とした六圓臺もとうとう下廻りしてしまつた

▲從つて弱氣方はこれを以て下値れと見る向きもあるがそれにしてはもう一つ正米の奴が下げョッ

▲尤も定期はいつもまつ先に走り正米がアトから每々ついて來るのだから正米が堅いからといつてそれのみ頼りとするわけにも行かないといふて秋落相場と戾りこの頃は正米の方が幅を利かす時代だからそこは賣方も考へて置る必要があらう

▲殊にこれからは端境期に入り正米は一層出廻り薄となるならざるを得ないのでこの上の深追ひは危險ともいへるのである

期米

賣方利喰に下げ一巡
保合下岐れの形

前場 昨後場阪地安を受けて週に六圓台を下廻りした相場も今朝は阪地の下げ戾りと正米の強硬に當五圓三十錢中五圓五十五錢先五圓八十五錢と寄付き保合ひ下岐と見る賣物にアトは八十三錢から一錢と所に暫く保合ひしが引際は賣方の利喰ひに八十五錢と引返して前場を終つた

後場 前場來弱勢の底味なき相場を見せ引際利喰に下げ一巡の形を見せた折柄、後場は阪地の堅ない賴りなき風情に一圓當五圓十二錢中不止先五圓八十八錢と寄付き、一寸跳ねて八十九錢に連保合ひ別欄の如く大引した

實米壓迫の一と崩れ懸念

產地の正米事情から云へば依然賣物で此邊下げ目に乏しいも三期先で四圓以上も飛れてゐる賣米は勢殘すべき時として動もすると米の厭迫に依る一と暴落を出現する際前今の如く內地との取引が不振で遂々これが全部渡米化するにかくては賣期を目捌に控へ受渡行はれた丈け內地米は喰ひ延されて居るよに今月末から來月にかけては蓬萊米が相當に移入されるので鮮米が今度は蓬萊米と鉢合せになつて其所に暴落を形作る事に至らぬとも限らないといふ向もあつた

阪地軟調原因
買方の嫌氣崩し

阪地安の原因に付き今朝某氏の入電に依ると久しく閑借んでゐた內地米に別々賣氣を生じ鮮米の買行きが鈍張り据はないため一部買方の嫌氣崩しに依るものでそれ以外大した軟材料はなく從つて買方中堅組では依然押目狙ひに買進んでゐるのでこの上急速の深押しは望み難く矢張りこの邊の保合ひでないかと見られてゐると

嫌氣投げに下岐るゝか?

當面の材料關係からいへば別に目新らしいものは一つもなく從つて相場も未だ保合範圍を脫する事は至難と見るの外なきもこれを仕手の立場から見ると約三旬に亘る永い保合ひとて買方も相場に

正米は依然下げ澁る

定期は阪地安を享け頭日來の保合から見ると三四十錢安であるが一方正米は丸キ角チの石拔三等級は矢張り十五圓三十錢所を唱へ僅か十錢許り弛んだに過ぎない之れは產地の貨物が極端に減じて居る際とて下げ澁らざるを得ない情勢にあるのと一面には內地の注文が絶へたものはなきも當用筋の小口物が絶へず買物を續らし斯ふした賣附けが行はれて居るからで茲許正米として低に市場へ停滯する品は悉く定期に轉繋かれ浮動米の殆ない際とて今後共頑健を維持するの外あるまいと見られて居る

京城延べ
投げと利喰の小競合
商內四萬三千

前場 今朝は阪地の依然軟調推移と仁川の下刻み足、株式安を唱へた

大阪市中在米高

大阪市中在米二十一日現在は百四十一萬九千七百二十六俵と前日の在米高に比較して八百〇五俵の增加である

仁川期米本玉表

限月		
當限賣方	丸福一、二〇〇	丸七、八〇〇
同 買方	丸ウ三、二〇〇	丸ス一
五〇〇	丸大一、二〇〇	丸玉七〇〇
	丸マ一、六〇〇	金メ一、六〇〇
中限賣方	丸福二、〇〇〇	丸ウ三、五
〇〇	丸ス三、〇〇〇	丸大一、五
〇〇	丸玉二、五〇〇	丸マ一、四
先限賣方	丸福一、二〇〇	丸七、八〇〇
〇〇	金メ八〇〇	
同 買方	丸ウ三、三〇〇	丸ス一
五〇〇	丸大一、三〇〇	丸玉一、
六〇〇	金メ一、六〇〇	

正米

京城 一等精白米十二圓ドタ鮮米十四圓六十錢丸キ合格玄米三等十五圓三十錢四等十四圓九十錢今摺玄米十三圓七十錢下十二圓ドタ精四錢二厘中四錢下三錢八厘

仁川 丸キ角チ石拔三等十五圓三十錢四等十四圓九十錢不拔三等十四圓八十錢四等十四圓四十錢丸コ不拔四等十四圓十五錢晒外米十三圓二十錢一等白米丸仁印六十以入一以六圓五十錢糯米組合一等白六圓五十五錢籾收良籾四錢一厘在來種四錢の出來値で定期の軟弱に一、二十錢方氣配甘であつた

釜山 內地の安氣に產地は全く出足を止め、人氣は幾分軟化せしも賣物無きため氣配堅く籾米筋も原料高に內地へは引合ふ望み無く作業を休みて成行きを注視て見送り移出筋も殆んど手を出さずホンノ小口筋の必需品買ひあるのみで市場閑散六百十一以と近來の激商內にて慶南穀良三等十五圓五十五錢四等十五圓四十五錢と保合ひ銀米無格十四圓三十錢等外十三圓六十錢見當と十錢方ダレた

大邱 內地軟、地場弱は移出を益々不振に導き精白筋もこの頃作業全休狀態にて出廻り薄と手持筋も見送りに市場閑散睨み合ひの形にて氣配は秋含みの殿良三等十五圓四十錢前力十五圓十錢見當を唱へた

鮮内延べ

		前寄	前止	後寄	後止
◇京城	五末	二六、七〇		二六、七〇	
	六中	二六、七〇			
	七中	二六、八〇			
◇群山	五末	二六、九〇			
	六中	二七、〇〇			
	七中	二六、七〇			
◇大邱	五末				
	六中				
	七中	[illegible]			
◇裡山	五末	[illegible]			
	六中	[illegible]			
	七中	[illegible]			
◇木浦	五末	[illegible]			
	六中	[illegible]			
	七中	[illegible]			

大阪期米合

	前寄	前引	後寄	大引
當限	一六、一〇〇	二六、一〇〇	二六、〇〇	二六、一〇〇
中限	一八、一〇〇	二六、三〇〇	二六、〇〇	二六、〇〇
先限	二七、三〇〇	二七、三〇〇	二七、三〇〇	二七、〇〇

市況(廿一日)

◇大阪棉花

		寄付	止め
前場	當限	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
後場	當限	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉絲 寄付 前場 後場

五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪市中棉花

ストリクトミドリング	五月・六月	[illegible]
ブローチ	同	[illegible]
ベンゴール	同	[illegible]

◇橫濱生絲 寄付 止め

前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◇現物生絲 五三〇圓

大阪砂糖前後場

	前	後
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物 月初(S.T.)現物 常留中値 十七圓八十五錢

株式(五月廿一日)

京取短期 (各銘柄 寄付 大引 高値 安値) [illegible]

東株短期市場

大株長期

東京現株

期米(廿一日) 仁川

[illegible]

節婦實傳 維新俠艷錄 (37)
橋爪彥七氏作 竹內靜古氏畫
おとしあな (九)

『うむ!』
とふくむ芹澤の鋼聲――
ここに双方必死の鬪氣を面にして、凄い程の沈默が守られる……無論互に一流を極めたほどの名人同志である。敵を討つか、自分が討たれるか、何れかの一途に決する武劍の場合に、無暗と劍を撥ね打すものではない。敵が、どこに動いてゐるか? 殺氣が、如何なる隙を入れてくるか? について十分な形心と警戒とを拂つて、所謂嵐の前の靜寂は保たれるものなのである。
突如!
如何なる隙を見出したか、芹澤が、劍と共に電光の一喝!
『えいーッ!』
押り込んだ劍!
つねならば、芹澤のこの烈劍が飛んだ場合、よく鍛神をも截つたであらうが、いまは、心に怒りが

ら呼ぶやうに叫んだ。
『……』
『やつた……やりやつたな?……女に……女を……よろこばしてやれ……』
これが、鬼といはれた芹澤鴨の終りであつた。その悲壯の言葉であつた。
『……』
源三郎は無言でゐる。しばらく氣がつけば、いつかほんのりと白んでくる窓際の雲の色!
『夜が明けるな……』
彼はふと、手足を硬直させてゆく芹澤の飯を見直つた。そして血沙の滴る刀身を懷紙で拭ふとピタリ――鞘に納めたが、なんと寂しい事であらう……

京染 なまき京染 [illegible]

(おれは又人を斬つた……)
源三郎は、人を斬つた後の快感を忘れぬように、たとへ孤の寂しさを感じるのだつた。
仇討をしたのだ! が……然しそれがなんの慰め言葉にならう。竹川華人は、自分となんの因縁もなかつたのだに……。
翌日、近藤勇は、畏友芹澤鴨が暗殺に遭つたと、今津中將のもとまで屆け出た。

出たのと、鬼頭源三郎の腕には多少の惧れがあつた。
『……』
無言で、鯉とかはした源三郎は初めて腰の一刀に右手をかけた。柄頭を握りしめる時に、チ……と熱い溢りがくる。
睨むは、闇に浮ぐであらう芹澤の劍のうごき。
瞬!一瞬!劍氣は劍氣を呼んで殺氣は互に感得され、一瞬の遲速は、互ひの生命を稱ふのだ。
『天誅!』
石火! ――と走つた源三郎の雌蝶の太刀。同時に頭に同時といつてよいほどの速さで、源三郎は飛び退いた。刀を青眼にして、飛びのいたまま、動かなかつた。
一、二、三、四、五……。そして、彼が、心悸をしづめるべく、六の數まで心によまぬときであつた。
パターーと、大地に地ひびきがした。
芹澤がたふれたのである。
『き、鬼頭……』
喘ぐやうな芹澤の聲が、地底か

國粹銘菓 たちばな

―笑話集―
時◇代◇相

先生『危險』といふことについて說明をした後で
『さて皆さん、汽車の中の窓からをなぜ捨てるのはよくないか、なぜでせう?』
傍見をしてゐた一生徒『前窗に一本二錢で賣れるからであります』

人◇權◇蹂◇躪

裁判官『では何か、君がせつかく自分の仕事に、精出して働いてゐるところに、鬪官がやつて來て署まで同行せねば厭るッて、おどかしたといふんだね?』
未決囚『はい、左樣でござやす』
裁判官『ふ、ふん、して、その時の君の仕事は?』
未決囚『泥棒で!』

京城日報　朝刊

岩波講座　日本文學

第五次計畫發表　會員募集

東京帝國大學教授 藤村作
東京帝國大學教授 橋本進吉
京都帝國大學教授 吉澤義則
東北帝國大學教授 山田孝雄
編輯

本講座は特定の大學のみに限られた最高學術の新研究を公開し、一般篤學者に聽講の便を計らうとして企圖されたものである。本講座は國語學國文學の全野に亙つて、現今學界の誇り得るすべての權威、新鋭を網羅し、整然たる體系の下に、最近一二年に鬱積せる新研究の粹を集めたもの。しかも行文平易親切、國語・國文學專攻家及び文學に志を立つる青年諸君は勿論のこと、各學校生徒・學生諸君、中等及び高等教員檢定受驗者諸氏をはじめとして、廣く一般知識階級の家庭に、それぞれ確信をもつて送り得る一大講座である。

國語學國文學の全野を貫く新研究

一般項目
文學概論 土居光知
日本文學概說 久松潛一
日本文學思潮 岡崎義惠
日本文學研究法 垣内松三
日本文學書目解說
(一)大和時代 澤瀉久孝
(二)平安時代 池田龜鑑
(三)鎌倉時代 山岸德平
(四)室町時代 後藤丹治
(五)上方·江戸時代 山口剛
日本文學史概說
(一)大和時代 澤瀉久孝
(二)平安時代 池田龜鑑
(三)鎌倉·室町時代 齋藤清衞
(四)上方·江戸時代 近藤忠義
(五)明治時代 片岡良一
(六)現代 谷川徹三
日本文法要論 山田孝雄
國語學書目解說 土井忠生
國語學概論 橋本進吉
國語概論 新村出
日本韻文史 吉澤義則
日本文體史 吉澤義則
國語學史 時枝誠記

特殊項目
日本文學と諸藝術 久松潛一
和歌史の研究 佐佐木信綱
歌學史の研究 久松潛一
日本歌謠の展開 藤田德太郎
古代民謠史 高木市之助
連歌及び連歌史 山田孝雄
俳諧史の研究 潁原退藏
日本小說史 鈴木敏也
日本戲曲史 守隨憲治
日本演文學史 小野賴太郎
軍記物語研究 五十嵐力
新聞文學 長谷川如是閑
現代文學鑑賞 西尾實
國語學より見たる文學（古代より現代に亘る） 三木清
現代新興文學 北原白秋
時代 …
日本的の和歌 九鬼周造
和歌以外の和歌の研究 吉田國作
近世歌人評傳 佐佐木信綱
近世和歌史 太田水穗
近世に影響したる外來思想 齋藤茂吉
南蠻に於ける源氏物語 和田英松
歐米に於ける日本文學研究 村岡典嗣
日本文學と外來思潮との交渉 豐田實
(一)佛教思想 和辻哲郎
(二)南蠻文學 新村出
(三)支那文學 青木正兒
(四)歐米文學 野上豐一郎
比較文學 阿部次郎
アイヌ文學 金田一京助
琉球文學 伊波普猷
國語國文教育 垣内松三
國語音聲學 安藤正次
支那文字學 武内義雄
漢字の利用變遷 倉野憲司
假名遣の研究 尾上八郎
草假名遣史 橋本進吉
古書學（海外文學と書誌學） 山田孝雄
方言研究 東條操

作品及作家
▼大和時代
古事記 倉野憲司
日本書紀 津田左右吉
祝詞・宣命 次田潤
記紀の歌謠 武田祐吉
風土記 秋本吉郎
萬葉集 森本治吉
萬葉集 土屋文明
萬葉集 武田祐吉
▼平安時代
神樂・催馬樂 武田祐吉
古今和歌集 三條西公正
竹取物語 橘純一
伊勢物語 大津有一
宇津保物語 宮田和一郎
落窪物語 松尾聰
倭漢朗詠集 山田孝雄
日記・紀行 西下經一
和泉式部 岡田希雄
枕草子 池田龜鑑
清少納言 岡崎義惠
源氏物語 池田龜鑑
源氏物語評論 島津久基
紫式部 石村貞吉
私家集 松田武夫
堤中納言物語 藤田徳太郎
菅原孝標女 松尾聰
狹衣物語 三條西公正
榮華物語 入江相政
大鏡 山岸德平
今昔物語 山岸德平
和歌 筑土鈴寬
西行 松浦貞俊
▼鎌倉·室町時代
新古今和歌集 風巻景次郎
新古今和歌集 澤木正俊
藤原定家 谷鼎
鴨長明 齋藤茂吉
方丈記 佐藤春二
徒然草 西下經一
宇治拾遺物語 野村八良
日記・紀行 玉井幸助
吉田兼好 阿部次郎
平家物語 五十嵐力
太平記 藤田經世
新古今和歌集 小島吉雄
神皇正統記 大野木克豐
増鏡 和田英松
平家物語 中村直勝
謠曲 沼澤龍雄
狂言 坂内乃三
世阿彌元清 西尾實
▼上方·江戸時代
假名草子 潁原退藏
近松の藝術 岡村英夫
近松の詞章 佐藤鶴吉
井原西鶴 山口剛
西鶴 小宮豐隆
芭蕉 潁原退藏
蕪村 岡崎義惠
一茶 荻原井泉水
浮世草子 岩田九郎
洒落本 山崎麓
川柳 佐佐木信綱
滑稽本 和田萬吉
人情本 藤村作
十返舎一九 野崎左文
馬琴 麻生磯次
狂歌 野村八良
▼明治時代
紅葉 片岡良一
逍遙 本間久雄
鷗外 木下杢太郎
樋口一葉 湯地孝
露伴 齋藤茂吉
子規 齋藤茂吉
漱石 小宮豐隆
藤村 片岡良一
▼現代
自然主義の作家 谷川徹三
現代俳句 潁原退藏
現代短歌 土屋文明
現代詩 茅野蕭々

關係項目
日本精神と國文 藤村作
日本風俗史概說 櫻井秀
國學史概說 竹岡勝也
日本文化史概說 村岡典嗣
上代傳說の比較 土居光知
上代民族の信仰 守屋國空
上代文學に於ける社會生活 津田左右吉
日本文學の發生 折口信夫
王朝文學に現はれたる宮廷生活 西岡虎之助
近古文學と時代精神 高木市之助
明治以前に於ける日本文學と庶民界の潮流 安倍能成
上方文學と町人 藤井乙男
日本文學に影響したる法制 中田薰
民俗學より見たる國文學 柳田國男
神話學より見たる國文學 松村武雄
日本美術史概說 飯島勇
現代藝術概論 兒島喜久雄
日本音樂 兼常清佐
日本演劇の展開 高野辰之
能と狂言 野上豐一郎
歌舞伎 小宮豐隆
映畫藝術 寺田寅彦
日本洋風畫史 石井柏亭
水墨畫 田中豐蔵
浮世繪 田中一松
繪巻物研究 成瀬一三
武器の研究 小宮豐隆
茶道・花道 小宮豐隆

申込略規
全廿册　會員のみに頒ちます
體裁　菊判、九ポイント、總組
各項分冊適切極圖平均四百頁
申込金　一圓三十錢、最終の會費に充當
會費毎月拂一圓三十錢
昭和六年七月より毎月一回一册宛配本
送料　毎月拂　市内六錢　その他十八錢
一時拂　市内一円廿錢　その他三円六十錢

內容見本進呈

東京市神田區一ツ橋通
振替東京一九五四八
電話九段（三三）一〇四・二三・三五九・二三六九

岩波書店

京城日報　文化の新時代
日本一　大日本醬油釀造

對譯詳註　英米近代文學叢書

山縣五十雄先生・熊本謙二郎先生　責任編輯

實物出來!!店頭で御覽あれ
空前の壯觀・破格の廉價

◎「現代一幕物傑作集」第一回配本 宮森麻太郎
◎「英米代表的時文集」 山縣五十雄
◎「英米短篇集」 立大教授 富田彬
◎ラスキン「此最後の者にも」 上智大教授 川澄孝四
◎ハアディ「妻の爲に」其他 早大教授 宮島新三郎
◎ジエイムス「四つの會合」 山縣五十雄
◎スチーヴンスン「夜の宿り」其他 酒井朝彦
◎ハアン「心」「東方より」其他 前英文東日 山本佩平
◎ワイルド「サロメ」「ウインダミヤ夫人の扇」 桑河讓吉
◎シヨウ「結婚論」 中大教授 根本闢
◎コンラツド「密告者」「黑髮運轉士」其他 高等商船教授 須藤兼吉
◎ギツシング「蜘蛛の巢の家」 小樽高商教授 藤田榮一
◎オーヘンリー「急使」其他 慶大教授 堀英四郎
◎キツプリング選集 女子英學塾講師 岡田六男
◎「ガアディナー隨筆集」 成蹊高校教授 宮田峰一
◎ウエルズ「奇蹟をでかした男」其他 第一外語教授 黑岩正身
◎「ゴルズウアズイ選集」 浦和高校教授 乙骨五郎
◎ベネツト「文學趣味」 橫濱高商教授 西村稠
◎「チエスタアトン隨筆集」 武藏高校教授 田部隆次
◎ミルン「アカシヤの路」其他 前英文東日編輯長 花園兼定
◎ロオレンス「虹」 橫專教授 松本秀
◎マンスフイールド「前奏曲」其他 熊本鄕二郎
◎ハツクスレー「めでたしめでたし」其他 明治學院教授 安藤七之介
◎オー・フラハアテイ「厚化粧の女」其他 同大教授 舟橋雄

內容見本進呈・全國各地書店にあります。

豫約募集・全廿四卷

略規
體裁　四六判クロス金箔押、英文新鑄ダイノタイプ譯文八ポイント組註六ポ、寫眞入三百五拾乃至四百五拾頁
會費　申込金壹圓
毎月　一圓五十錢
二回　十七圓ヅツ
全拂　三十三圓
送料　各十二錢

◎大懸賞記念特典附
◎ニウ・センチユリー辭典　百部（二百册）
◎カレヂ・スタンダード辭典　二百部
抽籤に依り進呈・詳細は內容見本にあります。
◎月刊リイデイング・イングリシユ毎月添付

東京日本橋
春陽堂
振替東京一六一七

田中智學の　師子王全集

果然！申込殺到其筈なり　追加締切の人たるまでは早く（全國書店取次）

第一輯十二卷　每月一卷發行
五月末締切
內容見本　郵券二錢封入申込進呈

五十年間血戰肉彈の結晶、痛烈又輕妙、名論の諸收めて此に在り、碩學文豪の頻りに讚歎せる高山樗牛が一讀敬服たちまち心せる力の文章を見よ
信仰あり政治あり、時論あり講演あり、紀行あり隨筆あり、史傳教義、學説、戲曲、儀文、韻文、和歌、謠曲、漢詩、淨瑠璃、長唄等、
雅俗出入變化無盡多趣多樣性靈を以て一貫し讀で面白く味ひて感激一びたび繙けば手を離し得ざる有神の文に質に量に明治大正昭和を通じて無比の偉觀！

一時拂　金貳拾八圓
毎月拂　貳圓五拾錢
申込金　貳圓五拾錢（最終拂込充當）（送料別）

東京下谷鶯谷天業民報社內
師子王全集刊行會
電話下谷（一〇八〇・一九〇〇）
振替東京六六五〇四

資本金57,500,000圓
積立金65,150,000圓

京城府南大門通二丁目
第一銀行京城支店

東萊溫泉場
新館落成
溫泉御旅館
清楚閑靜
蓬萊館
電話五番
▲內湯完備家族湯五個新設

商業登記公告　鎭南浦支廳

商業登記公告　金堤出張所

商業登記公告　井邑支廳

法人登記公告　群山支廳

法人登記公告　瑞興支廳

商業登記公告　利川出張所

商業登記公告　裡里出張所

法人登記公告　德川支廳

法人登記公告　龍岡出張所

法人登記公告　江西出張所

法人登記公告　伊川出張所

法人登記公告　平昌出張所

商業登記公告　群山支廳

商業及法人登記公告

商業登記公告　開城支廳

[illegible]

晴れの選擧終る
意義ある五旬の大接戰も　遂に運命を決す

戰ひは終つた。七十三名の候補者がしのぎをけずつた最初の京城府會議員の選擧も、こゝに四十八個の新議員のよろこびと、廿五個の落選者のかなしみとに終局を告げた。勝者も敗者も共に戰ひ疲れて、感慨なりし五旬の政戰を顧みてゐる。改正地方制度實施最初の選擧戰として、朝鮮の首都京城府における記念的選擧戰として、今回の政戰は流石に賑かであつた。この日投票は午後七時に終り、同八時より開票、十時半第一回中間發表を行ひ、次いで一時間半毎に中間發表を行ひ、開票終了は午前四時の豫定、ラヂオを通じ、本社速報板による刻々の發表は滿都の人心を湧き立たしてゐる。

投票順調に進む
午後七時全く終了
好晴に惠まれて成績甚だ良好

京城府會議員選擧は夕刊所報の通り廿一日午前六時から南大門小學校を投票場として七十三候補の除幕をこの一戰に決すべく華々しく行はれ、午後三時までに有權者二萬四千四百九人の來場を見たが、その後も依然として有權者來場し殊に午後四時過ぎからは官廳、會社の引け時分となつた爲め又もや受付は有權者の行列を現出した、市中にも勤め人、ナッパ服姿で一團となつて來場したのが人目を惹いた。午前午後を通じて注目すべき現象は朝鮮人有權者の出足が意外によかつた事で、從來にない好成績であつた。かくて殘る時間は夕闇せまる午後七時とこほりなく、幕をとぢた

夕刊後の投票
時間別の來場者とその累計

夕刊所報以後の一時間毎の來場有權者數およびその累計は左の通りである

▲時間別來場者數

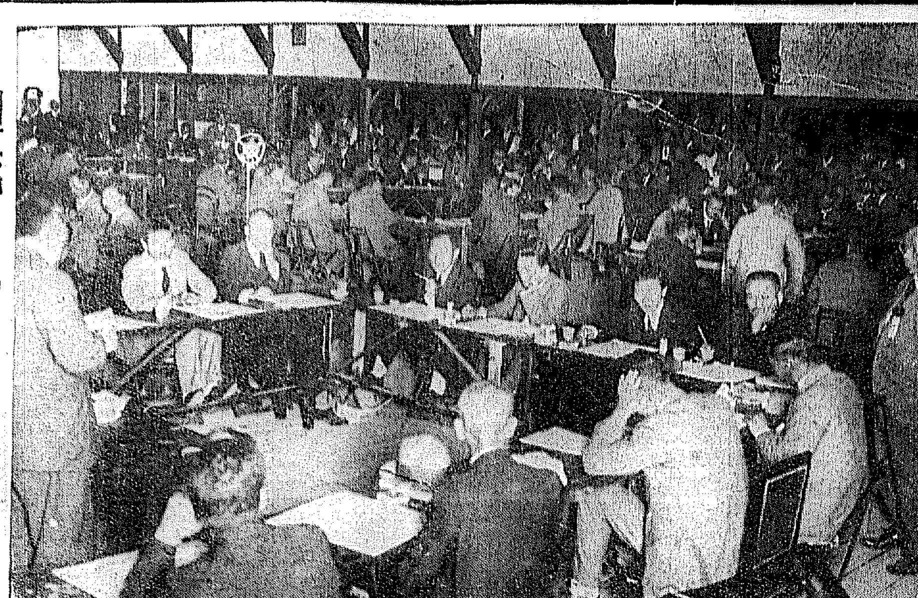
自三時至四時	一、二〇一人
自四時至五時	一、六九八
自五時至六時	一、一九一
自六時至七時	五〇八

▲來場有權者累計

午後四時迄	內地人	[illegible]
	朝鮮人	[illegible]
同五時迄	內地人	[illegible]
	朝鮮人	[illegible]
同六時迄	內地人	[illegible]
	朝鮮人	[illegible]
同七時迄	內地人	[illegible]
	朝鮮人	[illegible]

棄權率一割七分
內地人側は一割六分　朝鮮人側は一割八分強

午後七時投票締切の結果有權者受付總數は一萬九千三人、この內內地人は一萬二千五百七人朝鮮人は六千四百九十六人で、總有權者數二萬二千七百九十六人に對して三千七百九十六人の棄權者を出し、この棄權率一割七分弱、內地人有權者總數一萬四千八百四十九人に對して棄權者二千三百四十二人、この棄權率一割六分、朝鮮人有權者總數七千九百九人に對して、一千四百十一人の棄權者、この率一割八分強で、朝鮮人有權者の投票成績が非常に良好であつたのは注目に値する。但し以上の數字は受付數から算出したもので確定的のものでなく、實際の投票數は幾分これより減ずるであらう



▽―開票中の息づまる選擧場―△

愈よ開票
運を天に任せて　候補者は引揚ぐ

午後七時投票締切りと同時に投票場であつた南大門投票所は直ちに開票場としての模樣替へに着手された。正面中央には依然として大きな投票箱が二つ安置されてあり大和、小川、金、朴の四立會人は二名の警官と共にこれを見守つてなか／＼嚴重を極めてゐる。これこそ七十三候補の運命を瞬て決定すべき多數府民の清き一票が秘められた重寶である。各候補者は運を天に任したのか投票終了と共に引あげ、開票場附近にはひたすらに開票を待つ各派の運動員が多數蝟集して右往左往する有樣、これ又ちらす氣味惡い空氣をたゞよはしてゐる。やがて六ヶ所の開票場入口が定められ東側の外部には運動員の溜所、後方には新聞記者席が設けられた八時近く二つの投票箱は開かれ、選擧長安藤府尹指揮の下に投票整理がはじめられた。選擧中央にはDKのマイクロホンも据ゑられ九時過ぎ今やすべての準備は成りたゞ開票を待つばかりとなつた

殿りの投票者
この日一萬九千三人の來場有權者の殿りを承つて午後七時投票締切りの間際來場したのは第一受付では大島町四十番地東洋製藥所長丸若太郎氏、第二受付では竹添町一六四野呂彩方高崎氏であつた

戰終つて萬歲
悲痛な光景

廿一日午後七時、投票終了の刹那の光景は誠に感激のシーンであつた。定刻三分前から正門前で鳴り出した號鈴に休憩所前を步いてゐた二三の有權者は後れてはならぬと走り出す、正七時號鈴が鳴りやむと同時に正門の鐵の扉はぴつたりと閉ざさる。その瞬間共同休憩所に與趣同卅十三時間を過した七十三名の候補者といはず、何百の各派の運動員といはず、戰ひ終つた悲痛な感激に期せずして一齊に高く／＼萬歲を唱和した光景は淚ぐましい限りであつた

中間發表まで
午後八時二十分號鈴を合圖にいよ／＼開票がはじまつた。先づ『中村俊一』と聲高く最初の一票が呼びあげられた、……さつと緊張の色が流れる。六ヶ所から景氣よく各候補者の名前が入り亂れて飛び出てくる、自派の得點を一心に記入する各派運動員の面上に浮かぶ一喜一憂、この緊張した雰圍氣、この緊張味、選擧開票場でなくては見られぬ張り切つた光景である。かくして午後十時二十分から第一回の中間發表が開票場中央マイクロホン前に立つた選擧長によつて發表されるのである、すべての人の瞳は前田總務課長に吸ひつけられたやうに凝結した『只今から第一回、中間發表を致します』と宣すれば場の內外は水を打つた樣な靜けさに一變し、兩陣營の人の全身耳となつて一語も聞き洩すまいと待ち受ける。この發表の一瞬選擧長はイの一番を承る石原憲一氏を『六二、石原憲一』と第一聲を放つ、續いて石森、肥塚、波多江と呼ぶ中『百二十七票波多江千代藏』と聲ぜられるや場內の隅からかすかに歡聲が湧れる

讀上げ進む
空氣は益高潮

議長は七十三候補の得點をよどみもなく讀みあげ同三十五分第一回の發表を終つた。その間僅に五分最初の發表とはいへ各候補の運命を暗示するものだけに、實に張り切つたシーンであつた。第一回の中間發表が終ると直ちに第二回目の讀み上げがはじまり、呼び聲と共に熱は益々加はり、開票場の空氣は一層上にも高潮へ／＼と導かれて行く、第二回の中間發表は發表が變更され一時と決定、これによつて大勢は定まりいよ／＼午前四時頃を最後のドタン場として當選の運命が宣告される事となつてゐる

號外發行
開票終了、得票確定の分は號外を以つて報道します
尙は右に倂せて本紙にて當選確定者を一括號外として報道します

齋藤總督　歸任期を延期
靜養の爲更に三週間　滯京御裁可を仰ぐ

【東京電報】滯京中の齋藤總督は二十四日歸任の豫定であつたが、持病その他の爲め更に歸任期を三週間延期すべく二十一日拓務省を經て御裁可を仰いだ。なほ總督はその後快方に向ひつゝあるが、何分老齡の事とて安靜療養を續けてゐる

鐵道最初の緊急訓令
事態を憂慮して　昨夜十時發せらる

【東京電報】鐵道省、東京鐵道局の課長級を除く高等官、判任官は廿一日午後七時半青木次官を經由、鐵相に減俸反對陳情書を提出した。次官は鐵相と協議全從業員間の動搖重大なるを憂慮し、午後十時鐵道省關係最初の緊急訓令を發して事故防止その他職務上の注意を求めた

訓令

減俸問題は目下善處中なりこの際各位は特に自重勤務上の遺憾なきを期せよ

鐵道省首腦部　鐵相に警告
處置を誤らぬ樣勸告

【東京電報】鐵道省內の減俸反對は今や全く拾收すべからざる狀態に立ち至り、この際江木鐵相にして處置を誤らば如何なることにならぬとも知れぬとあつて、中島經理、大坂交通、下田建設局長、新帝國鐵道技監、鐵道首腦部は二十一日午前十一時半鐵相を官邸に訪問し、減俸を强ひて斷行せんとせば鐵道は根底より動搖してをらぬ感ありよつて斷然減俸を撤回するとの意見に一致、更に各局課長に於ても鐵相の斷行を要望する如きことあらば却つて反對運動は益々熾烈化すべしとの意見を申述ぶることゝなり、後藤保險局長は午後零時半官邸に江木鐵相を訪問右の通り衷心より意見を述べて反省を促した

最低基準を高めて　減俸範圍を決定
警察官も除外しない　廿一日の行整委員會決定

【東京電報】減俸範圍決定につき安達內相が強硬に下級俸給者除外を主張してをり、井上藏相はその除外不可能を說明しをるため廿一日午後一時半よりこれ等に關し首相官邸に行整委員會を開催、安達、井上兩相は出席せず、江木主査委員、川崎衞長、武內法制局長官等參集討議の結果、警察官のみを特に除外するを不合理とする論百出し、警察官のみ除外するは不可能故これと同等位にあるものも又同樣に取扱ふべく減俸最低基準を六十五圓乃至七十五圓に置き特に警察官を除外せず、而してこの俸給基準以下のものは小學教員、警察官、判任官の何れを問はず皆減俸より除外するとの緩和方針をとるに至り、更に安達內相と協議の上案を大藏省と法制局にて作成することゝなつた。この方針に對しては安達內相も大體同意すべくみらる。しかして減俸案は右の結果廿二日の閣議には提出されず、來る廿五日午後一時より江木、安達、井上三閣僚及び補佐委員の聯合協議會を開き最後の決定をなした上廿六日の閣議に提出されることになつた

反對氣勢に鑑み　減俸案を緩和
最低を月額八十圓に　廿一日最後の基礎案を制定

【東京電報】鐵道省をはじめ各方面の減俸反對の空氣が日一日と濃厚となり、如何なる事態が發生しないとも限らないので政府は早速に本問題を解決するの必要を感じ、に行政整理準備委員會を首相官邸に開き、四時間に亘り協議した結果これが緩和の方針に基きその大綱を左の如く決定した

一、行政官、司法官、軍人、教職員等一般官吏減俸の最低は與黨の意向も斟酌し、範圍を縮小して大體月俸八十圓、年俸一千圓以上のものに適用し、それ以下のものには適用せず。

一、雇員、傭員には適用せずこれによれば警部補、巡查部長、巡查等の下級警察官は減俸を免がれ小學校教職員も特別の減俸率を作らず、官吏の減俸率を適用することに決定したから殆ど大多數の小學教員は、減俸の厄を免れることになるが、これが細目の決定はなほ幾多の研究を要するので二十一日午後一時半から更に準備委員會を開き基礎案を決定することになつた

減俸は法律改正に依るべしと陳情
東京地方判事團意見

【東京電報】東京地方裁判所長、同部長、陪席判事三十餘名は二十一日午後四時から東京區裁判所會議室において減俸問題に關する對策協議會を開いたが、大多數の意見は判事の減俸は裁判所構成法の規定するところにより法律改正に依るべきであるといふに傾いてをり、この趣旨の陳情をなすことになる模樣である

特權無視の減俸は反對
法の解釋を楯に　司法官反對決議

【東京電報】東京地方、區兩裁判所長、判事、檢事、執行吏課長、判所長、陪席部長、判事、同代理部一の三十三名は廿一日午後四時半から區裁判所會議室に聯合協議會を開き減俸問題につき協議の結果

一、裁判所構成法第七十三條は憲法第五十八條を敷衍せるもので司法權獨立並に裁判官の地位待遇を保證せるもので、刑法の宣告又は懲戒處分に依る外絕對に減俸せらるゝことなしと解すべきは明かなり

一、憲法及び裁判所構成法にて保證されたる司法官獨立を阻害する行政官の減俸には我々は絕對承服出來ぬとして反對の建議書を上司に出すことゝして八時散會した

高等官の反對に合流
名古屋三裁判所判任官決議

【名古屋電報】名古屋控訴院、地方、區の各裁判所高等官はすでに二十四日夜減俸反對の決議をなしたが、同裁判所勤務の判任官は廿一日午後一時から裁判所三階の一室に會合、高等官同樣減俸反對の決議をなした

減俸反對陳情
鐵相宛に續々到來　現業員から

【東京電報】鐵道本省の減俸反對が全國に傳へらるゝや現業員は各自會合反對を決議して江木鐵相宛に陳情し來つたが、二十一日午後五時鐵相の机上に到達したもの實に二千通になほ各所より續々電報となつて到着しつゝあり、今晩中に到着したのは全部一括して十九萬現業員の意思として江木鐵相に提出されることゝなつた

遞信省の反對
遂に陳情書となつて大臣に提出

【東京電報】遞信省內の減俸反對に對する課長級以下職員の反對氣勢は依然として強く、廿一日は早朝から本省內に參集してゐた技師、高等官二十餘名、判任官八十餘名、計百二十名は午前十一時本省會議室に參集、それ／＼生活擁護を叫んで氣勢をあげた後、十四名の代表を選出直ちに大臣に對する減俸反對の陳情書を滿場一致で可決し、午後一時半實行委員は今井田次官にこれを手交し、更に小泉遞相に反省を求めた

如何なる非難も甘受
減俸は是非實施する
民政黨支部長會議に於ける若槻首相の演說

【東京電報】民政黨本部で開かれた支部長會議における若槻總裁の演說要旨左の如し

今日日本の財政の收支の均衡をつけることは今年も明年も容易でない、若し政府の財政當を失すれば民間又不安を感ずる、政府の施設によつて不景氣を緩和し調節することは實行せねばならぬことである、即ち財政の基礎を鞏固にすることが必要である、これが即ち行、財、稅制整理の必要なゆゑんである。政府はこの三大整理の準備中であるその中には直ちに實行出來るものもあるが、又は調査委員に附託すべきものもあるが、減俸の如きは閣議で決定した譯ではないが何とかしてこれを解決せねばならぬ、色々な批評があると思ふが、然し我が國の現狀を考へれば斷乎としてこれに當らねばならぬ。即ち國家の必要とするものに對しては責任の地位にある政治家と大政黨とはこれに當る任務をもつてゐると思ふ。如何なる非難も批評も國家のためには辭せられない、故に諸君に對して國策遂行のため援助と努力とを希望する次第である

減俸案を贊成承認
民政支部長會議

【東京電報】民政黨は今秋の府縣會議員總選擧對策のため廿一日午前十時から第一回の全國支部長會議を開き、櫻井木東京支部長外全國四十八支部長出席、政府側よりは若槻首相をはじめ當用身閣僚、櫻井木總務、山道幹事長、富田當務總監等出席、先づ山道幹事長より挨拶あり、次いで櫻井木氏議長となり、提議資格支部長より減俸の斷行を力說し、各支部長これに贊成承認し、次に若槻首相より別項の演說あり、終つて議事に入り本部提案の協議事項一、支部組織改善に關する件外四件を提議、第一項目の協議に入り重大問題なるにつき各支部長より意見續出結局保留となり正午散會、午後は地方聯盟別に會合協議を遂げそれに同六時より東京會館における黨本部の招宴に臨み意見の交換をなすところあつた

東拓理事
山田、中野、田淵三氏當選す

【東京電報】東洋拓殖株式會社は二十一日午後二時より本社に臨時株主總會を開き、任期滿了の役員選擧を行つた結果、監事一名を減員し、理事に山田悌、中野太三郎、田淵勳、監事に石鍛衞、木倉文雄の兩氏當選、續いて退任重役に慰勞金贈呈の件は金額、方法、時期等は菅原總裁に一任に決定し午後三時散會した

太平漫語

選擧終る。何は兎もあれ記錄的選擧であつた。榮餘果して如何▲有權者は投じ、候補者は當落が決したが、これは榮餘の全部ではない▲棄權率は如何、無效投票は如何、投票正しきや、當選漏洩なるや、泥沫當選なきや。これらの總決算後でなければほんとうの榮餘はわからない▲棄權率多ければ榮餘良好とは申されぬ。これは選擧に對する有權者の自覺の缺乏として感心出來ぬ▲無效投票は有權者教育の不充分を語る。選擧に折角の投票を無駄にしたもので、有權者自身の勉强の足りない證據、これまた感心出來ぬことではない▲投票が正しく行はれたるや否やは最も重大なる問題だ。これはまづ有權者自身の胸に聞ひたい。當選議員の當選が確實な當選であるか否かも重大問題だ。これも當選者自身の胸に問ふ▲泥沫投票、泥沫當選などは皆無を望むが、もしこの先『不正』が決算面に現はれ來るとせば、今次の選擧の榮餘は著しく低下する▲無論、今次の選擧に完璧を望むのは聊か無理がある。であり選擧の初練習であつたから大方の新有權者には初めての選擧だ▲この點は榮餘査の上に豫め考慮して置かねばならぬが、しかしあしによる▲初心者らしき誤りはなほ恕すべし初心者の誠に至誠のよから必ず將來のためにとらない▲何れにするも選擧はおはつた。除後ほろの出方一つで榮餘は定まる。希くばほこりだらけの選擧でありたくない。叩いてもあまりほこりの出ない選擧でありたい

人
◇張間源四郎氏（中樞院書記官）東上中の處廿一日夜歸城
◇井上主計氏（朝鮮書籍印刷會社取締役）廿一日夜歸城
◇松岡正男氏（本社長）東京、大阪方面出張中の處廿一日夜歸社

岩田三史氏
交友派に入會

【東京電報】埼玉縣補缺選擧に當選した岩田三史氏は二十日交友俱樂部に入會した

春繭初取引
未曾有の安値

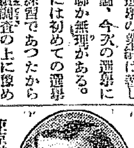
【沼津電報】二十一日沼津で初取引された本年度最初の春繭相場は買ひ値れ白繭二圓六十錢、黄繭二圓五十二錢二厘で春繭相場としては未曾有の安値である

安い費用で急速度にりん病が治る
四五圓以上拾五圓からする治淋熱療器を只の貳圓七拾錢で
奸商退治の爲め五百組限り特賣斷行

馬の目玉をヌクと言ふたは昔の事今は人の生血さへ吸ふ恐ろしい世の中です　藥で治らぬ淋病が熱の力で完全に全治する事は既に醫學界の認定する動かす事の出來ぬ事實となつて治淋上に大革命を齎らしたが、本所が逸早く此の點に着眼して輸長絕比完全な『治淋熱療器』を發明完成し日本政府の特許を得て、患者へ直接は勿論、病院、醫院用として製作供給し治淋界に偉大な成功を收め各方面より多大の賞讚を博しつゝあるが、奇しきは茶問屋同樣の金物へ電燈を點火する擬似品や、湯婆なのはゴム枕の形に熱湯を入れて大ボラを吹き立て新聞や雜誌に大ボラな廣告をして淋病患者の生血を吸つて居る者が簇出する有樣で…
淋菌を死滅せしむる熱療法も不良品に瞞されてゐたら殺されねばならぬ事となるので、本所では斷然從來の弊害の出來ない徹底的な方法で、期間を限り需要に應ずる事とした此の『治淋熱療器』は政府の特許品で金屬製の構造なる新裝置になれるもので、素人にも何等の危險なく安全自由に自宅の一隅で簡單に治療出來て治淋能力確實な熱療器である、急性淋は勿論慢性で苦しむ方々に破格の値で提供する、何等の治淋效力なき熱器にダマサレず本器により徹底的に根治されよ。注文はハガキ申込次第代金引換郵送（送料三十二錢別）小包便にて急送す、（秘密嚴守姓名は匿名送附自由）五百組限りの特價故同業者等の大口注文は總て御斷り一人一臺限り
特許治淋熱療器一揃　使用方法詳細圖解付　金貳圓七拾錢　送料內地二拾七錢朝鮮地五拾錢
振替東京六七〇一六番　東京醫療器製作所　製造發元　東京淺草千束町一丁目百十七番

名ヶ代
赤毛　ちゞれ毛　洗毛
美容は先づお髪から
まア…美しいお髮　フツクラ…結上げた
◇君が代特長◇
ゼヒ御愛用を乞ふ
德用新小一個……二十錢
お婦人はみな……君が代愛用から
艶やかな黒髪と……見惚れられる
永く保つ…枕を汚さず……
髪洗ひ不要…毛をいためず…
くせ毛が直り、價ひが一番安い…
◇全國藥店にあり
東京淺草藏前　本舖　山吉商店
KY.1

一生安心なる新職業
酸素透熱新療法『專賣特許第七二五一二號』
價かの費用と日數で自宅に居ながら立派に修業が出來全國各地で治療所が開業出來醫師に劣らぬ收入が得らる（案內書進呈）
東京神田表猿樂町一ノ二五（電話神田二五六番）
東京理學療法研究所　所長ドクトルメヂチーネ佐々木三



脊髓病　神經痛　リウマチス　骨膜炎
專門名藥
手足しびれ、骨筋痛み痺れ、腰、背筋、肘、膝、關節の痛み手足の不隨、足腰立たず、步行困難、背中の大骨高くなる、背クサリ、排尿困難の人々に內服して卓效あらはる、今すぐ御照會あれ
無代進呈「アダタデアゲマス」この廣告切拔新聞名記入の上申込あれば完全自宅療法書を無代進呈します
○兵庫縣明石市中町　太平堂脊髓藥本家

社説

選擧戰終る　一票は正しく投ぜられたか

勝つも運命、負けるも運命なりが身を政戰の渦中に投じて、公衆の前に容然の物議を再ずるも亦男子快心事の一たるを失はない。勝つて喜ぶもあり、敗れて失望するもあり、選擧戰は正に人生そのもの一個の縮圖たるの觀がある。識見あり、人格あるものが必ずしも當選せず、金權と策動とによつて勝利を博するものが少くはなく、正義は必ずしも力にあらざるを示す事實が甚だ多いが、然は決して「正義」に對する「不正の勝算」を意味するものではない。現今人間は正義の手段から脱却したがるものであつて、社會的機關の大部分は正邪の聲ひなりと稱して變更へない位であるが、選擧時においては特に不正の手段が露骨に行使される傾きがある。正邪の輕重、優劣の懸隔が少ければ少いほど、選擧の結果は良好であり、從つて生ずる政治的效果も良好でなければならぬ。知らず、今度の選擧はどうであつたか。

◇

道議選擧は事件を殺害前に禍現しなかつた感に、當局の假道なる用意が伺はれるが、自治制度施行後最初の選擧において選擧違反事件が多かつたとしたら、それは地方自治制の前途に一抹の暗影を投ずるものでなければならぬ。われ等は切に選擧施行後に至りて選擧の醜弊なる醜聞が社會の表面に現はれ來らんことを恐るる。此憂慮をして一片の杞憂に終らしめよ。何となれば選擧事件の多少は在鮮同胞の政治的能力の高下を示すものであつて、一票が正しく投ぜられたるや否やは地方自治制度の將來を豫斷するものであるからである。

減俸案と政友會　黨の態度を明にせよ

官吏減俸反對は何も首肯さるべき理由があるが如く、政府側の減俸斷行論にも相當の理由がある。今度の減俸案は二年前の減俸案とは形を同じくして質を異にしてゐるのであるが、この全く相反せる二つの「理由」の中間に立つて國民の多數は果して如何なる批判を下すであらうか。國民の總意はその何れに味方であらうか。減俸案と反對運動とが正面衝突を惹起する場合には由々しき一大事を誘發する危險がある。この際政府當局者の不當を十分に鳴らすは望ろ望ましい事であるが官吏行動に對する行爲に出づるは最も慎むべき事である。反對運動の先頭に立てる高官連は眞中に示威的意味を計畫するが如きは、甚だ不心得の行爲と言はねばならぬ。財政立直しのために減俸案を斷行するの避け難くんば、それも致し方はないが、果して他に方法なきや否やは慎重に研究すべきで、直に國庫的態度を以てこれに對抗せんとするは穩當でない。鐵道現業員の非業は住用機關の騒ぎを意味し、從つて生ずる直隣機關の事務は重大である。われ等はこの問題渦中の人々が最後まで冷靜なる態度を保らんことを望んで止まない。此の重大問題を前にして政友會が黨として何等の意見を發表せず、黨員某有力者ざるの風を示しつゝあるとは甚だ不可解に思ふ。幣原首相に迫る位ならば、何故に、國家的の政治問題たる減俸案に對する黨の態度を公にせざるか。然は政友會の政治に對する不眞面目さを表白するものなりと言はれても辯解の辭はあるまい。是とも言はず、非とも言はず傍觀的態度を採るのは黨としての定見なきがためか、それとも一大反對運動を起さんとする前の沈默か。われ等は減俸案の如き重大問題に對して速早く賛否の意見を發表してこれを國民に問ふとは、大政黨の採るべき政治的義務だと思ふ。

五年度の赤字　六千萬圓見當か　依然各省に節約強行　約四千萬圓捻出の肚

【東京電話】五年度決算も終近に至つて數字的に赤字が具體化し、財政入狀況悪化の傾向がいよく明瞭に現はれる事となつたので、これを參考として大藏省主計局長は十九日から六年度の實行豫算作成について具體的に審議に入つたが本年度における歳入缺陷の見積は最低六千萬圓と見られ、これに對し近く實施すべしと政府が計畫中の減俸案その他を以てしても、到底補塡が出來ないので昨年同樣に各省に對して節約を強行する方針である。近く大藏省で各省節約額を決定し、實際に上程後各省に示されることになつてゐるが節約額は約四千萬圓見當の模樣である

農林負債整理に　預金部より融通　總額二千六百萬圓

【東京電話】農村負債整理の一助として農林省は大藏省と交渉の結果、耕地整理事業に關する資金に對しては左記要綱にて低利資金を融通することに決定し、二十七日開催の預金部運用委員會に附議した上決定を見る方針である

一、二百七十萬圓　從來の耕地整理事業費負債整理の未償還額に充當せしむべきものにして償還期間二十ヶ年以內利率年四分八厘銀行經由年五分四厘

二、八百萬圓　耕地整理事業資金未償還元金の借替資金に充當せしむべきものにして、償還期間二十ヶ年以內（五年据置期間を含む）利率年四分八厘銀行經由年五分四厘

三、一千五百萬圓　預金部資金外の公債借替資金に充當すべきものにして償還期間二十ヶ年以內利率年四分八厘銀行經由五分四厘

全鮮銀行聯合大會席上　林財務局長講演

【四】（五月十八日第五回全鮮銀行大會に於ける講演速記）

第二の點は朝鮮におきまする營業税の改正であります。而も此に御承知の事とは考へまするが、内地におきましても、同樣に營業税の改正がされましたが、これは專ら國民負擔の輕減を目的として、國民負擔の輕減に充てるといふことの手段として內地では行はせられたのであります。朝鮮におきましては、この改正の理由が全く異つてゐるのであります

×

朝鮮では營業税は昭和二年に初めて實施せられたのでありますが、その後の成績に徴し、朝鮮では外形標準によりまして、課税を致して居ります關係上、實際において負擔の公平を得ないものがあるといふことの陳情が屢々參つて居つたのであります。この點に付きまして、總督府と致しましても、始終調査を致しましたところ、相當考慮する必要があると云ふ結論に達しまして

×

その主なる點は營業税の免税點を引上げまして、從來の約五割方高く致したのであります。從ひまして營業税の免除を受ける人々の範圍が非常に廣くなつたといふことになつてをります。第二の點は廣く營業税を賦課されます業態の中で、從來の負擔の重かつた者も輕くする性質の輕減を相當行つたのでありまするが、一二の例を申上げますと、從來色々穀物を扱つてをりますやうな人達は、相當營業税の負擔の重いのを稱してをつたのであります。卸賣として萬分の四の課税を受けてをつたものを、特にこれらの税に對しては萬分の二といふ率額の税金に改めたのであります。石油とか、砂糖とか、或は白の綿糸布を扱つてをります卸賣の税金も從來は萬分の四とか、萬分の六とかいふ課税を受けて居りましたものを萬分の六のものを、萬分の四とする。さういふ輕減方法を講じました外に、又小賣の方に付きましては、萬分の十二といふ同じ率で課税致して居りましたものも、或る特殊の營業に付きましては、輕い税率を適用することに致しまして、萬分の八といふ一つの新しい税率を設けて特殊のものには、これを賦課するやうにしたのであります

×

その外製造業にあるもの或は旅人宿業、運送業等に付きましても税率に付て、相當の輕減を圖つたのであります。これらの爲に、歳入の上におきましては、三十餘萬圓の減少を豫算の上で見込んで居るのであります。營業税に關しましては更にこの外に内地のやり方とは全く新しい二つの點に付きまして考慮致して居るのであります。それは從來營業税の扱ひの上で現存行程と申しまして、課税標準額が實際に決定されて居ります標準額と實際の額とが喰ひ違ひを生じました場合に實際の方が三分の二未滿の場合におきましては申告に依つて課税標準額の規定を變へることの規定を設けて居つたのでありますが、この外に課税を受けます當年分の實績は免税點以下になりました場合におきましては、これは前の年の免税點以上の課税標準額にしか達しなかつた人と同じ待遇を與へるといふ意味におきまして、これ等の人に對しては免税をすることに致しました免税の方は課税標準額でありますが、更にもう一つ今申上げましたは新な規定を設いたのでありまするが、今度は實際の收益が税金を納めるに足りないやうな場合、その場合におきまして特別な規定を設けたのであります。當該年度の收益の實績が營業税額の一倍半に達しない場合においきましては、その實際の收益と營業税の一倍半とを比べまして不足する差額だけは營業税を免除する。唯最小限度半分だけは營業税で納めるやうにしようと云ふ規定を設けたのであります

×

この二つは語らめやうでありますけれども、實際の狀況から申しまして外形標準に依りまして課税致します。課税の實狀に鑑みまして斯の如き點に付て考慮を與へることが最も穩當であると云ふ點から特に朝鮮におきまして、斯ういふ制度を設けたやうな次第であります。專門的なことでありましてごたごた致しまして御了解し惜いかと思ひますが、我朝鮮における特殊な事項でありますが故に何かの機會において又御參考になるかと思ひまして申し添へて置くやうな次第であります

×

それから次は歳入と歳出と關聯致して居るのでありますが、朝鮮の煙草元賣捌を直營に改めることを計畫致したのであります。この點につきましては御承知の如く僅かに販賣會社を創立致しまして數年を出でずして直ちに直營に移すことの可否につきまして世上色々の議論があつたのでありますが、併しながら、販賣機關を持つて居る機關と販賣機關とが相並致して居りまする監督機關と專賣局の之に對すると云ふ事は、これは否定することの出來ない點であります。今日におきまして斯の如き不合理を除くる筈はないと思ふのであります。而も一面におきましてこの元賣捌の直營によりまして、從來延納を認められてをつたものがなくなる關係上一時的歳入の上に非常な增收を計上するといふやうな關係もありましたので、これを本年度より實行することになりまして、本年六月限りでこの爲に政府と致しまして、新に歳入に增加見込も致しまするものは八百四十餘萬圓に達して居るのであります。而して歳出の方面におきましては直營の事業を行ふが爲の所要經費として百五十餘萬圓・約百六十萬圓の經費を計上しますと共に一時的の會社に對する關係上會社の利益を補塡するため並に會社所有の物件を買收する經費と致しまして百七十餘萬圓を計上致しました合せて三百三十萬圓の新規歳出を計上致して居るのであります。

×

この結果と致しまして來る七月以降におきまして、恐らく煙草會社は解散するであらうと思ひますが、今申上げました百七十萬圓の中、恐らく百餘萬圓はあるだらうと考へまするが故に、合計致しまして二百七十八萬圓の金はその機會におきまして關係主任に現在の從業者に分配せられることに相成るであらうと思ふのであります

恐らくこの資産の運用方法に付きましては新聞等稱の御厄介になり、御忠言に與ることゝ考へるのでありますが、殊に從業者に付きましては現在の情勢に鑑みまして出來得る限り失職者を少くすると云ふ方針の下に大多數の人は專賣局に採用することに相成つて居りますが、それにも拘りませず、この際退職致しますものが、これ等の者に支給せられる見込でありますが故に、これ等の金の處置に付きましても諸君においていまして充分御盡力を願ひたいと思ふのであります

×

次は同じく金に關係のあることでありまするが、朝鮮の歩兵隊を昨年度限り……本年の四月限り廢することにしたのであります。さうして、これが爲に退職致しまする將校以下々士卒に至る迄相當の退職賜金に手當を支給することに致したのでありますが、その金額約二十萬餘圓と相成つて居ります。將校の方々の中では相當長年月在職して居つた方もありますので、これ等の退職賜金は相當多額に上げつてゐるやうに存ずるのであります。この賜金の性質から見ましても、この資金の運用といふことにつきましては、これ等諸君の御手數を煩して當初の趣旨が充分徹底するやうに致したいと考へるのであります

重金思想の復活に就て　十四

城大助教授　鈴木武雄

（城大同窓會主催講演會における講演速記）

それで先きにも申しましたやうに、金貨の流通しない金本位制度の簡單化といふことからして、直ちに理論上の金本位制、紙金兌換……これは現實をみる上において少し觀察ではないかと考へられます。たとへば金輸出再禁止、新平價解禁論者はそのよい例でありまして理論的には金本位などは方便に過ぎない鑄物に束縛されてゐる馬鹿げたものだと言ひながらその尻は少しでも流出するのを恐れて、出來るだけこれを國內に止めておきたいが爲に新平價の金解禁をやるといふのであります。

即ち下つた爲替相場のままで新平價を制定して解禁をすれば、舊平價即ち高い相場で解禁をするよりも金の流出が少ないから、それで新平價解禁論といふやうなことを主張するのであります。これは全く實際において金にこだはつてゐる理論であるといふことが出來ます。さういふ譯で金を輕蔑するやうな理論を持つてゐる學者でも實際のところはそれに非常にこだはつてをります。況んや經濟の實際においては今も申しました通り全く重金思想であります。結局において金がものをいふ。三兒の魂は決して清算されないで益々大規模になつて來たのであります。

◇

重金思想は過ぎ去つた十五、六世紀の古い思想だなんて、簡單に決めてしまつては大きな間違ひであります。さうして經濟學はもう一度眞劍にこの『三兒の魂』を檢討して見る必要がありはしないか。三兒の魂なんて馬鹿にしてしまはないで、それが非常に根を下してゐる、現實をしつかり認識してその上にこの『三兒の魂』を改めて檢討して見ることが必要ではないかと私は考へるのであります。今度の世界不況はこれには色々困らせられてをりますが、これの本當の原因、從つて本當に役立つ對策といふやうなものも、かういふことの『三兒の魂』をもう一度檢討して見るといふやうな、その邊の努力から護されて來るのではないか

◇

さういふ風に考へて、兎に角現在においては、重金思想といふものは、決して死んでゐるのではない。古い思想ではない。これが矢張實際において、根を張つてゐるのだ、そのために色々困つたことが起つてゐるのだといふことを皆さんに注意することによつて、この御話を終りたいと思ひます。長らく御靜聽下さいまして有難く感謝致します。（拍手）

補助金はどうなる　政府から調査を命じて來たが　變更する譯はない

政府は三大整理案につき、その調査立案を急いでゐるが、本府當局に對しても過日補助金交附の期日その他につき調査報告方を要求して來てゐる。然し補助金についてはすでに豫算に計上されてゐるものは今更變更する譯にも行き難い事情あり、本府當局としても何のためであるか判斷に苦しんでゐるやうだが、全鮮に亘る補助金は年額二千二百萬圓となつてをり、交附期は一定してゐないと

續慶明ボーク　紛糾問題卑見

（武比古生投）

私は廿一日附の紙面に於て、希望なる際に這入つた時の明大野球部は、リーグ脱退を意味するルール問題不承服聲明書の撤回を、信じて疑はぬ事を斷言して置いた。この問題の隱忍自重、リーグ脱退見合を報道し、私は明大の紳士なる學生精神に涙ぐましい感激を覺えた。明大をして云はしむれば、リーグ理事會の處置には滿足しかねる事も多々あつたであらう。それは世間においてもある程度まで認めてゐる事である。と同時に假令局部狀態にあつたとはいへ、明大の執りし處置にも『暴行事件は別として』思慮の足りなかつた點も多々ある。然し一切の行掛りを奇麗サッパリと水に流し、涙を呑んでの隱忍自重あつてこそ世間の同情は寄せられ、然して栗り明大の傷を負する事が出來るのである。由來同校はその傳統的氣質として頑強的に猛進する勇猛さのある事は周知の事實である。そしてそれが往々同校の失敗の原因ともなるが、一度合點に立返つた場合、その非を潔く謝する雅量さのある事も認めてやらなければならない。

一方慶大側においては、リーグ理事會の決定即ち明大の自發的不出場を、飽くまで遂行せしめんとして、リーグ理事會にその除名要求案の提出を爲すと傳へられる。然し一歩譲つて考へれば、今回のルール問題、暴行問題の起つた原因を、全然明大のみに歸はせるのは餘りに酷である事に氣がつかぬのであらうか。斯る問題は適當の時期にリーグ當事者が社會と協力してその改善を計るべきである。突嗟に解決し得るが如き小なる問題では無いのである。古き傳統、歴史を誇る慶應は、僻り自己主張を固執するに強く、偏狹に過ぎ却てその大を傷くる嫌ひはないか。況んや今回の問題は單なる兩校間の問題の範圍を越へ、既に社會問題の領域に進展して來てゐるのであるから。前言せるが如く、兩校はもとより各校當事者、社會と協力して解決すべき問題である。その善處の道に進むリーダーを務めてこそ、慶應の大をなすものである。偶然にも勝て相撲に負ける類の行動は、大慶應のために惜しみても餘りあるものである。惻惻なる慶應には、平凡の中に非凡を藏する大人物の風格があつて欲しい。リーグ改造、選手爭奪の問題は由來する所が古い。それだけにその改造には時期もあり、漸進的に進む事が必要とされる。急劇なる改革はリーグそのものゝ崩壞の原因ともなり、面白からざる結果を招來するかも知れぬ。少くとも部に立返つたとはいへ、大改革の時期に迄着してゐない事は斷言出來る。リーグ健全なる發達のために、摘文を草して高見である。

（附記）本文を書き終つた時にルール問題に關し、審判員はその會合に於て審判員としての手腕上の落度あるを認め、適當責任なりとなし、リーグ當局に進言を提出したとの情報に接した。且又明大野球部も學生大會に諮り、リーグ當局の申出に從ひ、自發的に出場を遠慮することに決定したと傳へられる。事の是非曲直はこの上論議する事を欲せぬ唯だ將來斯る事態を惹起せぬ樣、善處する事がスポーツ愛好家にとつての希望であるに過ぎない。一時の昂奮の餘り若者の至りとは云へ、己れを忘れて暴行の擧に出でたる明大應援團の誠意の意を表明したのは、當然の行爲であるとは云へ、その純眞さには一掬の同情を惜しまない。雨降つて地固るの喩もある如く、斯くしてこそリーグ戰の將來は、君の海の洋々たるものがあるのではあるまいか。（完）

四月末迄の　簡保支拂　二千三百餘件　十一萬五千圓

朝鮮簡易生命保險の業務開始以來本年四月末までの期間において保險金の支拂をなしたものは二千三百八十三件であつて、その保險金は十一萬五千七十五圓二十錢であるが、その內譯を示すと普通死亡の內經過期間一年未滿なる爲保險金の一部支拂をなしたものが一千六百九十二件、その保險金一萬一千六百四十五圓八十錢であり、同一年以上二年未滿のものに半額支拂をなしたものが四百二十九件、その保險金四萬五千二百三十四圓六十錢であり、又災害その他傳染病による死亡に對し保險金の全額支拂をなしたものが二百六十二件でその保險金額は五萬八千百九十八圓八十錢である

米棉實收豫想　一千四百萬俵

【東京電報】米國農務省發表にかゝる本年の米棉作付反別は四千六百七萬八千エーカー、實收豫想一千三百九十三萬二千俵、綿上げ一千三百九十三萬俵で收穫反別豫想は四千五百九萬一千エーカーである

土改代行狀況

米價安のため不振の狀態にある水利組合事業は物價下落に伴ふ工事費の低下甚だしく關係上この點から、爾々水利事業擡頭の傾向あり朝鮮土地改良會社では最近左の代行契約を締結した

▲黄海水利組合（黄海）一萬三千町歩工事監督代行契約を締結し來十九日第一區第二區の入札を行ふ

▲園城水利組合（慶南）八百八十町歩工事監督代行締結二十一日入札を行ふ

▲鎭岩水利組合（忠南）四百町歩測量設計代行

▲全南長興郡森木里干拓事業二百二十八町歩測量設計代行

▲全南康津郡金年洙干拓事業百八十町測量設計代行

朝鮮物産協會總會

朝鮮物産協會では廿八日午後三時より商工獎勵館において定時總會を開催し左記事項附議の筈

一、昭和五年度事業並に決算報告の件

一、昭和六年度豫算並に事業計劃承認の件

對支法權交渉　外務省の打合せ

【東京電話】外務省では二十日定例局部長會議散會後、午後三時より第二會議室に谷亞細亞局長並に守島亞細亞第一課長、三浦同第二課長以下同局事務官全部參集、重光代理公使よりの報告に基づき對支法權交渉に關し事務的打合を行ふと共に種々意見を交換し四時散會した

新安洲江界間に郵便物自動車遞送

平安北道江界及その奥地に達する郵便物の遞送は、從來京義本線新安州から价川迄は鐵道便により、价川からは自動車便により途中熙川に一泊して二日目に到着して居つたが、六月一日から新安州江界間に直通の郵便物自動車遞送便が開始せらるゝことゝなつたので、江界及その以遠地宛の郵便物は一日以上の遞速を見る筈である

◇株式◇

大株短期引跡

大新	五十二圓七	（十錢安）
鐘新	七十二圓二	（十錢安）
日産	十九圓五	（不變）
東新	百廿一圓五	（卅錢安）

東株短期後場引

東新　一〇一四　引　一八　高値　〇三　安値

◇期米◇

各地期米後場止

下關一八四六▲桑名十一番一八六四、十二番一七、一九▲名古屋一八、九一▲金澤一七、一九▲熊本一六、八九▲大阪蓄落配八十一錢（一錢安）

仁川穀物出入（廿一日）

到着 貨車	一六、四四七
船便	三、七八〇
同 玄米	一、九三六
白米	—
大豆	一、三六〇
移出 白米	一、五五〇
粟	三、五八〇
玄米	三、四五〇
大豆	二、九六二

投網 釣具　優良と低廉

四分目 二尋 十一圓
五分目 二尋半 十二圓
其他絹糸製各種
霞網 三間 三圓
京城永樂町二丁目
漁具商 卸問屋 吉備商會
電話本局三一四番 振替京城四三八番
定價表（御申越次第）送呈

溫泉ナシ 新築開業 → 咸北・朱乙・遊樂園 內湯旅館 萬翠
▲宿泊料一本屋 二圓五十錢 別館 三圓
▲御滯在ニハ食事自炊ガ便利デス
▲主要驛ヨリ朱乙間ハ往復三割引
▲北鮮鐵道線行ニ八先ヅ『バンスイ』へ

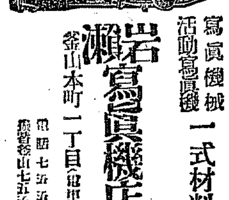
底釜式 据風呂（説明書送る）
すぐ焚付く 誰もあきて行く 衛生的で掃除中不要 一石五斗入 夏十五分 冬二十五分で必ずわく 風呂の中にはカマもクス板もなく 廣々としてをる
バケツ一杯汲込めば焚付けてよい 水道から送水するだけ湯になつて風呂に入る
○十八圓より七十圓まで各種 試験後不滿足なら返品してよい

釜山大廳町通　小林商會　特許製作

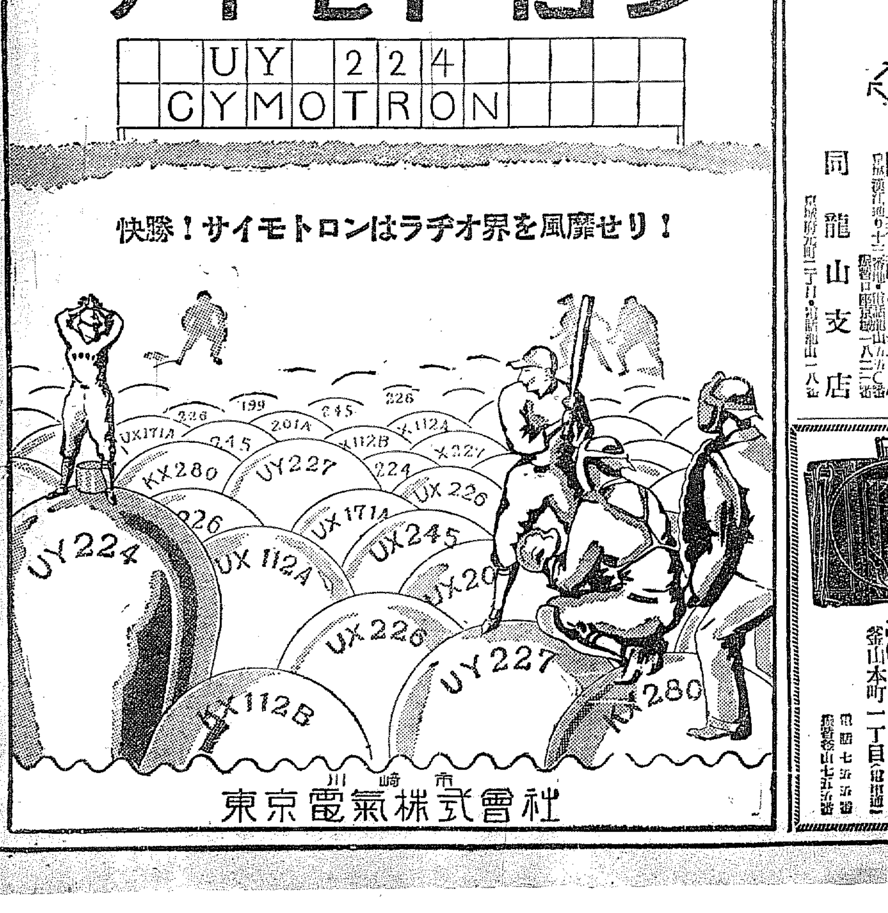
醫學博士 二宮亮吉
產科 婦人科
二宮病院
京城府南米倉町四二 電話本局二一〇三

だいどく たくさん ひえ〳〵 と云ても 毒掃丸に かぎります
全國各藥店 在りまず

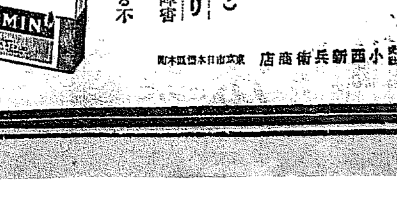
資本金 壹千五百萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
京城府南大門通二丁目 電話本局二一八〇番 二一九〇番
同 新龍山支店 京城漢江通り 電話龍山八二五番 八二六番
同 龍山支店 京城府元町二丁目 電話龍山一八番



寫眞機械 活動寫眞機 一式材料
岩瀨寫眞機店
釜山本町一丁目（電車通）
電話 七五五番 振替釜山七五五番



無月經 月經不順 治療劑 オホルミン
本邦婦人科學界の權威　白木、緒口、原田諸博士御推奬
生理的に月經を催進、正常ならしむる　卵巢ホルモン製劑（絕對に無害安全なり）
左記諸症は本劑の好適症なり
無月經、月經不順及び卵巢機能障害より誘發さるゝ不姙症、
結婚期前後の月經障害より起る不快、不安焦燥の感
五十歲前後の婦人に來る閉經期障害（即ち…のぼせ、不眠、耳鳴、頭痛、めまひ、心悸亢進、腰腹痛、腰部及四肢の冷感等）
（詳細の說明書進呈）
五〇錠（一圓五〇） 一〇〇錠（二圓八〇） 三〇〇錠（七圓二〇）
知名藥店にあり
發賣元 大阪市東區道修町 株式會社 武田長兵衛商店
製造元 東京市 株式會社 帝國臟器製藥研究所



東京日本橋區本町 小西新兵衛商店
31—439(0)

滿洲

附屬地内へ 支那側の不當課税

輸入税の外に更に統税 斷然拒否に決す

中國政府が今回滿洲における附屬地の輸入品に對する輸入税の外に更に統税を課することになつた問題については我が在留民の營業を脅威するのみならず關稅と行政權を侵害するもので我が附屬地内における中國政府の課稅權は重大なる國際問題であるとて今や全滿的の問題となり各地にこれが拒否の烽の手が上げられてゐるが、安東においても十九日中國側稅捐局よりビール氏より米穀酒類に統稅を課する旨の通告があつた、これに對して米穀商は直ちに安東商工會議所會頭ノ日氏、新田副會頭、折田安東驛長、高山安東驛長、井上地方事務所長等を招致しその善後策について協議をした結果右の如き不當課稅は絶對に拒否するものであるとをもつてこの際斷然拒否することに決定した、なほ引いて中國側がこの不當課稅を實施するにおいては日本側は飽くまで實力的にも敢て辭せぬとの強硬なる態度を持することとなり米穀商組合は直ちに本省に向つて照會し一方商工會議所においては同日午後一時より輸入組合幹部と協議の結果これが撤廢を期した（安東電）

支那街の邦商を調査

支那稅捐局から

安東縣支那街在住邦商に對し支那稅捐局では今回從來の統稅の下調査として課稅の檢査を行ひつゝあるが、これに對し同街にある領事館支那館は商會と共に我が國民の權利を侵害するものとしてこれが對策を協議したが稅捐局員が統稅徴收のため安東驛構内に入込まんとしたるに對し驛側は附屬地内における支那側の課稅を認めずとの理由で局員の驛構内立入を拒否した（安東電）

龍井村の電話と電燈値下

内鮮市民から要求 初志の貫徹を期す

龍井村内鮮市民は從來支那側の經營する延吉電話公司及び延吉電燈公司に對し電話料および電燈料の値下要求をなし交涉委員を舉げ公司側と再度の會見をなし且下調をして初志の貫徹を期すべく努力中であるがその後電燈公司側は何等の回答をもなさず極めて冷淡なる態度にて要求に應ぜざる旨の回答をなしたので勢ひ内鮮市民の輿論を高めた結果招集された内鮮市民大會において内鮮市民の要求に近い決議を見るに至つたが大體において次の如き態度を示しこゝもと雙方睨み合ひの形となり一方電燈公司に對する市民は交涉成功まで依然目下の形勢である

電燈公司に對する内鮮市民の決議

一、値下げ要求は飽くまで四割を主張すること

一、四月分より値下げ要求を提出し若し公司において承認せざる場合は六月一日より絶對不要消燈されても點燈なし、公司の都合にて消燈しても抗議せざる事なれば値下げを承認されたるものと見做し四月以降四割引にて支拂することを許可を以て公司に通告する

競馬に福券

一等は千圓

安東競馬俱樂部では十九日役員會を開き馬券の外福券を發賣し一枚一圓の福券を買ひ出し抽籤によつて賞金が定められその競馬の結果一着になつた馬の番號を所持してゐる者が一等三着が二等三着が三等四着が四等まで一等千圓二等三百圓三等百圓四等七十圓の賞金がつけられるものであるがすでに大連においては今春から競馬から福券になつて居り今回は奉天と安東が出願したもので多分

配屬將校來着任

今回清州公立高等普通學校および同農業學校に軍事教育を課することゝなりその教官として配屬將校陸軍步兵大尉山下與八氏十八日着任した（清州）

宿屋荒し

江原道鐵原郡西面雙浦里生れ無職馬將(二八)は一年前から家出し江原道春川、原州、江陵、平昌、京畿道利川および京城等で旅館に投宿して旅客の金品を窃取し飲酒遊興してゐたが四月頃に忠州に入込み大郎旅館、槿花旅館等で惡事を働いた事發覺し忠州署の小宮巡査の手で逮捕され目下取調べ中であるが被害は數十件に達する模樣である（忠州）

…から歸た、この天才兒上村少年は官用小學校時代から繪が何よりのすきで昨年京都にのぼり同地の畫家長谷川朝鳳氏に師事してゐる十六の頃從にして昨年の鮮展に初の「雨」の入選を見たが本年は四月中富場所の際々に蹴りその製作にかゝり會時日を以てかきあげやつと出品期限に間にあつた次第であると同君はまた近々京都にのぼり良師を求め一層斯道に精進する由である（清州）

黃海道

地主懇談會

廿九、卅日の兩日開催

黃海北道地主懇談會は本月二十九、三十兩日開道廳會議室において開催の筈（海州）

於之屯水利 委員長辭職の噂

創立費支出に關する書類の提示を要望され

於之屯水利創立委員長金冑鉉氏は十九日午後創立委員李德基氏外四名が創立費支出に關する證憑書類提示方要望の爲め委員長の自宅訪問の際その息子鐵暎氏を介して委員長辭職を聲明したとの評判專らであるがその爲めか德江鳳山郡守および野村屬務主任は二十日鹽泉里の委員長宅を訪ひ對策協議中なりと傳へられてゐる（沙里院）

堆肥堆積場修築

平山郡では十八日から十日間郡守以下總動員の下に堆肥堆積場の修築および諸從掃除の徹底的實行を一齊督勵してゐるが、その督勵事項は

一、未設置農家に必ず新設せしむること

二、標準に適せざるものは規定通り擴張又は改造せしむること

三、破損せる堆積場は各戶漏なく修築せしむること

四、落鋪掘下未完了のもの又は不完全なるものは必ずこれが完全を期すること

五、十八日から十日間一齊に分擔區域に出動し督勵すること

六、一齊督勵終れば面は直ちに駐在所と連絡を取り臨時講演會を施行し併せて堆肥堆積場の檢查をなすこと

外面は區長および堆肥督勵委員の會合協議や各部落における夜間講習等を開催してこれが徹底を期してゐるが、堆積場は標準としては六坪なるも一町步以下の小農に對しては三坪以上といふ規定である（平山）

朝鮮人が馬賊の頭目

露支國境を荒す

朝鮮人が露領浦鹽芬化郷十四子裏新坪子銀吉の名を以つて長文の布告文を發し鄰近の支那側の取締は緩慢にやつてゐるから農耕期の播種は何等の心配なく營農に從事せよと驗してゐるが一面にはまたそれだけに不安を增してゐる向も少なからず依然として人心の動搖をなしてゐる。（間島）

琿春縣下密江方面には目下元新民府系統の獨立團と稱する約三十名の馬賊が假據しをり盛んに附近の露支國境部落などを蹂躪し掠め廻り銃器を携行しては支那側に收入を强要してゐるが彼等は「中國革命決死隊」と呼稱し武器は長銃六挺に拳銃八挺だけだと傳へらるゝも森林地に天然要害を擁し一味を糾合中なるので詳細の實勢力は不明であると（間島）

馬賊出現る

天寶山管内に

九日午後七時頃天寶山管内銀洞坪鐘表管埋地の馬賊孫子に頭目を始めた八名の小馬賊隊が現はれ支那人の家へ侵入しとて支那人の家財を掠奪し種々の行動を有惡に掠奪すれば金家族を虐殺すると威嚇して立ち去つた事判明目下同地の警察が調査中（間島）

共匪の横行

人心恟々とす

間島五月三十日の共産黨暴動事件以來間島省内の一般支那人は非常に不安を抱いて最近において特に徹底した陰謀は全く靜溫はないと云ふ

忠清北道

道の合併は全く誤聞だ

噂の種を蒔いた? 御本人 水田司計課長語る

目下清州においては會議所の忠清北道と忠清南道の合併說は全く誤聞です。その實質のため水田司計課長は十五日答して、水田課長はその談の一として忠清北道合併說に關して本道民に一大衝動を與へ然し市民はそれがため市民大會を開き之れを上京せしむる等その實踐に腐心せしめた御當人である代の表記を耳にした宮野邑長および道評議員五名は直ちに廳舍に同氏を訪ひ向後本道の損失のため押すなくの陳情を試したがこれに對し同氏は語る

私の出張はあまり對外的に用事のない方で外に出る機會があまりありません今回は當局の命令によりましたこちらにこちらの方向で用事をすましました次第で本道には全く初耳です、例の道合併一件の談話は當時問題にしても私としては何でもない話で一向に存じませんでした（清州）

上村君再び鮮展に

十七歳の天才畫家

本年の鮮展東洋畫入選の榮譽を擔つた人の中に本道唯一の入選者に上村道雄君がある、同君はまだ十七歲の少年であるが岬部榮の圖を出品して見事に入選し本年また「仔猫」を出品して再度入選の榮冠を

平安南道

不合理な合同は絶對反對

鮮運協會緊急常務委員會 態度を決定す

鮮運協會緊急常務委員會は二十日午後一時から平壤鐵道ホテルにおいて委員長松藤(京城)副委員長佐大館(新義州)常務委員鄭斗榮(平壤)同張原賦(釜山)同岡田康雄(仁川)同松仁鶴(北青)の諸氏出席の上朝鮮運送株式會社(合同派)と國際運送株式會社(非合同派)合同問題に關し松藤委員長より朝鮮運送株式會社(合同派)國際運送株式會社(非合同派)合同問題に對して我鮮運協會は三派對立の一派なる國際運送と朝鮮運送による統制を強制させ非合同中立業者なる鮮運協會は將來發導南大會社合同により鐵道當局が指定運送人として取扱ふに對して非合同側におよぶべき影響を研究する一方鮮運協會を決定する方針の下に本會常務委員會を緊急召集した所以である と開會の挨拶を述べ協議の結果左記を決議した（平壤）

決議

一、不合理なる合同は絶對に反對し業者の利益と公平正大にして失業者を出さゞる事

二、兩國（國際運送株式會社）は合同後と雖へども非合同中立業者に對して鮮運協會の下に取引する事

方法を共存共榮にし問題の利益を均霑する事

三、聯合組合發表までは本會は聯合態度を取ると同時に同問題の態度を聲明して對策を講究し大會は臨時召集すること

四、本會機關紙面倚公論を追遠に發行して當局の態度を大衆に報導し荷主及同業者の意見及び不平を公布して宇内の輿論を喚起すること

五、聯合役員道當局及新合同會社の所謂が不合理なる時は本會主催で各線各驛別に荷主及關係驛の大會を開催して與論を喚起し當局者の反省を促進するやうにする事

熊代選手

平鐵に入る

一部鐵道界の熊代選手は十八日鮮で平壤工務事務所勤務となつた同君の平鐵入りは彌平壤鐵道野球軍をして一層強化しなこととなるべく期待されてゐる（平壤）

水喧嘩

平安南道大同郡龍岡面附近山城里(?)同郡林乙(?)南面張里(?)同里(?)致文等の三名は十八日午後二時頃林乙(?)面東水利組合區域内の自分等の畓に水を入れるため同面東林里金元伯(三七)の所有畓への水路を閉塞したことから金と喧嘩になり三名は金を畓の中へ突き倒した上

慶尚北道

醫講の生徒 大學道廳へ

專門學校昇格促進につき代表者から陳情

大邱醫學講習所第一、二、三學年の生徒約百八十名は廿日午前十時ごろ北道廳に押かけ醫學講習所の專門學校昇格實現促進について生徒側から代表を選出し林知事、大野警察部長、杉田衛生課長に面會を求めたが知事は督學官會議のため不在であつたため生徒代表は大野警察部長に面會して醫講昇格について生徒側の熱望を陳情したが大野部長は當局においてもこれが達成に努力してゐるから當局を信賴し生徒らしく學業に精勵して時期を待ちわびてゐた生徒等に對し代表生徒は道廳前に陳列の成行如何を待ちわびてゐた生徒等に對し杉原次長代つて警察部長との會見顚末を報告をなし盛んに氣勢を舉げた（大邱）

汽動車牛を轢く

十九日午後三時ごろ慶北迎日郡鵲鵲里道の汽動車は同郡漁岩ト所有の畜牛と衝突して轢殺し負擔の件は無事浦項に向かつた（大邱）

解額水利起工式

慶北道達城郡解顏水利組合では二十五日午前十一時から工事現場において起工式を舉行することになり武後午後一時から祝賀會を催す筈（大邱）

飛行機來る

朝鮮飛行研究所のサルムソン機は廿日午後一時四十三分頃郊外の大邱飛行場に着陸し太郞を訪問して一時五十分大邱練兵場に無事着陸した（大邱）

江原道

正道教の教主一味捕はる

蔚珍の山奧に發生した愚魯ナンセンス

所謂守心敎、正道教の敎主であり神術を修めたと荒唐無稽なからくりで無智蒙昧なる農民達から金品を捲き上げた事件が又もやグロナンセンス事件の多い江原道に發生した

×　×

昭和五年の春頃から江原道蔚珍郡生れの崔盛椒(四〇)崔正煥(三〇)黃起明(?)の三名は共謀の上、崔盛椒は所謂『守心敎』又は『正道教』の敎主でかつ『神術』を修めてをり、黃の二人はその手下であると振りまき怪しき呪文を唱へ新穀をなしつゝ説方を伊園してゐたが同年七月（日不詳）尉珍郡平海面月松里月松臺の奧山で同里崔盛椒(?)崔世鉉(?)崔宗原(?)外二名を誘惑し來り隣の怪しき呪文を手渡し『これは國鮮を獨立させる呪文で

合財袋

◇…全鮮產業組合生產品展覽會は十九日から平安南道商品陳列所において開催されたが出品は全鮮における產業組合八十五で殆んど全部を網羅してゐる その他の團體の出品も各組合、漁業組合の品を含め

◇…昭和水利組合創立委員會は廿三日午前九時から平壤府廳樓上において開催される

◇…平壤府西町鳳田常太郎方長女愛子(十八)は十九日午後三時頃大同橋下大同江へ飛び込んだが大同橋派出所員に救助された

◇…廿日午前一時五十分頃平壤府將林里四五番地金元春(二四)は府内鮮林里前を通る中一名の強盜に襲はれチヨツキ、靴及び現金數十錢を強奪されその所へ訴へ出て平壤署で搜査の結果犯人西將里方の居頭(二七)を同日朝取押へた 犯人は鮮藥病者

忠清南道

鮮展初入選

喜びに溢る首家庭

第十回鮮展に大田からの出品は十餘點であつたが第一部(東洋畫)は

▽岩田吉之助氏、第二部(西洋畫)は高島功、蘇遠三四郎、古田嘉平の三氏、第三部は大江澄子の四氏が入選の榮をかち得た、四氏は何れも新入選の喜びに充ち溢ちてゐる

▽岩田吉之助氏…寫眞と題し大田燒燒會社支店長西村政次郎氏の令孫で昨秋來田の富強閣山採勝の作

▽高島功氏…美術學校卒業後理高女に勤務する事久しく大田高女に奉職以來鮮展に入選する事二度數多の傑作あり洋畫家として令名高し

▽古田嘉平君…本年二十歲、大田中學卒業後國家を志し上京藤島畫伯に師事し研究を積んだが出品したのは初めてである

▽大江澄子孃…大田高等女學校四年生で繪畫は天才的で小學六年から毎年出品してゐる

慶尚南道

窮救事業の要求額起債認可

先づ道で起債し各府郡に貸與する

本年度より三ケ年間の窮民救濟事業として多大の期待をもつて迎へられた六百十九萬圓の窮民救濟事業は土木及港灣の各工事を主として慶南道において起債し各府郡に貸與することに內定してゐるが道では窮民救濟事業を目的とする關係上各府郡に對し窮民救濟事業の起債は先づ道に於て起債した上府郡に貸與する方針で道より詳細を擬されてゐるが去る十九日夜本府より起債認可の指令が來たるのを待ちつゝあつた（釜山）

工事實施打合せ

慶南窮民救濟事業の指令に接したので道土木當局は直ちに所轄各工事に關する打合會を開催することに決定した

京畿道

競馬に敗けて自殺

十九歲の青年

去る十九日午後八時京城競馬場で京城府南山町一七〇番地飯田東治郎の長男飯田龍雄(一九)といふ若者で素行不良で昨年三月から府内池町一四三番地に働いてゐたが雜貨商を經營し平穩に暮してゐたがこの若者は去る競馬日にかけて飛び込み自殺したとあり急報に接した開城署では...

除幕式

海戰記念碑 鎭海から驅逐艦出動す

豆腐行商人へ

從來の豆腐行商人が使用する容器に對し府衞生上遺憾の點が多いので仁川署では府内の豆腐業者二十名（内地人十名朝鮮人七名支那人三名）を二日午後三時同署樓上に集め衞生係主任から左の三項は勵行する樣嚴達する處があつた（仁川）

一、容器には蓋をつけること

一、豆腐は直接手にて掬ひ上げることなく器具を用ひること

一、コンニヤク、油揚等は箸を用ひること

猫自殺

仁川府松峴里八七元容敎(三七)は二十一日午前二時頃自宅においてくを下し自殺をとげたが原因は生活難から（仁川）

ハモアナゴ

運搬組合組織

慶南漁業組合ではかねて所屬廿一組合の漁獲にかゝる約五十萬貫のハモ、アナゴの京阪方面進出について統制ある販賣に改善する一方法として委託販賣を研究中であつたが運搬業者と協議の結果南鮮ハモ、アナゴ運搬組合を組織し聯合會にて集めた漁獲物を京阪方面へ移出することに決定した同會では最近魚價の暴落と濫獲の結果收支の均衡がとれず窮迫を感じてゐる漁業者にとつては喜ばしい

地方人事

▲高井喜五郎氏（朝鮮釜山支店長）二十日夕内地より歸來

▲知念蒔太郎氏（慶南道立病院長）二十日朝釜山通過北行

▲李江原道知事 視察のため十九日新北面方面、二十日東山面及び洪川方面へ（同日歸任）

▲孫同上參與官 十九日橫城、平昌方面へ

▲金鹿江原道地方課長 視學監督の爲め高城、通川方面へ

▲竹內同上囑 同上伊川方面へ

▲崔同上囑 同揚口、麟蹄方面へ

▲小稻同上 同洪川方面へ

▲李起俊氏（春川天主教會司祭）新任挨拶のため十八日春川支局來訪

婦人良薬 喜谷實母散

朝夕四五回の服用で女性の健康と美 ―が確保される

のみよく・よくきく

之れこそ喜谷實母散が三百年もの長い間、女性の唯一の味方となり保護者となつて親まれた所以です。

婦人病 豫防と治療に

逆上・頭痛・目眩・ヒステリー・月經不順・こしけ・白血・赤血・手足腰の冷え・下腹部の痛み

頭痛とか足腰の冷えは普通の病氣の樣ですが二囘三回と度重なさること は危險です。かゝる時豫防藥として最も安心の出來る、最も便利な藥は本劑を措いて他にありません。月經不順、白帶下などから進んで子宮病其他の複雜難治の病に惱まされてゐられるお方は早速本劑を連續御服用下さい。いかに頑固な婦人病もメキ〳〵と根本から治つて參ります。

產前產後の御養生に

頭痛・耳鳴・肩の凝り 血の道・浮腫・古血殘り つわり・胸つかへ等

喜谷實母散は古來唯一の產前產後の常備藥として最も廣く用ゐられてゐます。

產前御服用になれば惡阻を止め種々の疾病を防ぎ、胎兒の健全な發育を促し、そして必らず安產をなさいます。

產後の御服用は、古血を下し速かに疲勞を恢復して、產後につけ込む諸病を豫防致します。

定價 一日分二十錢 三日分五十錢 七日分一圓十錢 十四日分二圓十錢 卅一日分四圓五十錢

全國藥店に御座います 御手近に御注文下さい。

東京・京橋一丁目 本舖 喜谷市郎右衛門 電話京橋二一五四番

產婦人科（入院隨意） 醫學博士 橋本吉藏 京城府岡崎町七 電竜山五八〇番

龍產【鎭陽】 カワウソの キモ 有効成分（中分百）73.339 木の芽立ちと 肺尖・肋膜・心臟・婦人病等に侵されたお方の治療上最上の目的を達するには何が一番良いかといふに、少量で效果のテキ面なものは矢張り昔から用ゐられて來た獺の肝臟法より方法他になし 京城府太平町二ノ一七 池田慈惠堂

鎭南浦府 最上醬油 柳原釀造所 特約店 京城南大門通二丁目 増田食料品店 京城黃金町四丁目 中野昇七商店 京城黃金町三丁目 大鹽三十郎商店 京城林町一五五番地 鍛冶千助本店 京城府本町四丁目 鍛冶商店

先づ鮮產經濟は品質で選擇 タイル界の革命!! 多年研究の結晶として世に現れた 大理石タイル 世界的特許ある城津產大理石に高級セメントを配し斯工場獨特の技巧を加へ製作せるものにて優美堅牢從來の陶器製タイルと異なり極寒に堪へ變色剝離の憂ひなく專附容易 應接室、陳列室、洗面所、浴場、腰張用、其他裝飾用として最適品 製造發賣元 黑田商會 咸北城津本町（電話一〇一番）

中島病院 內科 小兒科 院主 中島貞信 入院隨意 京城府館町二丁目（本町通郵便局横より入る） 電話本局三七八番

資本金五千萬圓 株式會社 山口銀行 京城支店 本店 大阪市

朝鮮名物 姉妹品 昭和燒肉 牛肉平壤煮 元祖 平壤府 朝鮮藥田商店

タオル 御誂印入 綾シャツ メリヤス 靴下類 卸商 釜山辨天町一 村上タオル商會 電話一〇一一番 振替釜山一一二番

家庭 婦人文化講座

婦人の美的修養に貢獻する 興味深い學術的研究

中山文化研究所における實驗の成果

「女性よ！目覺めよ」二十世紀は婦人の世紀です。學問に技藝に、職業に、スポーツに……女性文化の目覺しい躍進とともなひ、婦人の地位は著しく向上し、家庭に社會にその協力を必要とすることも一層切實となつて來ました。まことに婦人の自覺は今日の時代にとつて最大の急務とするところです。「內的には中間たる精神生活の理想觀念を確充し、外的には科學知識の理解應用によつて生活樣式を改善し一層完美なる家庭と社會とを實現する」といふ進んだ現代の要求に應へるべく、過去の女性は餘りに因襲的ではなかつたでせうか。

「女性よ！躍進せよ」時代の鐘は高らかに鳴り渡つてゐます。この朗らかな女性黎明運動のトップを切つたものは實に中山文化研究所で、大阪堂島ビルディング及び東京東洋ビルディングにおいて女性文化、整容美粧、口腔衛生、兒童教養の各般に亘り權威ある專門の諸學者があらゆる研究を遂げ、社會文化の進展に最大の努力を捧げつつあります。ここに報導する三內醫學博士の化粧品に關する衛生學的實驗も、特に婦人の美的修養に貢獻する興味深い學術的研究の一端に外なりません。

婦人文化と生活改善

文學博士 醫學博士 富士川游

文化といふ言葉には、むつかしい說明もありますが、つまるところ、我々人間の生活が、動物の有樣から離れて進み行くことを指して文化といふのであります。すなはち、自然のものに人間の精神の力を加へて、それを人間の目的にかなふやうにするのが文化のはたらきであります。それ故に、文化を進めるにつきては先づ我々人間のたましひを完成して精神生活の圓滿なることを期せねばなりません。たましひを完成することによりて、我々は人間社會にありて自身といふものを十分に生かして行くやうにすることが必要であります。さうしてこの目的を達するためには智慧を研くことも必要でありますが、それよりももつと大切なのは感情をきよくすることによりて人間としての眞實の道を歩むやうにすることであります。たとひ智慧のはたらきが十分であつても、感情の生活が正しくないときには我々人間はいつでも間違つた道へと進むのであります。それで感情の生活を正しくするためには道德の教が行はれて居るのでありますが、訓戒を守るべくしてしかも訓戒を守ることが出來ないといふ自身を顧みるときに我々は道德の教の上に、更に宗教の道に入らねばなりませぬ。宗教はこの意味に於て我々人間のたましひを完成する最上のはたらきをなすものであります。

それ故に、我々は我々人間の文化を進める第一歩として我々自身のたましひを完成するために宗教の道にこころざすことをつとめねばなりませぬ。しかしながら我々人間は社會をつくりて共同の生活をして居るものでありますからその外的の生活の形式を發達せしめることをつとめねばならぬのであります。さうしてその根本となるものは家庭生活であります。さうして親子兄弟が集まりてひとつの家庭をつくりて居るところに我々人間の社會生活の源が存するのであります。さうしてこの源が十分に善く整つて居なければ社會生活が十分圓滿になることが無いのは言ふまでもない次第であります。もとより外的生活の形式はその大部分は、智慧のはたらきによりてこれを整ふべきものでありまして殊に科學の智識を應用すべき場合が多いのであります。食物やら住居のことから、衣服のことまで、何れにしても科學の知識によらねば、それを十分正當に進めて行くことは出來ぬのであります。又今日の實際にありては日常の生活の上に、科學の知識を應用して、これを改めて行かねばならぬことが澤山にあります。まことに科學の知識を應用することによりて外的の生活の形式を發達せしむることは現代の社會に於て最大急務とするところのものであります。かやうなわけでありますから、我々は內に確乎たる信念を蓄へて精神生活を圓滿にし、外に科學的の知識を應用して物質生活の改善を圖ることをつとめねばなりませぬ。さうしてこの任務の第一線に立つべきものは云ふまでもなく婦人であります。我々はこの點に於て婦人がなすべき文化の事業の重要な位置を占めて居るといふことを信ずるのであります。さうして我々はかやうなる婦人の文化のますます發達し行きて我々人間の社會生活を向上せしむるやうにと念願して已まないのであります。

まづ第一に 皮膚の日ヤケ止に偉大な效果のある 國産クリームの研究

大切な皮膚が日ヤケする ことは婦人方にとつて大きな脅威でせう。元來皮膚の日ヤケするのは、太陽光線中の紫外光線の作用により、皮膚下の色素が殖ゑて來るからですが、これを防ぐには優良なクリームを用ひるのが一番よろしい。ところで現今いろいろと濫用實用されてゐる化粧用クリームの全部が果して日ヤケ止めとしての效力を持つてゐるかどうかといふことについて三內醫學博士が嚴密な實驗を試みた結果によりますと、內外産數十種のクリームの中で完全に日ヤケを防ぐものは、外國品に一種、日本品に一種だけしかなく日本品としてはクラブ美身クリームが第一位の優秀な成績を示したのでした。

この實驗に當つて、博士は先づ皮膚上の一定部分に一定量のクラブ美身クリームを塗布し、人工太陽燈の強大な紫外光線を照射して皮膚上に起る變化をスペクトル寫眞撮影の方法によつて仔細に觀察した結果、クラブ美身クリームが完全に

紫外光線を吸收遮斷して 日ヤケを防ぐ效力を持つてゐることを實證し得たのでした。

そこで博士は更にクラブ美身クリームが日ヤケ止めとして實際皮膚に應用された場合の效力を實驗するため、十八歲から二十三歲までの婦人十數名の背の一定部分にクリームを塗布し海水浴場における烈しい眞夏の太陽直射光線を利用して遂にその日ヤケ止めとしての效力を確認し得たのでした。

日ヤケ止めにお化粧下にクラブ美身クリームは唯今最も多く用ひられてゐるやうですが、クラブ本舗ではまた、特にアレ性の人や脂肪性の人の皮膚に適する優秀なクリームの研究を進め、最近遂にその完成發賣を見るに至りました。クラブコールドクリームとクラブ淡白クリームがこれです。クラブ淡白クリームはつけてサラリと爽かに皮膚を若く美しく滑らかにする最新式のヴァニシング・クリームで、皮膚のアレや衰へを防ぎ白粉下としても良く過剩脂肪を適當に調節する作用がありますから、脂肪性の人に多いニキビ、アセモ、吹出物等を豫防し、日ヤケ、雀斑止めとしても特效があります。

クラブコールドクリームは特にアレ性の人に適し、アレた皮膚に十分の榮養を與へてその機能を旺んにし、

皮膚の健康美を保護增進し キメを細かに、生地を滑かにする特長があります。また皮膚の硬化萎縮を防ぎ、白粉のツキやノリ、ノビを良くするとともに日ヤケ雀斑ヤケを止め、ニキビ、アセモ、吹出物等を豫防する作用がありますから、どんなアレ性の人や、中、老年の人でもいつも若々しい青春の美しさを保つことが出來ます。この品を毎夜就寢前に用ひると、安らかな睡眠の間に根本的に皮膚を若返らせます。

寫眞上から 高津慶子孃 入江たか子孃 光喜三子孃

美は婦人の生命

正しい心と美しい姿こそ、そして健かな肉體は女性にとつて最高のものであります。近代科學の進步によつて生れた最上の化粧品は女性の生命ともいふべき精神美、健康美、化粧美を惜しみなく與へるやうになりました。「人は肉體を美しくしてそれで靈魂をも美しくすることが出來る」といふ哲人カントの言葉は優良なクラブ化粧品の常用によつて永遠の眞理となるのであります。

全國的に 權威者の實驗を網羅した 白粉の絶對無鉛證明

クラブ白粉は絶對無鉛

化粧品 の中でも衛生上特にその選擇に注意しなければならないのは白粉です。近來化粧に對する衛生的知識の普及につれ恐ろしい含鉛白粉の使用は幾分減じて來たやうですが尚は可成り多くの含鉛品が用ひられてゐるのは國民保健上實に寒心に堪へないことと言はねばなりません。

現に昨秋、兵庫縣衛生課では神戸市內の某方面から直接婦人の使用する白粉を收去し嚴密な實驗を行つたところ、驚くべきことにはその七割までが含鉛品であつたといふ事實があります。

ところ で含鉛白粉を用ふればどんな弊害があるかと言ふと、まづその使用者が恐ろしい鉛中毒を起す懼れがあり、更に母親にあつては可憐な乳幼兒をもその犧牲に供せねばならぬといふことであります。乳幼兒の所謂腦膜炎が、多くの場合その母親の使用する含鉛白粉にあることは、多くの臨床醫家の等しく認むるところとなつてゐますが、この問題は大正十二年京都帝大の平井博士によつて發表されてより俄然大きなセンセーションを與へ、內務省においてもその國民保健上におよぼす大害を痛感し、遂に昨秋十月二十日限を以てその製造を昭和八年末限り禁止し更にこの販賣を昭和九年末日後は絶對に許可しないことになつた譯ですが、**法令を** 待つまでもなく含鉛白粉は斷然排擊しなければなりません。

それでは、どういふ白粉が絶對に無鉛で安全であるかといひますと、まづクラブ白粉を第一に推すべきでせう。

我國皮膚衛生學界の泰斗である三內醫學博士は、全國各地の大學、衛生試驗所その他の權威ある諸學者が試みた嚴密な實驗の結果を綜合しクラブ白粉がその全種類にわたつて絶對に無鉛で安全であることを明確に立證し得たのでした。卽ち大正七年以來十數年にわたり、

京都市立衛生試驗所	一回
香雲堂醫院皮膚科	一回
大阪市立衛生試驗所	一回
長崎醫科大學衛生學部	一回
東京帝國大學醫學部	
熊本醫科大學小兒科	
九州帝國大學衛生學部	
內務省東京衛生試驗所	
朝鮮總督府醫院小兒科	
岐阜縣衛生課	
愛知醫科大學小兒科	
京都府立醫科大學小兒科	

等における前後十八回の嚴密なる衛生的試驗の結果は悉くクラブ白粉が絶對無鉛で衛生上最も安全であることを報告してゐるのであります。

新時代 の白粉はただに無鉛であるのみを以て滿足すべきものではありません。最新の科學と最良の原料を用ひ嚴密なる試驗檢查の下に正しき製作良心を以て製造された新時代の白粉は積極的に皮膚を保護しその美と健康を增進するものであります。この適例をクラブ白粉に見ます。

最近三內醫學博士はクラブ白粉の日ヤケ止めとしての效力につき面白い實驗を試みました。その結果、クラブ白粉は、人工太陽燈照射及び眞夏の太陽直射下においてよく強大な紫外光線を吸收遮斷して日ヤケを防ぐことを證明し得たのであります。

クラブ白粉は、更に冬の寒風や空氣中の塵埃、黴菌等による刺戟を防護して皮膚のアレを止め、これをますます健康に導いてゆくと同時にニキビ、汗疹、吹出物等をも豫防するすぐれた**醫學的**效果が極めて著しい理想的な白粉として推奬されてゐます。

驚くべき殺菌力を持つ 完全無缺の優良石鹸

カテイ石鹸 クラブ石鹸

日常家庭で 洗顏や入浴や、また化粧等に石鹸を使用する目的は

一、皮膚を美しく淸潔にし
二、健康と活力を增進する

にあります。この中、第一の目的卽ち石鹸が皮膚を淸潔にし、その生理的機能を完全にして健康美に因る美容の增進を促すことは一般によく知られてゐます。

ところが、第二の目的卽ち石鹸が衛生學上豫防效果のあることはまだ一般に徹底されてゐないやうです。卽ち石鹸が洗顏入浴又は化粧用として使用される際に皮膚の表面に附着寄生してゐる恐ろしい種々の病原菌、たとへば丹毒の原因となる連鎖狀球菌、葡萄狀球菌又は癤疔の原因となる化膿性細菌等その他の有害な細菌類を除去するものでなければならないといふことです。勿論、殺菌卽ち消毒をのみ目的とする石鹸はありますが、これ等は皮膚に有害であることといふ點は顧慮してありません。我國

皮膚衛生學 界の權威者である三內醫學博士は皮膚を荒さぬ優良な化粧石鹸として最も多く一般に用ひられてゐるカテイ石鹸クラブ石鹸の殺菌力について嚴密な實驗を行ひました。

この實驗において博士はまづ癤疔又は癰疽の原因となる化膿性球菌四千百三十四個をカテイ石鹸クラブ石鹸の百倍水溶液に投じたところ、三十分後には生存するもの僅かに十五個となり一時間後には全部死滅するといふ驚くべき結果を見たのでした。尚ほその他の細菌類について試みた實驗においても略同樣の成績を得ることが出來ました。これ等の

實驗成績に よつてカテイ石鹸クラブ石鹸は水溶液において強大な殺菌力を持つことが知られるのですが、しかもカテイ石鹸クラブ石鹸が日常家庭で實際に使用される場合は、この實驗よりも遙かに濃い約數倍乃至數十倍のものですからその殺菌力もまた頗る強烈であるべきことを容易に想像することが出來ます。

博士は次に第二回の實驗によりカテイ石鹸クラブ石鹸の殺菌作用が、溫度の上昇と正比例するものであり、從つて入浴や洗顏、化粧用として溫湯を用ひた場合には一層有效に作用することを立證することが出來ました。

博士は更に 第三回の嚴密なる衛生學的實驗においてカテイ石鹸クラブ石鹸が實に明確な皮膚淸淨作用を發揮するとともに絶對に皮膚を荒さないことを併せて確證し得たのでした。

どんなアレ性の人でも クラブ洗粉を使へば

キット肌滑らかに美しくなる

一寸した外出や訪問にもほのかに汗ばむほどの暖かさ……。洗顏入浴の最も快い季節がまゐりました。

春はすべてのものが成長する時です。皆樣の皮膚も新しく生れかはつて、活き活きとした健康美を現はす時ですから、とりわけ皮膚を淸潔にすることが大切です。それに氣候が暖かいものですから、つい水を使ふことも多くなりますがそのために皮膚の弱い人やアレ性の人はどうしても肌がアレます。肌がアレるとお化粧が上手に出來ません。ですからアレ性の人や皮膚の弱い人は出來るだけ水で洗ふことを避けて微溫湯を用ひ、

洗顏料としてはクラブ洗粉をお選びになるのが一番よろしい。クラブ洗粉で洗へばどんなアレ性の人でも決して皮膚がアレないのはどういふ譯でせうか。それは全くクラブ洗粉に含まれてゐる貴重な原料の働きによるのです。クラブ洗粉は皮膚を

少しも刺戟せずにその汚れと脂肪を氣持よく落し、アレやすい皮膚に適當な榮養を與へてスベスベとビロードのやうに美しく滑らかにします。

クラブ洗粉が皮膚の汚れを落し、生地を美しく滑らかにすることは皆樣がよく御存じですが、クラブ洗粉は更にも二つの特殊な働きを持つて居ります。その働きの第一はクラブ洗粉が、皮膚を荒す硬水（井戸や川の水）を和げて軟水とすることです。硬水が

顏や手を荒すことはどんなに關はない人でもよく御經驗になつて居りませうがとりわけ皮膚の弱い人やアレ性の人などはちよつと手を浸しただけでもアレます。クラブ洗粉にはこの硬水を軟水とする働きがあるのです。そして洗顏の際に一つかみのクラブ洗粉を

溶かしてお置きになれば、どんな硬水でもすぐに和げますからアレ性の人や皮膚の弱い人はぜひかうしてお用ひにならねばなりません。

第二にはクラブ洗粉が美顏術用に用ひられることです。クラブ洗粉を美顏術にお用ひになるには、まづその少量にクラブ化粧水を加へてクリーム狀に溶かし、手又は脫脂綿で普通マッサーヂをするやうにして用ひるのです。かうしますと、皮膚に適度の運動を與へて血行をよくし顏のタルミや皺を防ぎ、シミやソバカスを治す效果があります。そしてこれを毎日御實行になれば知らず知らずの間に皮膚を強く

美しくしますから、從つて日々のお化粧が誠に手際よく樂に出來上ります。

このやうに、クラブ洗粉は洗顏用として皮膚を美しく滑らかにするばかりでなく、更に硬水を軟水に變へて皮膚を保護するとともに、また美顏術用としても極めて有效であるといふ三つのすぐれた働きを持つてゐるのです。

クラブ白粉

第十回 鮮展・記（一）

多田毅三

習慣に第十回鮮展の開催に當つてつまらぬとかも知れないがその十回といふ數字の上の興味から十回鮮展には何物かの出現を期待したのであつた。それは鮮展の構成の上においてより多難にであつた。しかるにすでに鑑査の段階を終了され開催を二三日後に控へた今日習慣は何の特殊な感興を動かしむるに至らない。特殊なる感興があつたとするならば洋畫部における常識少くとも或る程度に到達したりと見らるゝ人々の日數を費した大作が全部除外されたといふ事の不思議な位のものであつたらう。これは後日論ずに足る問題であると思はれので再び論ずるとする。

二十世紀の繪畫史が、繪畫の過程の批判への階段をなしてゐる事が知られる。後期印象派は必然的過程による繪畫から獨離して、『自我』の精神へ獨進したのを皮切りとして『自我』の表現において、『より繪畫的』なる今日に到達するに至つてゐるのである。

さて、若し今日の鮮展において罪にこれだけのABC的展開力を有する階を以つて今回の會場を巡視しそこに陳列されたる主流を知識づけた場合、その過去の鮮展への個想を加へて、作者作品の程度を認識して鮮展は常に美術家の生命とするその內的生活に向つて關しつゝあるかを認識することに困惑するであらう。困惑せざる者があるとすればそれは不鑑者か又は鮮展の期くの如く龐大なる存在に對して、その設備に對してその構成に對して今一段の傾向的純粹性の活用を常に提唱せる人々にとゞめられるのかも知れない。知り過ぎたる人にとゞまるのである。私は鮮展を第一回開會當時から期くの如く未熟乍ら罪を算する職務を負ふて來てゐるので、鮮展に對して客觀的な立場に立脚して物を想ふことに慣らされ　たとへ信ずるし年々の會場の空氣も眺めて來てゐるのであるが、その用品出陳出さるべき流れといふものは初めは殆んど論になつてゐないかなつてゐるかに瞭混した、次に人物本位となり、漸く二三回前から選者の主觀好に摘つた陳列品が明瞭されたと思はれるのであつて、作者の浮き沈みが徒に深刻して來たのもとの二三回以來のとである。はじめて鑑査員の顔觸れが作者の立場にも影響するとになつて來たのである。これは全く自然な出來事であつて何等鑑査員が負はさるべき問題では無く、鑑査員も夫々作者であれば、作者としての趣向上の主張があり、作家としての愛好心の方向が定まつてゐるのである。それ夢多種なる中央畫壇の作者中から鮮展當局は東京美術學校の正木校長に人選と交渉とを依頼するのである。鮮展年々の出品作を支配する力がこの間に左右されてゐるともみられるのである。

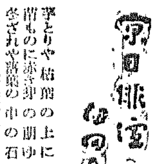
◇

本社學藝部が主催した鮮展座談會出席者の一二部の全員が鑑査員の永續を主張した。或る者は鮮展當局者中に美術に權威を持つリーダーを設ける事を主張した。恐らく要するに朝鮮の事情にうとい鑑査員の作品本位の行動を現在の朝鮮の實情に照して適當でないと認むる主張であつたと解されたのである。そこで今回の東洋畫および西洋畫部における狀態は鑑査員の直觀的な作品本位の選が今迄より以上に、徹徹されてゐるとするならば、これ等の要望は再びなげ棄てられたと見なければならぬ。勿論作品本位といふ言葉では不足である。といふのは鑑査員のそれぐの人が否定する價値否定する價値が絶對であるといふ事が不當であるといふ理論上の理由に觸れるからの事である。然し鑑査員が諷刺ぐにその個条擂りの選定をなす事は鮮粹である。立派な事ではあるのである。様々な偏見的傾向は完全に行き届かない場合において遺だしい鑑別を生ずるのである。然しその兩共に鮮展を主眼とし、朝鮮を主眼とし朝鮮に徹しての選宜さが發せられた時において、立證であるといふ言葉は別な図に存在する事にもなるのである。今回の鮮展は二部において比較的ではあるがこの□的な結果を表示してゐるのではないかと思はれるのである。

京城歌壇（二月集）（五）

かぎらひの夕べの煙り眺めつゝ山の仕事のつらさ思へり　京城　御園村曉秋
橋の下に朝の光りさし込めばやうやく動くらくづの群れ
殘したる職場をかりぬ今朝一度ぬかずと思ふことの寂しさ　大田　北郷芳子
枕上りがひ頸の痺りみてせきの出る夜はひとしほ悲し
かれこれと思ひつむれば寝ねがかみいらだつ中に二時をば聞きつ　公州　乃武爾須賀子
安らけき眠を今宵求めんと藥の束ねをまづ放つ
隔なく中に體打つ漣漪をじつとみつめて我と我が居り　□川　柳堂居人
我が庭の軒の氷柱の時折に落つる音して畫たけにけり

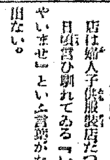
京城俳壇（二月集）・六・



霧とりや枯葦の上に光る朝　京城　小松原靈氣樓
背ものに赤き卵の朝ゆ霜置ひ　同
なざれや濟籠の中の石器の花　鎭南浦　上田乾雨
（鳳物嫉び多し）
凍らせてせれば鳴ふ手や生卵　開城　倉田洋山
缺けにける月にかゝる枯野哉　同
朗かな眞上な蔆り中にして　開城　妹尾彈月
宵の杜な枯れの宵の木魂して　同
歩うる牛の鳴るるや春の街で　京城　大沼一朗
春水につらりと誰び洗流女　沙里院　同
目向ぼこ牧舍風吹きつくしたる

青酸加里（1）

吉田英夫



彼女は輝かしい顔をしてゐた。全く明るい顔をしてゐた
保吉が彼女をはじめて見たのは餘程前だつた。或るデパートの階段の途中で偶然彼女にあつたのだつた。
その彼女に又出會つたのだ。しかも保吉の店の中で。
店は婦人子供服裝店だつた。
日頃言ひ馴れてゐる『いらつしやいませ』といふ言葉がたやすく出ない。
『あのね、スカーフにするやうなのありませんかしら。一ヤール程ね』
保吉は欄の上の布地を一つ出した。
『これいかがでせう。』
『そうね、じやあ、これにしておくわ。』
彼女は何枚かの銀貨をおいて出ていつた。
保吉ははじめにすゝめた布地を買つていつた彼女をぼんやり見送つてゐた。彼女が見ゐなくなると保吉は今までに知らなかつた寂しさを感じた。
鞏だといふのに、保吉にはものう日が續いた。
友達は神經衰弱だ醫者に見せたらいゝと忠告した。それで、保吉もその氣になつて大學病院に行つた。
じつと、窓硝子の向ふのシエネラリアをながめてゐた。
『あの、では大丈夫なんでせうか』
『ねゝ、大丈夫ですよ』
女のしめつた聲が醫者らしい聲にまじつて聞ゐる。
『では、失禮いたします。夕方又まいりますからどうぞ』
聞きおぼゐのある聲である。
保吉は思ひ出した。
いつかデパートであつて、又店であつた彼女の聲らしい。
保吉は紫色の花から日を放した洋裝の彼女がうなだれて待合室に入つてきた。何だか前より痩せてるやうだ。
二三人しかゐない室は唯彼女の歩ろく跫音だけだ。
看護婦が戸口から顔を出して呼んだ。
『長谷川さん』
保吉は彼女の横顔から目をはなして治療室にはいつた。
三十分程たつて出てきた保吉はシエネラリアの紫色をみつめてゐる彼女をみた。が、彼女は突然立ち上つて、保吉の前を急いで出て行つてしまつた。
保吉が藥を貰つて憂鬱さうな樣子をして門を出た時、彼女はバスの停留場にたつてゐた。
保吉は、唯、店の御客樣といふ感じで、一寸おじぎをした。
彼女も會釋した。そして氣輕く保吉に話しかけた。
『この花、だまつて持つて來たのよ。』
手に持つてゐたシエネラリアの花を見せながら朗らかに笑つた。
保吉はなんといつていゝかわからなかつた
併し、久しぶりに、朗らかな笑をだした。
『病院の匂つていゝものね、私のそう、私の妹がアダリン飲みすぎて入院してるの。でね、附添にいつてきたの。』
保吉は驚いた。
『ねアダリンを飲みすぎたつて』
『そうなの。自殺しそこなつたのよ。そりや大變だつたわ。』
そう言つておかしさうに笑つた
わからなくなつてしまつた保吉もさそはれて笑つた。
『でも、アダリンなんかで死んだつて、つまらんわ。苦しむものね私だつたら。私、いつも、青酸加里もつてるの、ね、この通り。』
彼女は、サラサ模樣の手提の中から褐色の罎を出した。
『これね、〇・一五グラムでいゝのよ。あなたいらない。さつき憂鬱そうな顔をしていらつしやつたわ。死にたがつていらつしやるのでなくて。』
『ねゝーいゝゑ、生きる事が厭になつてゐるのです。』
彼女の明るい樣子が保吉を明るくした。
『そう、じやあ、今度持つてきてあげるわ』
保吉の返事もきかず、バスにのつてしまつた。
何だか話したりないやうな氣持をもちながら、保吉は店へ歸つた
病院で診てもらつたせいか、彼女にあつたせいか、保吉はめきめきと朗らかになつて行くやうだつた。
だが、さつぱり彼女はやつてこなかつた。
あの時の氣まぐれさ、こう思ひながらも保吉はまつてゐた。

鎭海俳句會（貝山選）

貝より手拭の氷柱をとらせ兇　如竹
軒さきの竹氷柱にからまり　半仙
こげるや谷つらゝの薄明　特月
朝日さす軒の氷柱の一雫　如川
木の枝の垂のしぶきの氷柱哉　一心
噴水の鶴も松葉も氷柱かな　南雎
瀧の音細えてわかりし氷柱かな　耕坊
大氷柱握る小供の手の赤さ　一石
寒月の光る軒端の氷柱かな　南水
鶴戻の吹かれてゐる氷柱哉　紫潮
向き合ひ閉せる軒の氷柱哉　汀歩
朽ちし厨の鳥舍の籠のつらゝ哉　征矢
なつら小魚一いく過ぎ兇　國川
四溫日の月影に下る氷柱哉　飯田
三界振お宮裏の大つらゝ　以山
岩とんの山獵術し甦つらゝ　耕山
瀧氷柱園の山を築きけり　苔石
旣にして凝と落ち氷柱哉　白鷺閣
崩づらゝ細日向哉　其水
瀧の飛沫彩の巖碍の氷柱哉　孤雅
肥汲みの手の遅れも氷柱哉　瑚矜
月影はり戸落ちし氷柱哉　一舟
苔黑き深山の岩の大つらゝ
千仭の瀧に凝き氷柱かな　彩石

半島歌壇風景（下）

詩歌藝術の觀念遊戲

井上收

半島の歌壇も、十年の過去から見ると、著しい發展といはなければならぬ。今度の歌謠誌と韓鄕との所謂は、この十年間の半島歌壇史といへる。この十年間には色々な歌誌が出た、またそれぞれの結社による歌誌も生れた。今日では、ポトナム・眞人の外に、久木、新樹、さすかたなどの歌誌があり、それぐゝその屬く所に隨つて各の道を辿つて居る。また最近では朝鮮などゝいふ新傾向の歌誌も現れたやうである。これまで同人雜誌は幾度か出れては早逝したものも尠くない。だから或時には歌誌のそれに比べて、歌誌は到底永續しないとさへ悲觀されたものであるが、その結成と指導精神さへ確固であれば、さした困難は濫し無用な事であらう。ポトナムにしても眞人にしても、すでに一昔の齡を重ねて居り、久木、新樹等も、相當確實な歩みを續けてゐる。

◇

ある者は、これ等の歌誌が、この狹い天地において互に鎬を削り合ふ事を憂ひてをり、その結社などに相當ることを好まないといつてゐる。これは一應尤もな說であるが、鎬を削るといふことは或意味において奬勵すべきではなからうか。殷勤なる爭徒の立場において眺る鎬ならば、結構な鎬ではなからうか。

皆々は誰も中央の歌壇を鼓吹する、いはゆる中央集權のメスメリズムに靡ふものではないが、あの數多い結社歌誌が、喧嘩とまでは行かないにしても、論爭の絶えた時はない、道理的な方へからは鼎持もならぬやうであらうが、あゝした論戰があつてこそ進歩があり開拓が行はれ、歌壇の展開が行はるゝのである。

開說、半島歌壇といふよりは、京城においても、可なり年久しく歌論といふよりは爭論が行はれてゐるやうである、そして手ほどきを受け、一人前の歌を解する頃になつたものが、その結社にそびらを向けて他に走る、といふやうな話をよく聞く。然しその反逆行動（？）の裏面を流るゝものは歌道修業者の學究爭鬪でなく、感情のグルーミイな流れほどの殊りにもそこだといふとである、さうしたあるらしい。殊にその出發において軌を一にした眞人とポトナムか醸薄である、即も市山、百瀬兩君の歌壇感情が宿の如きスムースを持たない相である。そして兩者間には、いつの間にか深い溝が出來てゐるとも否定出來ないらしい。

◇

この兩者へばかりでなく、歌壇論爭の學究動向ならばいざ知らず粗野なる人間感情の末梢的鬪爭遊戲はやめなければならない。

それはさて措き、小泉苳三君が『半島の歌人の多くは短歌を藝術として創害しようとするよりは寧ろ樂んで遊ばうとする傾き……』といつてゐるが、歌作も眞に生活をエンジョイするものならば立派な藝術であるが、そこまで行かず只氣まぐれに歌を作る、といふやうな輕薄な出發ならば、それは短歌を冒瀆するものでしかない。

見逃すところ、歌の何物たるかも知らず、キャラメル代りに歌をしやぶつてゐる歌人なるものもあるらしい、厄介な存在である。若しくは、詩歌藝術の世界といふものは、そんな甘醇つぱいものではない。こんな囈言にも、詩歌藝術精進の貧め事の前に言はせて戴ふ（終）

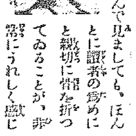
◎三大特典つき六月號が出ました!!

大發展御禮、特別大奉仕號です。之をお求めにならねば、全く御損です。平月通り五十錢で三大特典つき、即刻お求めを！

婦人倶樂部

現代婦人の活教科書

日本女子大學教授　正田淑子先生



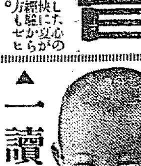
「婦人倶樂部」は學校で學ぶことの出來ない婦人の常識を敎へる、行き届いた教科書となります。どの記事を讀んで見ましても、ほんとに讀者の爲めに懇切に指導されてゐることが、非常にうれしく感じます。これから、時代思潮の上に立つて正しく歩んで行かうとする婦人は、どしどしこの雜誌を利用し、活用し、生活に取入れて頂きたいと思ひます。切に大方の婦人方に「婦人倶樂部」の愛讀をお奬め致します。

▲夏を上手に過す座談會

出席者　井口乘海先生　大妻コタカ先生　田中文子先生　宗□子先生　河內拾松先生　中澤美代子先生　矢野正世先生　佐藤功一先生　遠藤波津子先生

衣類、食事、住居、一寸した心の用ひ方で家中がトテモ愉快に夏が過せます。上記九大家が經驗から割り出した新工夫で、諸方もゼヒ實行して御覽なさいませ。

▲今の男女の望んでゐる理想の妻理想の夫（各方面の青年男女が赤裸々に語る眞摯の言葉）
▲嫁から姑へ・姑から嫁への初の挨拶（挨拶の仕方一つ、即ち初對面で永久に不仲になつた實例が幾らもある。四名家のこの發表こそ必讀の記事）
▲私達の經驗した殿方心理の打ち明け話（殿方心理の分析、見拔き方等三大人が深い經驗から語る貴重な讀物）
▲職業を持つ婦人の家事育兒百話（家庭を持つ職業婦人四人の經驗談、なるべく手を省いて能率を上げるいろいろな工夫で諸方にも非常な參考となります）
▲千五百円で出來る子供本位の住宅（佐藤博士選評）澤山の應募の中から選び出された模範住宅和洋三種、詳しい圖面と親切な選評、建築を志す方々には絶好の參考になります



お母樣方ゼヒ
▲母と醫師の夏の小兒衛生問答
▲母の爲の繪入り家庭教育學
▲母に出來る子供の氣質檢査法

▲一讀感激の新女性傳（酒井米子）（兩度の破婚に發奮して遂に成功した藤村女史）
▲大日活オンパレード（の卷）
▲蚤と蚊と蠅の話（家庭科學繪話で誰にも分る退治法その他の知識色々）
▲上品な夏向新手藝四種（草履表、ハンドバック、其他美麗！）
▲新型雨コート二種　家庭仕立方（型が新しくて丈夫で簡單に出來る作り方）

▲警察官から婦人方へ御注意　▲梅とらつきやうの漬け方
▲私を導いて吳れた尊き訓へ　▲果物で拵へたおやつ色々
▲新時代婦人修養の目標　▲季節ものゝ變つた頂き方
▲初夏の新流行品と買物案內　▲自慢の酢の物和へ物香の物

▲太つた人の夏姿を美しくする秘訣（三夫人の發表、どんなに形惡く太つた人でも此秘訣を知れば見違へる程美しく！）
▲どうしたら年より若くなれるか（杉田醫學博士發表の『いつでも若い』□□さんの『年より若く見せる』法、何人も見逃せぬ活記事）
▲素敵に美しい初夏の洋髪四種（あつさりとして上品な誰方にも似合ふ新洋髮、詳しい結び方と美しい圖解）

お産婆さんから産前産後の方へ

重大な御注意（澤山の産婦を手がけた有名な産婆さんが僧婆心から語る重要注意、諸方も之を知らねば一大事！）
▲浮腫の豫防と位置異狀に就て……岩崎直子
▲胎兒の位置異狀はいつ矯正する……藤岡つるゑ
▲後陣痛に特効ある蜂の煎汁……麻尾あさ
▲便秘する人への御注意……高桑エイ
▲乳首の注意と乳腫物の注意……廣島なほ
▲自宅で出來る輕便安産器……籔內きみ子
▲子癇はかうした不注意から……市野堪
――轉ばぬ先の杖、スグ御覽――

▲ワキガと口臭の輕便な手當法（暑さが加はつて來ると一層人に嫌はれるワキガと口臭の手當法、富岡醫學博士と宮原學士が、多年の研究を發表したもので、斷の病氣に惱む人はゼヒ御覽下さい）
▲家庭で出來る少女と子供の夏帽子（新型六種　トテモ可愛らしい型、家庭で容易に出來ます。有名な大家の親切指導）

大評判小說

▲戀愛小說　蝕める春（菊池寛）
▲純愛小說　悲しみの天使（中村武羅夫）
▲諧謔小說　家庭三代記（佐々木邦）
▲理想小說　子―「母續篇」―（鶴見祐輔）
▲時代小說　さけぶ雷鳥（吉川英治）
▲中篇小說　蒼ざめた天國（長田幹彦）
▲名作物語（ロミオとジュリエット）（川端康成）
▲喜劇　晩餐會（津村京村）

別冊附錄　夏の婦人服子供服

裁ち方　縫ひ方　布地の選び方

出來上りの一部

第一特典

何れも今夏流行の尖端をゆく最新上品の標準型！見た目がトテモ立派で、而も丈夫で、非常に經濟的です。色刷り大圖報と、詳しい圖解と親切な說明で、どんな素人の方でも容易に恰好よく出來ます。目下大評判！ゼヒ早くお求め下さい。

▲三・四歲用女兒ドレス
▲四・五歲用女兒ドレス
▲五・六歲用女兒ドレス
▲七・八歲用女兒ドレス
▲八・九歲用女兒ドレス
▲十・十一歲用女兒ドレス
▲十二・三歲用女兒ドレス
▲女學生及び婦人用ドレス
▲ハウスドレス（其の1）
▲ハウスドレス（其の2）

▲（第二特典）實物大型紙進呈（新型二十種の中お好みの物一種進呈）婦人服男女兒服の素晴しい實物大型紙が二十種出來ました。この中どれでもお好みのものを一種無代で進呈します。別紙の裏には作り方が述べてあります。詳しくは本誌を御覽下さい

▲（第三特典）上等ミシン三百臺進呈（問題は極めて容易）誰にも出來ます。當つた方百人に、上等踏ミシンを、二百人に上等手ミシンを進呈、ゼヒお早く！

◎定價三大特典つきヤツパリ五十錢（送料四錢）　東京本鄕　大日本雄辯會講談社發行（振替東京三九三〇）

榮光輝やくか、苦杯をなめるか
渦を卷くその夜の
選擧事務所
？の中に開票すゝむ

最後の勝者に向つて勝者の榮光に輝くか、それとも九仞の功を一簣に缺いて敗者の苦杯をなめるか、五十余に亘る候補者がやゝ余く當局者の鐵壁下にある七十三の候補者は一喜一憂々の動きに全神經を集中させる。興奮渦巻きの中に午後十時半に第一回の開票結果が發表された。この先途の各候補員の往來もけだしく七十三の選擧事務所は一せいに色めく。ラヂオに、號外に、假令にどよめき渡る二千餘名の運動員をめぐる大衆の姿こそ畫期的な地方自治制度第一回の選擧にふさはしき大衆の情景である（廿二日午前零時）

幸先よき得票に喜びあふるゝ候補
上から山中、馬場、波多江、肥塚の各候補選擧事務所

憂色の老武者
聲くば相變に
肥塚氏事務所

中に投じた、當選線ひなしとされてゐた京城地區の猪川と更に元老運動員も臨時の進軍を續つてゐる道の新進とにより、脱落に次ぐ脱落やうだ形勢をとらせての肥塚事務所職事務は流石に同氏の牙城に崩れ顧ひを運動員の一人は『今は危いところだ、ヒヨツトしたら落ちるを示すみせかけた、この不安も一かもしれぬ、もう一時間待つて下場の形として相談に帰するか、あわたゞしきは第一回の開票で同氏さいと拒絶せんとする、同氏に投ぜられた得票の投票である擾への無用火理な混若の闘ひに附鎖事務所にあてられた倶大門下における同氏、『どちらにしては常翻社會、鐘縫し勢の同氏にも記念になるとヤキヤメラの間に

豫想以上の好成績に
只々感激
山中氏事務所

たつた、マグネシユームの音が景氣よくボンと音をたてた京城法曹界の元老松本正寛氏の女婿で、内地人候補者中の最年少者山中大吉氏は新人といふに豫想以上に成績がよい、第一回の發表で一躍ぞ斷然七位にある、長椅子の選擧事務所では寶場に赴いた參謀からの情報に全員は神經をとがらしてゐる、クリスチヤンたる氏は流石にモーニング姿でこの

斷然優勢
記者の訪れに
賑やかな姿にかける
波多江氏事務所

本町三の郵便所長波多江代藏氏の聲は實金町三の同氏宅に廻へつけられたラヂオから洩れた『優勢だ、斷然優勢だ』『もう大丈夫』五拾余に亘る者臨の後に訪れたこのすばらしき感激よ！、ころりと横になつた同氏の顔に運動員の跳記者の訪れにまた賑やかな姿にかける『おん能は早いとなぞるれ』と我能を讃へる時、賀詞をとあつて同氏は顔すあらひヤサンとした、色が鮮明に濡つてゐた

蔵な空氣をみまもつてゐる、『當選は確實ですよ、御感想は！』と記者がたづねると『まだどうなるかわかりません、でも意外の成績に感謝してゐるところです、これも私を後援して下さつた有識者の賜物です、感謝にたへません』誠意に動く同氏の面にはちきれさうな喜びにみなぎつてゐる

「御苦勞」と
聲も朗か
靈顔に笑を浮べて
馬場氏事務所

朝鮮神宮參道下にある南米倉町の馬場氏の選擧事務所、こゝは第一回の開票が百票を突破すること十四票とあつて團欒賑やかにしてみなりで運動員にとりまかれた、朗かな拍手の波があとにつゞく壯んなる姿だ、階下には運動員がそれでも一寸した不安を未來に投げかけて本部の號外を手にしたがら何かと話の是中だ、當の馬場氏は連日の戰に疲勞をおぼえたかねむれぬ夢を無理におしつけて階上で横になつてゐる、記者の訪問に運動員の一人は階上にかけつけたやゝあつて同氏は寶顔に包みきれぬ笑を浮かべながら記者の前に、たつた『わざく御苦勞さんです』の聲も朗かだ。同氏を中心にそばに夫人と令嬢、それに運動員が圍んだ所をヤキメラにとる。萬歳と拍手、すでにこゝには勝利の前に酔つてゐた

他候補の逆宣傳や
無届の運動員等々
刑事八方に飛んで調査に狂奔
違反に光る當局の眼

今年とつて六十六歳、老軀をひつさげてたつた肥塚正太氏、公職者としての古き歴史を有するその過去を飾る一戰と彩るため悲壯の通

金論に亘る第一回の府會選擧員の選擧は二十一日一齊に擧行されたが落選は決定し悲喜交々の場面を展せた京城は四十八名の定員に對して七十三名の立候補者あり、一千名による運動員は血みどろの闘争を續けて來たが、當日は早朝九時には有權者の拝み倒し釣出し等に必死の努力を續けてゐたが、これに對し府内各警察署では總動員を行ひ釣出しによる交通整理の脇役

選擧の腐敗、買收に對して嚴重な監視の眼を光らし府内各所に網を張り巡らせてゐたが、當選確實の運動員に戸別訪問の嫌疑及候補者の逆宣傳をなした事件と無届の運動員のあつた等の嫌疑が續々として警察の發動の問題に直面の手を擴げることとなつたらしく、各署の高等係は連絡を保つて八方へ刑事を飛ばし目下捜査中であるが、或は事件は擴大し果々候補者の身邊にまでおよぶものではないかと見られてゐる

9—1にて
京中軍大勝す
對京城師中等聯盟戰

本社後援、京城中等學校聯盟戰京城中學對京城師範の試合は二十一日午後四時三十分より京城グラウンドにて擧行。京師先攻、戰捕球

京師（先）	000000011	1
京中	01220220A	9

審判　球審　尾崎、壘審　小賀根

◇第一回（京師）杉本四球を利し二盜、立川三振、濱田また四球小田の右翼フライで杉本三壘に重殺され最初のチヤンスを逸す▲（京中）二死後大瀬安打に出たが宮田三壘ゴロ（同點等）

◇第二回（京師）三宅九打▲（京中）小城原四球を利し田中丸のバントと永田の遊撃ゴロで三壘に進し小林、金ともに四球で二死満壘となり、渡部また四球で小城原歸壘、白石遊撃ゴロで止んだが京中一點を先取▲（師零中一）

◇第三回（京師）一死後白川一壘手グラブを彈く首球安打、杉本遊撃石を抜いて續き、立川三壘ゴロで岡濱曲利し濱田四球で二死満壘となりしも捕手三壘ゴロ▲（京中）大瀬四球に出で宮田の遊撃ゴロで二進し小城原の二壘盗を抜く安打に三進し、小城原二壘の隙捕手惡投して大瀬歸壘、田中丸、永田四球で一死満壘、小林遊撃ゴロで小城原歸壘京師岡本投手のコントロールなく三回までに四球七を出す（師零、中三）

◇第四回（京師）一死後和歐内四球、捕逸と山元の捕手フアルフライで三壘まで行つたが岡本一壘ゴロ▲（京中）一京師濱田投手、岡本左翼一一渡部、白石四球一一死後宮田遊撃ゴロ、杉本二壘に進するを封殺せんとして惡投し渡部その間に歸壘、小城原また遊撃ゴロで宮田二壘に封殺されたが、田中丸一、二間を抜く安打で白石歸壘、計五點となる（師零、京七）

◇第五回（京師）白川死球に出しも後續なし▲（京中）一死後金田球＝京師立川退き坂部二壘＝二死後白石左前安打に續きしも大瀬中堅大フライ（師零京七）

◇第六回（京師）土壽、大久保四球、和歐内左前テキサスに無死満壘の好機到來、山元PH本瀬三振、岡本投手ゴロに本壘ホームに封殺、白川二壘ゴロでものにならず▲（京中）＝京師山元退き本瀬二壘＝二死後小城原四球、田中丸三壘失、小田左翼フライのとち小林四球、金遊撃ハンブルに小城原歸壘、渡部四球に田中丸押し出され二點を加ふ（師零、京二）

◇第七回（京師）濱田の安打ありしのみ▲（京中）一安打、二敵失でまたも二點を加ふ（師零、京二）

◇第八回（京師）三宅九重▲（京中）二死後白石左中間を抜く二壘打を放つたが大瀬三壘ゴロ（師零）

◇第九回（京師）最後の攻撃に入り岡本PH宮本三振、白川遊撃ゴロ内野安打に出で二壘に盗み後三盗を企て捕手の三壘惡投に歸壘、更に坂部三壘ゴロ惡投に生き捕逸に二進したが濱田三振で空しく結局九A一で京中大勝す。閉戰七時二十分

中	京	部			
渡		石	白		
白		瀬	大		
大		宮田			
宮		小城原			
小		田中丸			
田		田	永		
永		林	小		
小		金			

京中　6451839 27
33017 3152
（師京）　本間部田橋保内元瀬本木川
杉立坂三土大和山本岡宮白
6447 3985 5 17 PH 2
3250 5 9 7 8 6

審判　試合時間二時間五十分
二壘打白石　遊撃小林二

泥醉巡査の醜行
大掃除の監視に赴き
白晝拔劍して女を追ひ廻す
慶南警察部で取調べ

【釜山特電】衛民保健の任に當る警官が白晝泥醉して拔劍し婦女子を追ひ廻して一村を騒擾せしめ慶南警察部では目下事實の取調べを秘密裏に行つてゐる事件がある問題は去る十八日午後一時過ぎ春季大掃除監視に勤務中であつた晋州署管下水面駐在所の巡査村田光雄（三）は大掃除監視に赴いて同面の某有力者方にて酒食の饗應を受けて泥醉し、附近の往來にて行き會つた徐醫所講師朴某女（二）をつかまへて無理に裏山に連れ行き暴行せんとし同氏がこれを制止せんとするのを怒り、いきなり拔劍して暴れ出し、同女は辛うじて逃れたが同巡査は更に上着をぬいでシヤツ一枚となり拔劍したまゝ更に面内金某方に押入り、婦女に暴行せんとし急を聞いて駈けつけた面職員の制止も聞かず数時にて亂暴の限りを盡し、漸く同地駐在所の同僚に捕へられて鎭靜した。この報に驚いた慶南警察部では目下事實取調べ中である

教育映畫の利用
益々盛んになつて來た
中央より地方に—

【東京電報】近時各府縣における學校および教育團體の教育映畫利用はますく増加しその公開製作事業も組織的となりつゝあり、小中學校においても授業時間中に映畫を利用するもの多く、特に目立つて來た一方地方都市における映畫熱はますく盛んになり不況にも拘らず常設館が全國的に激増し最近一ケ年に百十八館も殖えて苦しいながら營業を續け觀客は一年に約六百萬人を増加するといはれ、特に教育映畫の製作は大都市よりも却つて地方都市に利用者が多いので文部省では近く各府縣の教育映畫團成狀況を發表しこれを獎勵する方針である

海軍記念日
催し物
講演や展覽會

【東京電報】來る廿七日は海軍記念日に相當するので海軍關係の諸團體が主催者となつて各種の集會を催して大いに海軍思想の宣傳をなす筈であるが、東京市内の主なるものは次の如くである。

一、海軍有終會主催の海國史料展覽會を廿一日より約二週間松屋で開く

一、廿三日午後一時より日比谷市政講堂で國防義會主催の講演會講演者は森山四二郎中將、本多熊太郎の兩氏、その他軍樂隊の演奏、海軍映畫の映寫あり

一、廿七日は海軍協會三笠保存會聯合主催で日比谷公會堂の講演會（松村中將、岡實博士）音樂堂は海軍々樂隊演奏、日比谷公園臨設の海軍映畫會清山會館主催の海戰記念會子供の會等あり、放送局では特に海軍の夕として講演ラジオドラマ軍樂隊の演奏を放送する。

皇宮職出仕の
榮譽を擔ふ
◇……田内喜美子さん
父君は總督府に勤務
妹さんは

宮内省では獨て皇宮職出仕の蒲任採用に當り全國より優秀な若い女性を募集中の所、選ばれた三十余名からの候補者の内選の結果僅に二名を採用されることになつたが、その一人として朝鮮としてははじめてこの榮譽を擔て出仕の内命を受けた田内喜美子さん（二〇）の父君は總督府内務局に勤務する田内熊雄氏で、なほ妹の文子さん（一八）は總督府の秘書官にタイピストとして勤めてゐる。

「順宮さまに
お仕へ申上げる
ことゝなる樣です」
喜色滿面で　父君語る

この喜びの吉報を聽し田内熊雄氏を訪へば喜色滿面で次の如く語んで語る

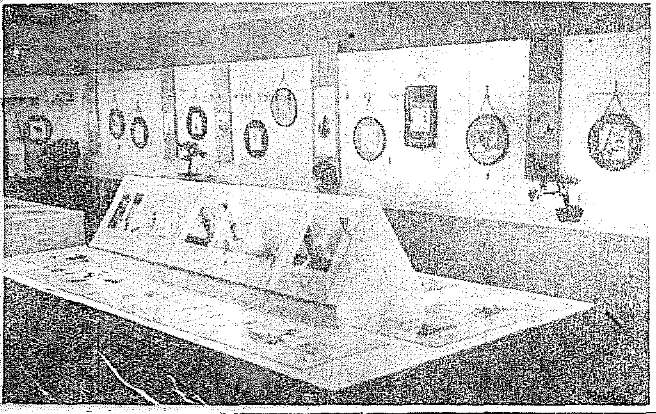
只今の處公報はありませんが、實は數日前娘より（喜美子）内定してゐるとの知らせが參りました譯です、實は宮内省側間官

で皇宮職御附御養育掛長をしてゐる本人の伯父　田内三吉さんにも懇談に致して居りましたが、内大臣秘書官工藤壯平さんの切なるお薦めにより一先づ願書を出したのです。何分全國から優秀な候補者三十餘名の方より二人だけを銓衡されるのですから到底問題にしてゐませんでしたが、はからずも内定の報を受けました譯です

本人が今後
充分手落ちなく御奉仕することが出來るかと只今から實は心配してゐるのです、喜美子は私の二女、當年二十歳で出生地は仁川です。姉は愛國婦人會社員に嫁ぎ妹は現在私と同じく總督府に出勤致してゐます。喜美子は多分第四回の京城第二高女を卒業したと記憶してゐます。昭和四年卒業と

妹さん語る
大變音樂が
好きであつたので、家庭の都合上東京で專ら音樂の修養をさしてゐたのです。多分順宮内親王殿下にお仕へ申上げる事となつてゐる樣です

喜美子さんを姉にもつた文子さん（一七）は昭和四年京城女子實業學校を卒へ昨年八月總督府秘書課に勤めてゐるが姉さんの喜美子さんの吉報について語る
宮中に御奉仕申上げる事は父から一寸聞きました許で、詳しい事情は存じません。姉は在學中より大變音樂が好きでしたが關係から女學校を卒へると早速東京の兄さんの處に寄寓し修養してゐましたようです



三越の色紙展覽會
三越では今廿二日から廿四日まで三日間ギヤラリーにて東西大家新作色紙展覽會を開くが、栖鳳、霽崖、蹊月、田泉、深嶽、翠晋、不折、河方、寛方その他名大家および新進畫家方面四十餘氏の出品がある（寫眞は會場）

運命鑑定

濱口首相遭難
内閣變動
人相骨相學の上で見て百發百中當てる

（京城府堂、列車開通遭難中より如何にして惨死を免れたか如何にして内閣を迎すべきか如何にして人相を鑑すべきか）

閣下の運命は實に涙測正確であります明日とも云はずに今すぐ御出キット幸福に導く
鑑定時間　朝八時より夜七時迄
京城府黄金町五丁目化黄金町四丁目一番地洋館
通り一ぺんの易者と同一視する勿れ
觀相　明石南嶽　大師

五月の空に
浮ぶ廣告氣球
ひろい空を宣傳場に
尖端的なデモ

明るい五月の空にポツカリと氣球をとばせて宣傳をやるといふ尖端的な廣告を廿一日本町署に願ひ出た——東京市外大崎町陸軍指定工場飛行機式會社氣球製造所京城東亞宮中宣傳社代表者竹中誠一氏は廿一日午前本町署に出頭し氣球を高く上げて人目につく宣傳をしたいと願ひ出たが、その筋では市街地ではお斷りするがそれ以外ならよろしいと許可したので近く南山あたりにポツカリ氣のきいた氣球をあげて大宣傳することになつたが京城にもこれからこの種の廣告場所を空中に求めたデモが行はれるであらう

阿片吸引の
三支那人
檢擧さる

近頃府内太平通の支那人街で阿片を吸ひ引する者あるを本町署が聞込み内偵中、二十一日午前十一時頃太平通二丁目三五二番地木工林世春方二階で三名の支那人が阿片吸引してゐる現場を相方、金巡査植蘭巡査が踏込み同二五五番地洋飛店張慶復（三）李王頂の三名を逮捕し、阿片吸引器一組、阿片十五グラム押收した。檢擧の際張は二階窓より逃れ出んとして左足を挫いた。なほ共犯者數名を追跡中である

本町署内に
昂然たる
發狂の世男

府内地町一丁目二番地街頭測量築後野武雄（三）は去る十五日頃から氣が狂ひ格別の亂暴を働かぬがマツチを擦つたり、大聲であらぬ事を口走つたりして手がつけられぬので本町署に保護願を申し出でた身柄は目下本町署で保護中だが、淺野は二十一日選擧取締出動で手薄になつた、署内の一隅に陣取り昂然として衛生主任の制止も聽かず、文士村上浪六の躁色や浪花節を語つたり、途方もないことをしやべり立てゝ係員を手古ずらしてゐる、淺野は獨身者でどうして發狂したか判らぬので、本町署では鐵道醫院に照會した上鐵道病院に入院せしめることになつてゐる

放火犯控訴審
一番同樣求刑

さきに一審で放火罪で懲役から懲役五年を求刑された與平某は證據不充分で無罪となつた控訴審による第二審は二十一日末廣裁判長係櫛原檢事立會開廷、前回において被告が自供して投書したと稱せらるゝ投書の鑑定の結果は全然被告の自筆でない事が判明したが、檢事は一審同樣懲役五年を求刑したこの判決は來る二十八日である

海軍招魂祭
五月廿七日の海軍記念日午後五時から京城海軍水交會催にて南山京城神社において海軍戰死者招魂祭を擧行する

野球ファン必讀
大リーグ戰を前に先輩や各校選手が一堂に會した野球縱橫大座談會が富士六月號に發表、大評判！

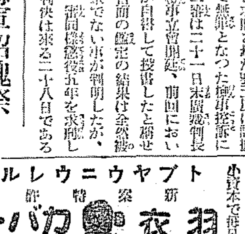
大相撲夏場所
八日目勝負

錦子灘	（押し出し）	汐の濱
大和錦	（下手投げ）	寶川
羽後響	（つき落し）	高登
綾浪	（寄り出し）	高の花
太郎山	（釣り出し）	外ケ濱
大島	（押し出し）	古賀浦
常盤野	（釣り出し）	劍嶽
錦華山	（つき倒し）	伊勢濱
吉野山	（釣り出し）	信夫山
若葉山	（つき落し）	藤の里
雷ノ峰	（寄り倒し）	綾櫻
巖岩	（押しきり）	肥州山
清水川	（きりかへし）	新海
若瀬川	（寄りきり）	出羽嶽
錦洋	（はたき込）	玉碇
武藏山	（上手投げ）	沖ツ海
幡瀬川	（はたき込）	大の里

能代潟と天龍は二回取直して遂に引分となる
玉錦（あびせ倒し）和歌島
打出し午後六時五十分

大分縣香々地町
一德園
金精　銀精
はい病　りん病　專門藥
精水銀の效なき者にも奏效　殊に悪性疾病にも（淋病とりも）二三回の服用にて效あり　體は直ぐに止まる特效劑
製本舗

特約店大募集
瓦斯料金半減確實　瓦斯販賣所資格あり　詳細は至急照會あれ
瓦斯部販賣所　京城府太平通二丁目
鈴木式特許瓦斯節約器
紹介優良品
電話本局二八五二番
鈴木瓦斯器製作所



小資本で毎日五円以上確實に儲かる
◇特約店募集◇
●虫八面白イホドヨク捕レマス
●電燈の光が柔らかで、感じがよく趣味を添へます
●羽衣カバーは高價なハイヤリング製で平均的に、在來の捕虫器の如く取外し等の面倒がなく三ヶ月以上使ひます
色は白（透明）の外に、淺黄、赤、黄、桃色あり各々特長を有し、掃除用、遮光用、販賣用、裝飾用等多用として一般に歡迎さる
見本一組金二十錢（郵送料十二錢）必ず前金に限る
志岡町二六　晃陽商會
電話南四三六六　振替京城一五四三

糖尿病
ランゲリン
内服藥
獨逸ザールフルツケン微生物研究所製
インシユリンが重症糖尿病に於ける如く本劑は專ら輕症及び中等症患者の常用劑として賞用せらる。
數日の連用により糖尿を減じて漸次に無糖となし、食餌制限を緩和し、種々の附隨症狀を輕快す
用法の簡易なること、安全無害なること、緩和なれども持續的に作用するとは本劑の特長となす
三〇九　四円五十錢
一〇〇九　十二円五十錢
發賣元 藥店にあり
東京市日本橋區本町　田邊商店
京城賣捌　京城府本町二丁目　大和洋藥店

有田曾松遺製
肺病ろくまく
肺尖加答兒
セキを鎭め、ネツを去り、食慾を進め速に全快の目的を達する最高權威
京城總代理店　有田ドラッグ　東亞本局
京城府黄金町三丁目　有田ドラッグ　東亞支店
龍山漢江通　有田ドラッグ　東亞支店
あらゆる治療を試み效なき患者は一度有田ドラッグへ來談あれ

建築
設計監督　東京神田小川町
帝國建築協會
京城府黄金町三八四

澁谷齒科
南大門通五丁目華ビル内

ゴム
タイヤチユーブ其他ゴム品修理承る
京城府北米倉町　ゴム技術員
以上各種取扱（主任技術員製作所）

通信教授　バイオリン尺八
マンドリン及ハーモニカ三味線
以上各種案内書送呈（郵券二錢）
京城府黄金町二ノ一日本家庭音樂會

京日案内

五錢均一字詰十五字詰五行一回金一円五拾錢
以上五行超過の時は一行に付四十錢
廣告料金ハ前納ノ事但記事中回數ニ限リ特ニ寄稿ス

女中
入用手當三名入用
但し内地人不知火旅館
本人來談あれ
旭町二丁目
電本七一九番
不知火旅館

尋ね犬
セパード種牝生後九ケ月、日本黒、眼鏡付、廿一日夜西大門方面に遺失しましたお知らせを乞ふ
大和町二ノ一〇　進藤一郎
電本三八〇番

郊外
に適する住宅地相應の家あり
京城府黄金町通四ノ七
交通便利なる場所
本庄方

外交
員數十名募集
京城府西大門町
京城花園町京色商會

公債
（社債）（當座借受）賣買
京城府黄金町三丁目
佐野喜平商店
電本六七六

ほね
つぎうちみくじき治療所
明治町交番より入る
蓬萊町一七番

恩給
證書擔保金融
（京城府若草町）
京城恩給金融所
電話二六八番
九藏

採用
外務員　特別案内
有能の方は無經驗者にても可（四十才迄）
京城府黄金町二丁目
共濟無盡株式會社
電話本局五五番

特別案内

凍えた花 (25)

伊藤松雄作
寺嶋紫明畫

物性 (五)

綿子の經過は、非常に順調で手術した傷所も、化膿せず、極めて自然な恢復を示してゐた。

病棟に隣んだ、明るい南向きの病室には、たくさんの瓶花がもちこまれ、その出窓を飾り、ふくよかな香がムッとするばかりに籠つてゐた。

供の後子も最初の二三日こそ、病室に泊つてゐたが、いまは毎日朝から午後まで通つてくるだけで夕ぐれ近くなると、交替に栗子が遊びに來た。

「もう一週間になるわね。あれから」

栗子はカレンダーを見あげて云つた。

「さう!」

綿子はものうげに答へた。

妹と姉妹を交はせば、それだけ不愉快さが増すばかりだつたからである。

來るとから、栗子は時計の針ばかりを氣にした。

「今日は遲いのね!」

栗子は口癖のやうにかう呟いた。

と、綿子は一層苛立しくなつてくるのだつた。

返事もせず態と眠つたふりを裝つてゐた。

「ね、お姉樣、隨分お痛むね」

栗子は突拍子もなく平氣でこんなことをいひだした。

「何が痛むの?」

眠つてゐた筈の綿子はパッチリ眼をあけるとムキになつた。

「そりやこんなひどい怪我して寢付つてことないけど、かうして死ぬ分の手術は受けられるし、感じのよい病室で保養されて、しかも午前中はお母樣、午後は姿、夕方は辻さん、夜は看護婦さん、誰かしらお對手がしつきりなしにあるんだもの」

綿子は唇をキッとかみしめた。

「栗子さん、明日からもう來ないで頂戴。お母樣にもさういつて」

「あら、姿別に迷惑だと思つてやしないわ」

「いゝわ——あなたはさうかも知れないけれど姿が迷惑よ」

いつになく綿子ははつきり、挑戰的な口調を口にした。

「どうして?」

「どうしてもかうしてもないわ。あなたも辻さんも看護婦さんもみんなに來て貰ひたくないのよ」

「ふん!」

栗子は姉のヒステリックな云ひ分を嘲笑するやうに鼻をならした。

「そんなことよく云つたものね」

「そりや云へるわ——ね、栗子さん、辻さんとおちあふなら、どつか他にいゝ處があるでせう。姿迷惑だわ、そんな御見舞だつたら」

さすがに栗子はさつと顏色を變へたらしかつた。

が、すぐ平氣な顏に戻つて、微笑をさへ泛べ乍ら、

「そんなにムキにならなくたつて好いわ、辻さんとおち合ふ爲に此處へ姿がくるのか、それとも姿が此處へ來るのを知つてあの辻さんがやつて來るのか、お姉樣には確なことが云へるの?」

綿子は栗子の誇らしげなこの言葉にかあつとなつてしまつた。

「栗子さん、出ていつて、もう二度と來ないで頂戴、明日から絶對來ないで」

「さう!」

栗子もムッとしたらしく立上つた。

綺麗に扉をノックする音がきこえた。

「どなた?」

栗子はふてくさつた聲で訊いた。

「辻です!」

扉が開くと、辻はまたしても新らしい切花の束を手に靜かに入つて來た。

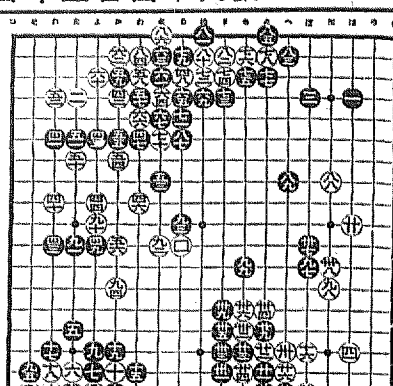
「駄目よ、辻さん、お姉樣はね、姿や辻さんに見舞はれたくないつてとても怒つてゐらつしやるのよ」

「は? 何故でせう?」

辻は妙なワッくく顏はせず乍ら反問した。

圍碁新局 (五)

先相先番 長谷川章 / 河合得次



二十一ほ十二 二十二ぬ一 二十三と一 二十四へ八 二十五る十 …（棋譜）

讀者らん

▲師範よ何所へ行く?……何んだ日會の腰掛會が、憎まれる事はねば……

▲京城は全國都市中で家賃が最も高い物價は好況時代より現在三四割方も下落してゐるのに家賃のみは依然家主の暴利を貪るに任してゐるその他電氣料金……これら特に我が四十萬府民に重大なる影響あるものは到下社會の……(細山木馬生)

▲京畿道學務課長宛に……中等學校……(ボールファン)

▲京城覆生に告ぐ……

今日の新刊

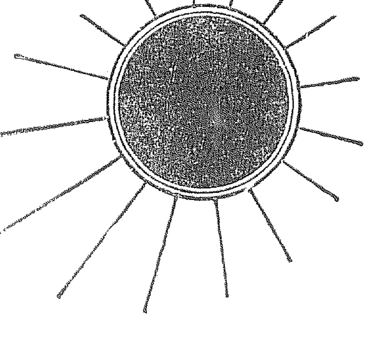
(總務局調書課)

和文部 朝鮮會友(五月號)中野勝次▲朝鮮法規類纂追錄(第二十八號)大谷仁兵衞▲朝鮮通報(第六卷第五號)池田忠造▲平北通報(創刊號)増田忠▲自野(第十七號)庄田眞次郎▲鎮士(第四十一號)竹鷗伊哉▲朝鮮時民月號及五月號菊川榮平▲朝鮮警察新報(第五十號)尾崎嗣太郎▲朝鮮之水産(第八十六號)宮本春雄▲修養時報(第五十號)…▲統營郵便局時報(第四號)…▲地方自治制の實施を以て …ある民權の飛躍とセシメロ行宗正…▲昭和新報(第三十六號)…▲朝鮮之水産(鮮文號第六十六號)…▲樹谷政朗▲全羅道氏族譜 崔昌坤

鮮文部 大洪雷(第四號)…▲立候補鑑 …▲(第二號)北前彫彩

は正し給へそれよりも自己の影響に鄕中せよ(鏡江のすゞめ)▲北鮮の一女性に答ふミルク入コーヒーのシミは表面にタオルを置きウラより冷水にてよくシミの部分をぬらした上ブラシにて輕くスリ表面にアテたるタオルにコーヒシミを吸ひ取らし後冷水にてヌレタ所をタオルにてボカします(紋蔦)▲お願ひいたしたき生活數門外の仕事でも差支へありませんか、一度お目にかゝりお話ししたいと思ひますので御住所を(ちさ)▲栗御生上御希望の品種々有り御通信あれ(忠北背山閑根)

京城キネマ 京龍館 二十二日より三日間上映致します 大衆特別御入場料 …
河合映畫特作大時代劇 おさらば傳次 原作 …
ワーナーブラザース超特作映畫 人肉の桑港 ワーナーオーランド氏 助演 …
喜樂館 昭和特別大興行 …日活會社大衆傑作 忠次の正體 全六卷 …
大正館 二十一日より超特別大興行 … ジャンバルジャン … 尖端に立つ女 十卷
朝日座 本町五丁目 五月二十二日ヨリ 東都浅草名物 カジノ・ド・フォリー 大歌劇團 …
中央館 マキノ … 美丈夫左京 九卷 … 月世界の女 全十二卷 … ごろつき船 後篇全十二卷
東亞倶樂部 二十二日より三日間 … 海國日本 … 間重次郎 …



ミツワ石鹼

日本人の顔面と肌膚と毛髪に最適の

○ミツワ石鹼は
單なる化學上の純石鹼では有りません
◇化學上の純石鹼と云ふのみにては、未だ優れた石鹼とは云へません
◇作用が強くて肌膚を荒らしても、純石鹼は純石鹼だからで有ります

○ミツワ石鹼は
特に其作用が緩和でしつとりと肌膚を整へるのが特長で有ります。優秀石鹼たる所以です

近來石鹼の原料低落の結果、一般石鹼は値下に成りました。本品も亦三十錢の定價が二十錢に成り、而も何處でも勉强して販賣して居ります。二流品に比べて廉價に擬裝するの價値ある品の御愛用を御願ひ申上げます

本舗 東京 ○丸見屋商店

5.27

空くじなし 景品附大特賣 販賣店にて即時進呈
南京虫取液 ペレトン ベルトン 蝿取粉 フリモス 蝿蚊取液 モリ 芳香液 便所臭氣止 モリ 防蛆劑
大阪市西區岡崎橋南詰 株式會社 第一化學研究所

りん病藥 リベール
最も信頼の出來る名藥
五日の試服でキット滿悦
キヽメ、賣れ行、本邦第一
定價 五日分二円 七日分三円 十日分五円
大阪市南久太郎町 竹村製劑所

御料理 まつ山
京城府旭町 電話本局三九一一番

痔疾 肛門病 野崎肛門醫院
京城府岡崎町七番地

定期出帆 朝鮮郵船
博多航路(博多行) 昌州丸 五月二十四日 金剛山丸 五月三十日 …
仁川出帆 代理店國際運輸支店 東京行 佐賀丸 六月八日 大阪行 芝浦丸 六月六日 …
木浦出帆 代理店國際運輸木浦支店 東京行 佐賀丸 六月一日 大阪行 慶州丸 五月二十九日 …
釜山出帆 取扱店大池回漕店 東京西鮮 佐賀丸 六月一二日 …
元山出帆 代理店國際運輸支店 東京行 明治丸 六月八日 …
日本郵船出帆 歐洲行 榛名丸 … 濠洲行 熱田丸 …
朝鮮汽船出帆廣告 釜山出帆 麗水行 … 毎日午前十時半 …
仁川出帆豫定 阪神 … 五月二十三日 …
鮮航同盟會 仁川支部

昭和六年五月廿二日（明治四十年八月十日第三種郵便物認可）

京城日報 號外

發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社 光化門局長四百番 振替京城三〇〇
編輯兼發行人 中野紫夫
印刷人 小川三之介

われ等の選良

第一世府邑會議員

昨二十一日全鮮一齊に施行

各地の當選者一覽

自治への巨歩を踏み出した改正地方制度による輝かしき第一回の府邑會議員總選擧は昨二十一日を以て全鮮有權者の手により華々しくその幕を閉ぢた。顧みれば既戰五旬、激々の陣を張つて猛烈な選戰に終始したのである。この激戰の間に揃ひられて初代府邑會議員の榮冠をかち得た新議員九百二十名中、京城府の四十八名を除く府邑八百七十二名の選良は次の如く決せられたのである（羅州邑および濟州邑は未着）

京畿道

京城府 定員四八名

七二七票 森秀雄
六五二票 波多江千代藏
五〇三票 馬場蔀
四六二票 山中大吉
四二七票 藤田爲與
四一七票 梁在昶
四一七票 寺田榮
四〇六票 濱田虎熊
四〇〇票 森安敏暢
三七八票 鄭求瑛
三七二票 菅總治
三五二票 石森久彌
三四九票 秋山督次
三三〇票 森井與一郎
三二八票 藤村忠助
三一一票 中村郁一
一九六票 任興淳
一九四票 田中半四郎
一九三票 加納一米
一八八票 肥塚正太
一八八票 石原憲一
一八六票 大梅健治
一八六票 尹宇植
一八〇票 近藤秋次郎
一七八票 實諸彌七
一七八票 松本清次郎
一七四票 白石巖
一六九票 增田三穗
一六八票 金思演
一六七票 塚崎兼作
一六五票 洪必求
一六三票 茅野留藏
一六〇票 杉市郎平
一五九票 吳斑煥
一五四票 朴曦明
一五二票 李弘鍾
一四九票 朴準鎬
一四八票 曾我勉
一四六票 金圭瓚
一四六票 大村百藏
一四四票 李圭復
一四四票 曹秉相
一三九票 李升雨
一三三票 成松綠
一三一票 劉承復
一二八票 芮宗錫
一二二票 金在榮
一〇六票 金錫晉

次點
二〇四票 竹內菊太郎
一九六票 韓萬熙
一九五票 武上安一
一九〇票 申昇均

仁川府（定員三〇名）

一三二票 吉木壽介
一一八票 杉野榮八
一一七票 廣野與平
一一一票 代田繁治
一一一票 中川哲
一一〇票 吉田秀次郎
九八票 村田伊
八八票 永井房吉
八二票 中保與藏
八〇票 結城雅治
七八票 增井經治
七四票 加來次夫
七一票 後藤連平
六八票 金允福
六八票 奧田谷榮次郎
六六票 今村彌次郎
六五票 伴滕藏
六三票 樋渡龜三郎
五七票 壬生一夫
五五票 鄭泰翊
五四票 大石秀吉
五三票 浦田三郎
五二票 神宮朴
五二票 金洪生
五二票 趙基鎬
四六票 金鍾獎
四六票 孫亮漢
四三票 佐藤潤寶
四二票 李昌雨
四〇票 金成運

次點
三五票 金兌鎬

開城府（定員二十七名）

八五票 朴甚淵
七四票 馬玄圭
六四票 李英煥
五七票 趙明鎬
五六票 金永杰
五二票 崔滿永
五〇票 朴鳳儀
五〇票 崔大鉉
五〇票 崔鎰模
四九票 山附實隆
四九票 金致鳳
四二票 石原博太
四一票 高演承
四一票 金俊烱
四〇票 金志河
三八票 李永祐
三七票 伊藤菊次郎
三七票 林演瓘
三六票 宮崎金藏
三六票 全□□
三四票 金基晃
三三票 良永猛
三〇票 金正浩
二八票 水野□
二七票 朴尙玉
二五票 崔仁輝
二三票 久保田新三郎

水原邑（定員十二名）

三一票 鶴那千代
二八票 岸田甫
二七票 近藤濟吉
二三票 篠元俊之助
二三票 洪恩先
二二票 尾崎秀八
二一票 李完爵
二一票 金炳浩
二〇票 李吉泰
二〇票 申敬潤
一九票 香山弘
一九票 朴□根

永登浦邑（定員十名）

二〇票 山中巳之助
一八票 手島常五郎
一七票 山崎末次郎
一七票 粟津信爾
一六票 金泰準
一四票 名井貞亮
一四票 崔俊永
三三票 金圖璘
二一票 竹原初藏
一二票 鄭寅燮

次點
一〇票 大串鼎八

慶尙南道

釜山府（定員三十三名）

內地人側
二五〇票 五島伍郎
二四九票 上杉古太郎
二三二票 河野竹藏
二二七票 芥川完一郎
二二六票 山田惣七郎
二〇八票 榊山程雄
二〇八票 竹下隆平
二〇〇票 松岡源太郎
一九九票 井谷義三郎
一九五票 西條利八
一八九票 山田信吉
一八二票 竹內鈍
一七九票 山川定
一七六票 澤山寅彥
一六六票 白石馬太郎
一六六票 坂田文吉
一五八票 西村浩次郎
一五六票 中山喜市
一五三票 田口愛治
一四八票 大矢香松
一四五票 山本榮吉
一三四票 小原爲
一三〇票 中島祖太郎
一二九票 川島喜彥

次點
一一五票 水野□一

朝鮮人側
一七二票 李榮彥
一四二票 辛□甲
一三三票 魚大成
一三二票 金準鎬
一〇五票 權仁壽
一〇二票 李容玉
九八票 金璋泰
九一票 睦順九
九一票 李春雨

次點
八九票 □□□

馬山府（定員二十四名）

八九票 具滋旭
八二票 金鉉順
七九票 常松泰
六九票 松原早藏
六六票 西田木惣市
六一票 西野繁民
五六票 木田穆五郎
五四票 井上義理
五四票 渡邊武一郎
五三票 水野清
五三票 加藤徽一郎
五一票 張在軾
五〇票 徐基弘
四九票 松本多藏
四八票 三宅吉郎
四八票 清水徙一
四六票 陳撰甲
四六票 李陸雨
四四票 山內勉
三八票 金容進
三四票 松村清吉
三四票 黃甲周
三三票 金性鉉
三二票 鄭永在

統營邑（定員十四名）

四三票 山根才吉
四二票 鴨谷隆太郎
三九票 卓恩朝
三八票 松浦喜作
三七票 谷本寅吉
三七票 郞泰鎭
三五票 衛藤竹彥
三二票 許基棹
三二票 兒玉亟一
三一票 徐將致
二七票 金宋元
二五票 田島十字夫
二三票 島村新平
二二票 朴班洪

晉州邑（定員十四名）

四二票 金甲順
三七票 裵汶鉉
三五票 張成龍
三四票 上原三四郎
三四票 李豐永
三四票 申鉉璟
三三票 李璟憲
三二票 鄭尻庄市郎
三一票 北川成三郎
三〇票 岡島佐七郎
二八票 原田定造
二八票 杉亨
二七票 井上倉藏
二〇票 □□□

次點
一五票 李範成

東萊邑（定員十二名）

三三票 岸良小次郎
三三票 韓星洪
三一票 青山文三
三一票 李鶴云
二九票 金秉圭
二九票 朴吉洪
二七票 金文在
二七票 金熩寶
二四票 金友三
二三票 朴照洵
二三票 朴遇衡
二一票 李相泳

次點
一九票 尹世炳

總投票數三四五票無効一票棄權二六票

鎭海邑（定員十二名）

五〇票 野崎常藏
四六票 東松鎬吉
三八票 中出清太郎
三七票 齋藤稜輔
三六票 宮下一衞
三四票 河野且次
三二票 松本久米治
三〇票 河野元助
二八票 崔濟弘
二七票 洪濟仲
二四票 金汝圭
二五票 金秉一

次點
二四票 中島孝俊

密陽邑（定員十二名）

二八票 吳仁德
二七票 渡邊彌藏
二六票 朱泰元
二五票 北村降
二四票 表文七
二三票 堀見源太郎
二三票 中村元生
二二票 戶田常吉
二一票 孫永晶
二〇票 朴景鎬
二〇票 孫振熙
二〇票 金容吉

次點
一八票 光友近雄

平安北道

新義州府（定員二十七名）

一〇四票 橫江重助
九二票 金宗浙
九一票 高秉哲
八九票 多田榮吉
八八票 加藤鐵治郎
八三票 卓昌河
八一票 大館宇三郎
八〇票 柴田陶光
八〇票 金振汝
七七票 栂山嘉六
七五票 臼井水城
七五票 岡本豫三
七三票 崔昌朝
七一票 李熙廸
七〇票 神保信吉
六九票 野原□次郎
六〇票 長澤紀代司
五九票 奇良井勘市
五七票 吉井弘
五三票 鄭元燮
五〇票 近藤精一
五〇票 中込精一
五〇票 李鳳首
四二票 金昇福
三九票 小川延吉
三六票 張仁卿
三六票 李潤湜

次點
三一票 西浦忠助
二二票 黑島直熊

投票總數 一、八九二票 無効投票 五票

義州邑（定員十二名）

三三票 李晉榮
二二票 金志梓
一九票 矢野勝
一九票 文昌根
一七票 尹相和
一七票 申彥裕
一六票 金光彬
一六票 金炳鍊
一三票 福山國光
一三票 齋藤奎一
二一票 土肥平一郎
一〇票 金秉憲

次點
一〇票 洪錫善

宣川邑（定員十二名）

當選 佐々木光藏
同 吉本吉尾
同 宇田豊勝
同 吳龍泰
同 李泳賀
同 高益守
同 洪致業
同 朴賀斌
同 魯晶麟
同 李賀浩
同 李元根
同 金治恒

江界邑（定員十名）

二〇票 池永友和
一八票 阿野野若
一七票 楊致澤
一六票 足立長吉
一六票 田時恒
一六票 劉基貞
一六票 安部榮雄
一五票 金泰殷
一五票 金偶琁
一一票 孫應範

次點
一〇票 金延鉉

定州邑（定員十名）

二三票 成奭永
二〇票 植松猛丸
一六票 田邊貞
一六票 松本貞藏
一六票 今村孫市
一六票 清松辛
一四票 盧應根
一二票 金夢駿
一二票 金晉行
一一票 張應三

次點
李昌健

全羅南道

木浦府（定員二十七名）

八七票 吉田良藏
六三票 伊誠輔
六一票 清水金四郎
五八票 松井邑次郎
五八票 內谷萬平
五〇票 森酒井
四七票 金容福
四四票 權寧麟
四四票 車南鎬
四二票 福田有造
四二票 佐藤秋二
四〇票 李根彰
四〇票 永田萬平
三九票 梅田林平
三八票 金西燮
三七票 村上直助
三六票 疋生作馬
三六票 具宗泰
三六票 井上魔
三五票 伊忠吉
三五票 金明鎬
三〇票 石森武男
二九票 岡村又六郎
二八票 國田林平
二七票 宋文玉
二六票 山本鐘近
二五票 奈良次郎
二五票 野口次郎

次點
二五票 郡炳覺

光州邑（定員十四名）

六四票 坂口彥助
五九票 金信偶
五八票 相馬鳳作
五八票 崔駿基
五四票 谷口隆
五四票 中島熊郎
五四票 坂本二郎
五一票 安藤適
五〇票 內山重夫
四六票 岩橋朝一
三五票 岩男隆
三四票 金相淳
三四票 稻本有推
三三票 安定基

次點
三三票 李起浩

投票總數 七八七票 棄權 四二票 無効 四票

麗水邑（定員十四名）

五〇票 李文店
三四票 呂千齡
三一票 田中後吉
二八票 兪國濬
二七票 金振澤
二六票 讚木政一
二六票 鄭在鎰
二五票 武田晨一
二四票 渡邊興三郎
二三票 大塚治三郎
二二票 李翻完
二二票 南至星
一九票 朴鉉來
一八票 松本敏良

次點
片岡韻

全羅北道

群山府（定員二十四名）

八八票 伊藤光三郎
八七票 向井松次郎
八七票 前田孫平
七八票 中尾正一
七五票 樋口虎三
七一票 山本一男
六九票 久保宮太
五八票 氏家重吉
五三票 光谷嘉八
四八票 町井重太郎
四七票 檜垣孫三郎
四六票 茶野彌次郎
四六票 森木岩之助
四五票 上田朴
四二票 內田重吉
四〇票 淸水嘉作
三九票 金鼎基
三八票 泉作二
三八票 金瑞集
三七票 河上龍太郎
三六票 徐洄淳
二六票 全□□
二五票 金白湘
二三票 李□□

全州邑（定員十四名）

九五票 松本福市
七七票 大野三津男
六六票 加藤進三
四九票 古屋野正治
四九票 金昌熙
四〇票 富田理七
四〇票 上野茂雄
四〇票 久永麟一
三七票 姜完善
三四票 申時澈
三二票 林澤龍
三〇票 柳直澄
二七票 徐漢旭
二五票 金泰斗

次點
二五票 田昌植
二三票 鄭順謨
二〇票 崔禮燮

益山邑（定員十二名）

四七票 河本國三郎
四七票 背田竹治
四七票 新井久一
四三票 吉田松太郎
三六票 草ケ谷英之助
三四票 申泰瑨
三一票 文炳玉
三〇票 五百藏直樹
二九票 金永來
二七票 土車仁作
二七票 張□□
二六票 文致淳
二一票 李秉國

次點
同四票 吉井稔雄

總投票數 四五三票

慶尙北道

大邱府（定員三十三名）

二二〇票 伊藤吉三郎
一八五票 古谷治輔
一七九票 坂本俊資
一七二票 大島金藏
一五〇票 高橋四郎
一四〇票 山口榮吉
一三八票 松木誠一
一二二票 中平五郎
一二八票 大澤新三郎
一一〇票 柴田千代吉
一〇九票 金完燮
一〇五票 徐丙和
一〇四票 大野庄三郎
一〇四票 山北光德
一〇二票 江頭勝之助
九五票 閔永惠
九三票 朴昌根
八九票 高田官吉
八八票 武尾賴羲
八六票 小川德長
八六票 許智
八三票 黑川國治
七八票 小野元太
七七票 森淸吉
七七票 孫致殷
七六票 許貨
七五票 眞木深一
七三票 林尙助
七一票 畑木能平
七一票 塚原宇一
七〇票 鄭振源
六六票 立木喜三
六五票 金正鐸

次點 六四票 秋秉和

投票總數 四、〇一六 有効 三、九八四 無効 三二 棄權矢權 五一五

浦項邑（定員十二名）

三二票 北川利八
二五票 岡部與一
二三票 大上留造
二三票 樋猪之助
二二票 金東德
二〇票 福島伊平
二〇票 田中貫
一九票 鶴田俊
一八票 吉本信勝
一七票 金斗河
一七票 崔炳基
一六票 尹鍾炳

次點
一五票 吳錬洙
一四票 鄭相顯
一二票 金秉秀
一〇票 崔漢樹

慶州邑（定員十二名）

四四票 諸鹿央雄
四二票 崔泳禄
三七票 光成勝一
三六票 崔滋基
三〇票 丁奎誌
三〇票 崔述龍
三〇票 崔義鎬
三〇票 築成萬作
二七票 鄭演表
二二票 川路吉太郎
二二票 白容平
二二票 金性權
二〇票 崔益楨

次點
一五票 孫永熙

金泉邑（定員十二名）

四三票 照山正三
三九票 金相斗
三九票 高橋平吉
三四票 金惠文
三〇票 高田勝吉
二九票 市原鎔福
二八票 趙熙甲
二八票 福岡直助
二五票 崔國台
二三票 星野光兒
二三票 李演賦
二三票 平野與八郎

安東邑（定員十二名）

四五票 尹佐衛
三三票 松永昂七
二七票 趙極魯
二四票 林田重男
二三票 權五國
二二票 朴致魯
一九票 元田武雄
一八票 權台灑
一八票 甲田貞
一七票 權寶發
一五票 金斗照
一五票 徐丙老

次點
一三票 □□□

平安南道

平壤府（定員三十三名）

一八二票 大村勇藏
一八一票 橋田虎之助
一六七票 梶道夫
一五四票 宋永祥
一四六票 吳崇殷
一四四票 平井高剛
一三九票 福木理
一三四票 吉村源治
一三〇票 姜炳駿
一二〇票 今井銘次郎
一一九票 松井民治郎
一一六票 臨井干城
一一四票 伊藤佐七
一一三票 松尾六郎
一一一票 李基燦
一〇七票 川橋圭三郎
一〇七票 邊麟奇
一〇六票 原田百輔
一〇四票 山下友次郎
一〇三票 稻葉善之助
一〇二票 鄭寅河
一〇二票 林田四郎
一〇二票 崔霖煥
一〇〇票 金能秀
一〇〇票 內田錦雄
九六票 鄭成胤
九二票 崔鼎默
九〇票 江崎萬八
八九票 梁利澤
八九票 桑谷寶
八八票 金鼎七
八八票 韓國濟
八六票 金永弼

次點
八五票 李國翰

安州邑（定員十二名）

一八票 久田茂器
一六票 金鎭澤
一六票 尹相炬
一四票 李晋郁
一四票 鄭俊泳
一四票 洪再鳴
一三票 李東範
一三票 金秉奎
一三票 李茂永
一〇票 金秉基
一〇票 松岡眞一
一〇票 金昌洙

次點
一〇票 金相鎬

鎭南浦府（定員二十七名）

七二票 泉山熊次郎
七二票 李鍾燦
六五票 澤田吉平
五五票 尹基元
五四票 築恕夫
五一票 鈴木種一
三七票 林禮根
三六票 古川順吉
三六票 馬島彌藏
三五票 松岡林三郎
三五票 笠村吉笠
三四票 趙定鎬
三四票 張瑞彥
三二票 伊丹俊平
五一票 豐田良二
四五票 河村國助
四四票 中村信雄
四二票 全洛洵
四一票 重枝太宗
四〇票 李榮琮
三九票 李根敏
三三票 呂□松
三二票 金兌炳
三二票 林承範
三一票 吳中洛
三〇票 加藤愛治
二九票 申□中

有權者 一、四二八 內投票數 一、二二六 無効 五

咸鏡南道

咸興府（定員二十七名）

八四票 國枝捨九郎
七九票 朴鼎鉉
七六票 林良作
七六票 劉炳鑫
七三票 玉置省三
六八票 韓昌逵
六六票 木村重樹
六六票 渡邊利一
六六票 蔡容默
六二票 大川市二
六一票 李義璣
六〇票 張道河
五七票 吉町石太郎
五三票 崔相玉
五一票 內田牟十
四八票 毛礪福
四八票 金夏涉
四七票 孫翰新
四四票 中原正作
三八票 松村榮三郎
三八票 森田泰治
三五票 中島信太郎
三四票 韓相周
三三票 高敬軾
三〇票 倉田喜丈
三〇票 佐田實
二九票 池田金次郎

次點
二八票 權宅麟

元山府（定員二十七名）

投票總數 一、五六二票 棄權 內地人 七分 朝鮮人 一割

一二七票 神宮興太郎
一〇三票 杉野多市
一〇〇票 星野和正
九五票 小山太郎
九〇票 猶橋勛
八四票 新谷新七
七八票 小野文吉
七六票 北谷德一
七三票 萩居武也
七二票 川澤音太郎
七一票 金樹根
六六票 魏楨鶴
六五票 矢野榮作
六五票 全龍奎
六〇票 辻宗一
五九票 林虎英
五九票 南百祐
五八票 徐永奎
五八票 崔光鉉
五七票 孫祚鳳
五一票 殷岡彥一郎
四九票 虞文駿
四九票 齋藤捨吉
四九票 金鍼國
四八票 稻伏進

四一票 韓光洙
三八票 金鳳晧

總投票數（一八九四票）內無効（一三票）棄權率一割八分

北青邑（定員十二名）

三三票 裵德龍
二八票 朴南極
二六票 吳壽永
二五票 金正龍
二四票 朱貞爛
二三票 梶田治一
二二票 金大式
二二票 方錫鎬
二二票 金仲福
二二票 趙鍵在
二〇票 田代佐十
二〇票 李信吉

次點
一〇票 宋本奧一

黃海道

海州邑（定員十四名）

三九票 上村晁資
三五票 高橋謙三
三四票 崔準燮
三四票 吳世鉉
三三票 崔鎭穆
三〇票 飯村才吉
三〇票 池貫一
三〇票 金相鎰
二八票 濱波強一
二五票 垣內初藏
二四票 楢崎早一郎
二一票 全冀大
一九票 朴盤行
一八票 平井正雄

次點
一六票 李圭焕
一五票 清水房吉
一四票 韓泳觀
一三票 崔昌文
八票 金永烈

沙里院邑（定員十四名）

三三票 田延洙
三一票 李鋼源
二九票 位田嘉七
二八票 邊宅洙
二六票 任敎宰

二三票 勝田益三郎
二三票 荻野鶴八治
二二票 村松義雄
二二票 李東俊
一九票 朴璣洛
一八票 山澄邦八
一八票 張翻鎬
一八票 金貞晏
一七票 李根鎬

投票總數 三五九 棄權 三六

兼二浦邑（定員十二名）

投票總數 二五三 無効 三四

一三票 小田俊一
一三票 □□輝三郎
一三票 齋藤壯一
一〇票 植村虎松
一八票 若木正一
一八票 矢口留一郎
一七票 淵上近右衛門
一六票 入江好太郎
一四票 橋本光毅
一三票 吳鎭憙
一三票 朴來完
一三票 金仁容

次點
一二票 李鎬駿

忠清南道

大田邑（定員十四名）

七五票 伊藤健藏
五八票 米吉宇十
五三票 須々木權次郎
四八票 山川德太郎
四七票 佐藤庄太郎
四六票 木□義足
四三票 古田乙吉
四二票 南部京平
四二票 金東洙
三六票 中村德太郎
三五票 金大英
三四票 野木林造
二四票 金鉦夏

總投票數六九五票（內失格二票）棄權 三二票 無効 五票

公州邑（定員十二名）

二〇票 佐藤李平
一八票 杉岡廷輔
一八票 野崎朝志
一八票 三戶正助
一七票 並田市三郎
一五票 洪元杓
一五票 金甲淳
一五票 權益采
一四票 吳慶遠
一四票 外山新右衛門
一三票 水谷辰利
一三票 洪晚植

次點
一二票 岡澤英夫
九票 金完善
八票 田中忠見

總投票數 二三三票 內無効一票 棄權 二四票（內地人）六票（朝鮮人）

天安邑（定員十二名）

二六票 姜允鈞
二四票 成商殷
二三票 丸山玉禍

三三票 尹炳燮
三〇票 安田貞之
三〇票 井上喜太郎
一九票 村上甫郎
一八票 橋本兆太郎
一七票 井上晋一
一七票 吉尾治三郎
一六票 金紹燦
一四票 小坂定

次點
一二票 李重和

有權者總數 二四九九票 棄權 一三六票

江景邑（定員十二名）

三〇票 關根健次郎
二七票 小島又助
二七票 石本啓哲
二五票 谷口覺太郎
二三票 高寶煥
二三票 丁奎鎭
二二票 粱泰玉
二一票 辻川元助
二〇票 岩崎勝一
二〇票 伊賀修治
一七票 朴在新
一九票 金載龍

次點
一三票 金貝鉉

鳥致院邑（定員十名）

四〇票 福田正一
三一票 白井桑助
二六票 片山隈太
三三票 小長政太
一九票 中井強太郎
一一票 竹原賀次郎
一五票 洪淳非
一五票 尹相文
一二票 崔錫圭
一〇票 崔錫發

裏面に續く

本號外は本紙に再錄せず

咸鏡北道

淸津府（定員二四名）

三一〇票 西谷七郎
三三三票 [illegible]
二〇三票 松下[illegible]郎
八七票 田中源右衛門
八四票 [illegible]
八二票 [illegible]一
八二票 文[illegible]
七七票 崔[illegible]成
七四票 [illegible]
七三票 車[illegible]
七〇票 山下[illegible]
六七票 [illegible]右衛門
六五票 [illegible]乃文
六三票 [illegible]
五九票 [illegible]小四郞
五七票 [illegible]
五四票 [illegible]
五四票 [illegible]一郞
五四票 加藤[illegible]
五〇票 大[illegible]
五〇票 [illegible]五郞七
四九票 [illegible]
四六票 李[illegible]
四三票 [illegible]
四三票 [illegible]

城津邑（定員十二名）

三五票 北川[illegible]
三三票 中尾[illegible]
三三票 金[illegible]
三三票 金[illegible]
三三票 [illegible]
二九票 [illegible]三郞
一八票 [illegible]
一八票 金[illegible]
一八票 李[illegible]
一七票 山下[illegible]太郞
一五票 金[illegible]
一五票 金在[illegible]

羅南邑（定員十二名）

次點二五票 [illegible]
有權者總數 五二〇票
總投票數 四九八票
無效 三票
五八票 [illegible]三郞
五七票 [illegible]一郞
四六票 [illegible]
四三票 [illegible]
三七票 [illegible]
三六票 金[illegible]
三五票 [illegible]
三五票 [illegible]
二九票 [illegible]三郞
二九票 [illegible]
二八票 [illegible]
二五票 [illegible]

雄基邑（定員十四名）

四〇票 [illegible]
三五票 [illegible]
三二票 [illegible]
三二票 [illegible]
三六票 [illegible]
三六票 山中[illegible]郞
三三票 [illegible]
三三票 李[illegible]
三二票 金[illegible]
三二票 金[illegible]
三〇票 [illegible]
二九票 崔[illegible]
二九票 金[illegible]
一九票 朴[illegible]

會寧邑（定員十二名）

三八票 李[illegible]
三五票 金[illegible]
三三票 [illegible]
二九票 金[illegible]
二九票 [illegible]
二八票 [illegible]太郞
二七票 [illegible]
二六票 [illegible]
二五票 [illegible]
二三票 [illegible]
二三票 [illegible]
二二票 [illegible]

江原道

春川邑（定員十名）

四五票 山中[illegible]
四〇票 [illegible]
三〇票 [illegible]
二八票 [illegible]
二六票 [illegible]六郞
二五票 [illegible]
二四票 李[illegible]
二四票 丁[illegible]
二三票 [illegible]
二三票 申[illegible]
次點 二二票 [illegible]
九票 [illegible]
五票 [illegible]

鐵原邑（定員十二名）

四四票 [illegible]
三二票 金[illegible]
二五票 [illegible]
二四票 [illegible]
二二票 李[illegible]

江陵邑（定員十二名）

[illegible]

忠淸北道

忠州邑（定員十四名）

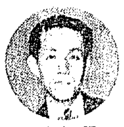
[illegible]

淸州邑（定員十二名）

[illegible]

懸賞募集

京城小唄



西條八十氏

中山晋平氏

賞金

壹等　壹篇　金五百圓
貳等　壹篇　金壹百圓
參等　壹篇　金五拾圓

一、歌詞の內容

京城の誇り……京城の象徵
京城の環境……京城の前途

等、希望と光明にかゞやく大京城の理想を高唱し、右の諸項の何れかを適當に取捨按配し府民が共に唱和するにふさはしきものとし、なるべく平易輕快なる詩調をもつてわが京城を表現するものたる事

二、應募規定

歌　詞……歌詞は七五調四句を以て標準となし、四聯乃至五聯程度とす

條　件……A　用紙は原稿用紙、又は半紙
B　一人數篇を應募するも可。但し必ず各篇の末尾に應募者の住所本名を明記の事
C　必ず自己の創作とし、剽竊改竄等は採らない
D　應募作品は一切返戾せず

締　切　昭和六年　六月十日

宛　名　京城日報社京城小唄懸賞係

選　歌　西條八十氏

作　曲　中山晋平氏

當選歌　版權等は一切主催者に屬す
その他一等當選作は適當の曲譜決定の上、これを京城小唄として、一般に提供せんとするものである

修　正　當選歌といへども審査員の意見によつて歌詞を修正することがある

京城日報社